

5. 第二次事前評価調査報告書

ミャンマー連邦児童中心型教育強化プロジェクト
第二次事前評価調査報告書

第二次事前評価調査報告書
目 次

第1章 調査の目的.....	91
1 - 1 調査団派遣の経緯と目的	91
1 - 2 調査団の構成.....	91
1 - 3 調査日程.....	91
第2章 プロジェクト活動計画（第一次事前評価調査内容からの変更・追加点）	92
2 - 1 ミャンマー教育政策における本プロジェクトの位置付け	92
2 - 2 プロジェクト目標	92
2 - 3 戦略及び活動.....	95
2 - 4 投入	104
2 - 5 活動地域及び対象グループ.....	107
2 - 6 プロジェクト実施・運営体制	110
2 - 7 活動スケジュール	111
第3章 パイロット地域の現状	113
3 - 1 ベースライン調査の目的	113
3 - 2 ベースライン調査内容	113
3 - 3 ベースライン調査体制	115
3 - 4 ベースライン調査手順	116
3 - 5 ベースライン調査結果	117
第4章 プロジェクトの円滑な実施のための留意事項.....	138
4 - 1 ミャンマー側留意事項	138
4 - 2 日本側留意事項	142
別 添 資 料.....	145
別添資料1. PDM.....	147
別添資料2. BERDC 施設レイアウト	149
別添資料3. 活動計画案（和文・英文）	153
別添資料4. ベースライン調査 調査票（TEO/ATEO 対象）	158
別添資料5. ベースライン調査 調査票（校長対象）	161
別添資料6. ベースライン調査 調査票（教師対象）	168
別添資料7. ベースライン調査 調査票（保護者対象）	173
別添資料8. ベースライン調査 調査票（児童対象）	175
別添資料9. ベースライン調査回答数	177
別添資料10. ベースライン調査 授業撮影対象校.....	180
別添資料11. Gyobingauk タウンシップ地図.....	181
別添資料12. Chammyatharzi タウンシップ地図	183

別添資料 13.	Dalla タウンシップ地図.....	185
別添資料 14.	ベースライン調査 TEO/ATEO 回答結果.....	186
別添資料 15.	ベースライン調査 校長回答結果	189
別添資料 16.	ベースライン調査 教師回答結果	195
別添資料 17.	ベースライン調査 保護者回答結果.....	201
別添資料 18.	ベースライン調査 児童回答結果	204
別添資料 19.	関係者との面談録.....	207

第1章 調査の目的

1-1 調査団派遣の経緯と目的

ミャンマー教育分野においては、1997年からJICA 専門家が派遣され、以来基礎教育の質を改善するための改革を直接支援する協力を実施してきた。2001年4月から実施されている開発調査「MBESS¹⁵」では、「CCA¹⁶の導入」を目指し、教師用指導書の開発、教員養成大学の機能強化案の策定、小学校整備計画の策定を実施してきた。開発調査における活動成果をもとに、ミャンマー教育省は、このCCAの導入を質の向上の主要な柱と位置付け、その全国的な普及を目指す方針である。具体的には基礎教育リソース開発センター（Basic Education Resource Development Center : ERDC）を新たに教育省内に設立し、同センターを中核機関として今後CCAを全国的に導入・普及していくための体制整備を行なうこととしている。しかしながら、CCAに基づいた小学校カリキュラムの改訂を順次実施していくためのスタッフの養成、今後全国的な研修にあたる教育大学教員の能力向上や研修員の養成、CCAの考え方に基づく教育大学カリキュラムの見直し、及び研修プログラム策定を行なうためのノウハウや経験が教育省に不足しているのが現状である。

このような背景のもと、ミャンマー政府はCCA普及体制の確立を目的とする技術協力プロジェクトであるSCCAの実施を要請した。この要請を受け、プロジェクトの妥当性や実施体制を確認し、基本計画を策定するための調査（第一次事前調査評価第）が2002年12月2日～14日に実施された。さらにこの第一次調査の結果をもとに、より詳細な準備を進め、効果的で円滑なプロジェクトの運営を図るために、第二次事前評価調査団が派遣された。この第二次事前調査の目的は、プロジェクトの効果的なアプローチ及び活動内容の検討、活動計画案の策定、パイロット地域の選定、ベースライン調査の実施、及び技術協力プロジェクトの実施機関となるBERDCの設立に係るモニタリング等を行うことであった。

1-2 調査団の構成

「プロジェクト効果分析」を担当するコンサルタント1名で構成された。

1-3 調査日程

現地調査 2003年5月14日～9月17日

¹⁵ 当該開発調査についての詳細は、JICA(2002) *Development Study for the Improvement of Quality and Access of Basic Education in the Union of Myanmar, Final Report* 及び JICA (2003) *Progress Report III* を参照されたい。

¹⁶ カリキュラム主体ではなく、各学年で教えるべき内容を、子どもの心理や発達段階、経験・知識に配慮して提示することがCCAの基本的概念であるが、ミャンマーにおけるCCAの導入にあたっては特に、子どもが自由に楽しく物事を考え、それを表現することを支援するという側面を強調している。

第2章 プロジェクト活動計画（第一次事前評価調査内容からの変更・追加点）

2 - 1 ミャンマー教育政策における本プロジェクトの位置付け

ミャンマー政府は、基礎教育の普遍化を達成するための EFA 行動計画（National Action Plan for Education for All）を 2003 年 3 月に取り纏め、初等教育の量の拡充及び質の向上に係る活動計画を策定した。その中で、取り組むべき主要な課題として教授／学習活動（Teaching-Learning Approaches）の改善を掲げ、従来の暗記・講義中心の授業から児童中心型の授業へと、改革を進める方針を明確に打ち出している。この EFA 行動計画の最大の目標が『基礎教育へのアクセスと質の向上』であるが、それを達成するための戦略として、「子どもに優しい学校の拡充（Developing and expanding child-friendly schools）」を掲げている。次の 5 項目がその具体的な内容である。

- ・ 学校施設の改善
- ・ CCA の実践
- ・ 教材の十分な確保及び効果的な活用
- ・ 学校運営の改善
- ・ コミュニティ参加の促進及び組織化

このように CCA の実践は、ミャンマーの教育上位政策を実現するために不可欠なニーズとして位置付けられている。JICA がこれまで実施してきた開発調査「MBESS」も、これらの EFA 活動を支援するものとして、EFA 行動計画に明記されており、二国間援助機関の中では、唯一 JICA が EFA 実施機関として位置付けられている。

従って、本プロジェクトの上位目標は、児童中心型アプローチの実践が小学校教育において定着することである。

上位目標

ミャンマーのすべての公立小学校（及び中学校／高校の小学部¹⁷）に CCA の概念が導入され、CCA に基づく授業が実践される。

2 - 2 プロジェクト目標

上記の上位目標を達成するためには、

- ① CCA 普及のためのモデル（研修プログラム、現場での実践モデル）が開発されること
- ② CCA 普及を担う組織・スタッフが育成されること
- ③ CCA 普及を進めるための明確な政治的意志のもと、財政的リソースが確保され、CCA 普及のためのプログラムが各地で実施されること

が必要である。

本技術協力プロジェクトは、これまでの日本の協力の成果を踏まえて、①CCA 普及のためのモデ

¹⁷ ミャンマーの中学校、高校の大部分が小学校を併設していることから、括弧書きの部分を追加した。

ルの開発、②CCA 普及を担う組織・スタッフの育成について、協力を実施するものである。③に関しては、基本的にミャンマー側の検討事項であるが、広範囲への普及にあたっては、外部のリソースの活用が不可欠であることから、本プロジェクトの実施においても、NGO を含む他援助機関との協調の可能性を探ることが求められる。

図 1 は、CCA 教育の普及を図るために必要な具体的事項を取り纏めたものである。図に示す通り、CCA の普及のためには、単に現場の教師の能力向上だけではなく、将来教師になる教育大学学生への働きかけ、ひいてはその教育大学で教鞭を取る教育大学教員の知識・能力向上が不可欠である。さらに、現場で教師が新たな試みを実践できるよう、教師に対する支援・モニタリング体制を確立する必要がある、様々な関係者への働きかけが求められる。また、将来的には、理科・社会・総合学習以外の教科においても CCA に基づく教師用指導書を開発することや、現在欠如している継続的な現職教員研修のあり方を検討すること等、様々な活動を継続していくことが必要である。本プロジェクトは、このような活動を実現していくための機関として、ミャンマー側が設立を計画している BERDC をプロジェクトの実施機関とし、この機関が当面の CCA の普及に必要な技術基盤を身につけ、将来的にミャンマー政府がこの BERDC を核として、教育の質の向上に取り組んでいけるような体制づくりを目指すものである。

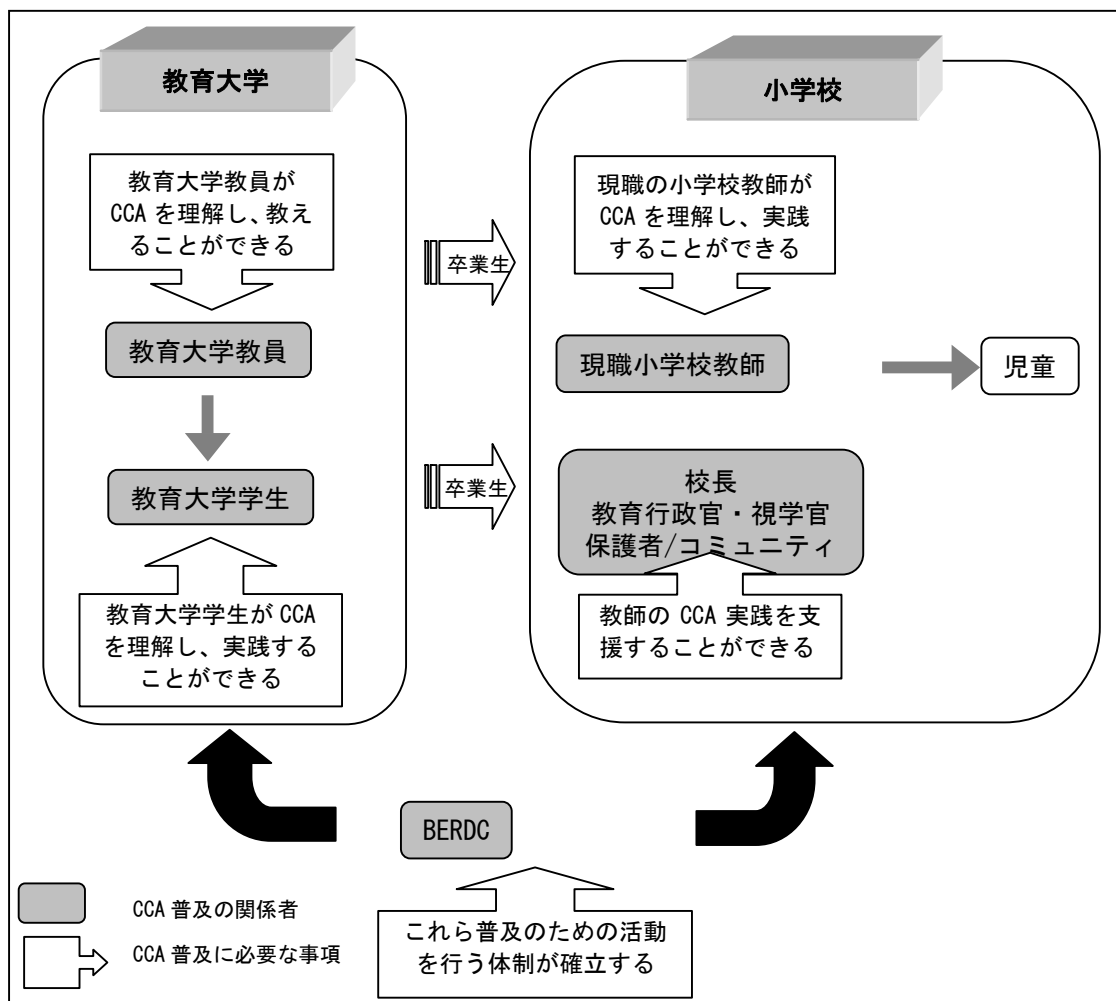


図 1 : CCA 普及に必要な事項の概念図

本プロジェクトは、これらの CCA 普及に関わる関係者すべてに働きかける CCA 普及のモデルを開発することを目的とし、パイロット地域でその実践を試みるものである。プロジェクトの範囲で期待される明確な成果は、パイロット地域でのみ測定され得るという理由から、第一次事前評価の段階では、「パイロット地域（パイロット教育大学、パイロット小学校）において、BERDC を通じて CCA に基づく授業が実践される」ことが、プロジェクト目標として設定されていた。しかし、上位目標を達成するためのプロジェクトの目的は、パイロット地域における実施ではなく、パイロット地域での実践を通して、より広い地域で活用できるモデルを開発し、全国的な普及のための準備を行なうことであり、BERDC がそれらの活動を実施できるように支援することである。このため、このプロジェクトの意図が明確に伝わるよう、次のようにプロジェクト目標を改めた。

プロジェクト目標

BERDC による、小学校における CCA 普及のモデルが確立する。

このプロジェクト目標を達成するためには、パイロット地域における実施を通して、図 1 に示した、「CCA 普及に必要な事項」について、効果的なアプローチを開発することが必要である。つまり、パイロット地域で、

- 教育大学教員の CCA に関する基本的理解が深まること
- 教員大学学生が CCA に関する知識・技能を身につけること
- 現職教員が CCA に関する実践的な知識・技能を身につけること
- 学校管理者（校長・教育行政官／視学官¹⁸）が教師を支援できること
- 保護者・コミュニティ¹⁹が教師の活動に理解を示し、支援できること
- BERDC スタッフが CCA 普及活動を実施できるようになること

を目指した活動を実施し、その結果をもとに、教育大学と小学校における CCA 普及のプログラムを開発することが、プロジェクトの目標を達成するために求められる成果である。

プロジェクトの成果

- ① BERDC が CCA 普及プログラムを実施していくための研修能力を有する。
- ② 小学校教師及び管理者（教育行政官及び校長）を対象とした CCA 普及プログラムが開発される。
- ③ 教育大学スタッフの CCA に関する知識・実践技術能力が向上する。
- ④ 教育大学学生に対する CCA 普及プログラムが開発される。

¹⁸ ミャンマーの基礎教育においては視学官という明確なポストはなく、タウンシップの教育行政官である、TEO・ATEO が視学官の役割も果たす。通常小学校は主に ATEO が、中学校・高校は TEO がそれぞれの監督業務を担当する。

¹⁹ タウンシップ内では、他に Township の SPDC(State Peace and Development Council)、Yayaka と呼ばれる村長等が重要な教育関係者となる。

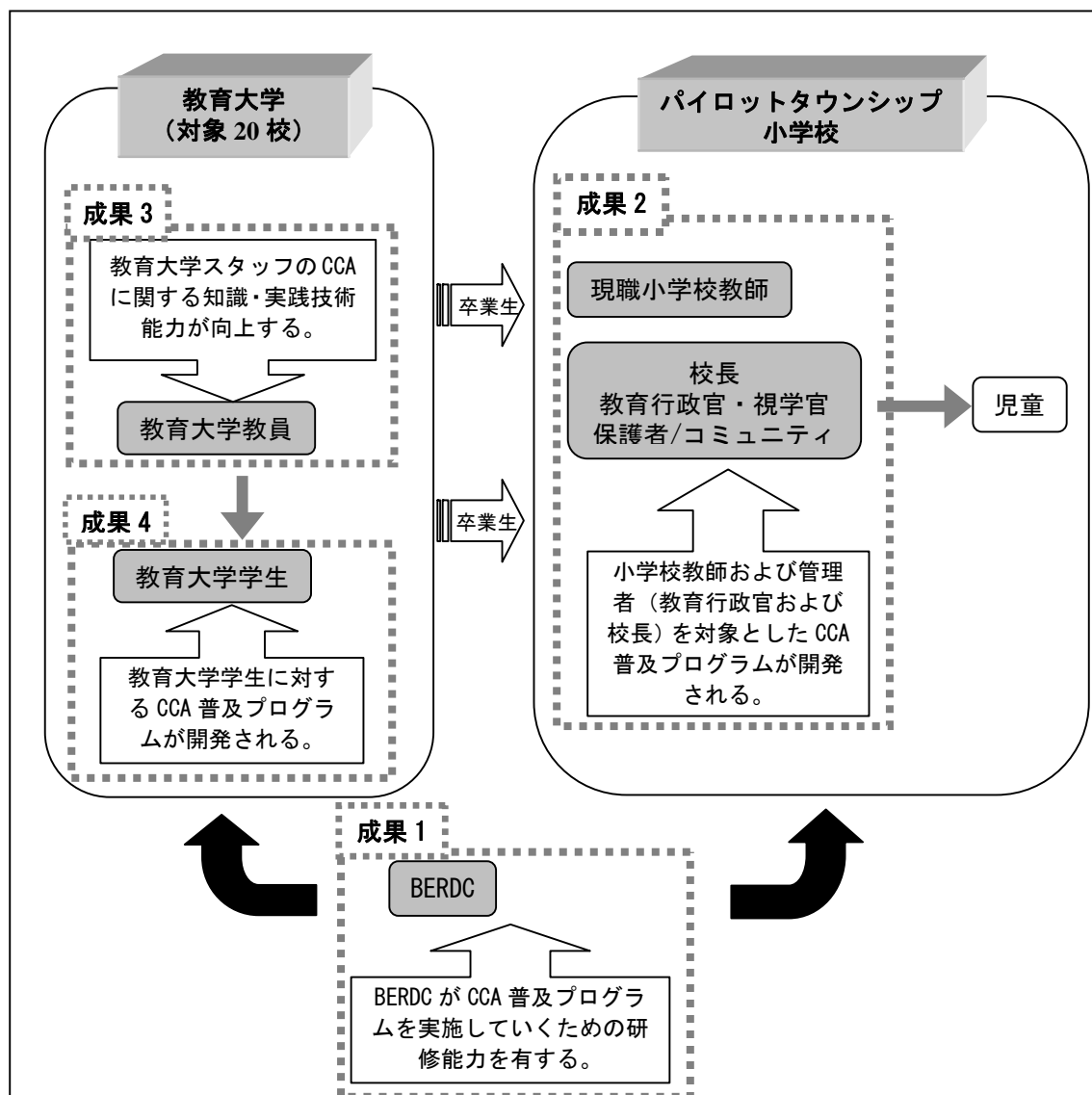


図 2 : プロジェクト協力概念図

2 - 3 戦略及び活動

2 - 3 - 1 現状と戦略

これらの成果を達成するための戦略を検討するにあたって、ミャンマーの教員養成・訓練の現状、小学校の現状を把握することが必要である。主な特徴や問題点を取り纏めたものを以下に示す。

(1) 教員養成・現職教員訓練の現状²⁰

- 教員養成は非常に中央集権化された制度で実施されている。全国にある 20 の国立教育大学、及び二つの教育研究所 (Institute of Education : IOE)、国家民族開発大学 (University for the

²⁰ ミャンマーの教員養成制度については、MBESS フェーズ 1 の最終報告書 (JICA (2002) *Development Study for the Improvement of Quality and Access of Basic Education in the Union of Myanmar, Final Report*) に詳しい。

Development of National Races : UDNR)²¹で実施されており、すべての大学でほぼ同一のカリキュラム、時間割、教科書が用いられている。

- 小学校の教員養成課程は、高校卒業（G10 修了）後 1 年間の養成課程となっており、教授内容はかなり限定されている。
- 小学校教員養成課程で使用している教科書には、CCA の基本的概念や実践技術に関する情報が不足している。一方で、教育大学の教員は、教科書のみに基づいて授業を行っているため、教科書における内容やその提示方法が非常に重要である。
- 日本の新任研修、5 年／10 年研修にあたる継続的な専門性向上のための現職教員研修は存在しない。1998 年から各地の教育大学で現職教員研修が実施されているが、これは無資格の教員に資格を賦与するための研修であり、それ以外の目的での現職教員研修は、他ドナーや DEPT によるアドホックなワークショップ以外、現在実施されていない。
- 地方（州／管区、タウンシップ）レベルで独自に実施される研修はごくわずかである。日本の教育センターや研修センターにあたる組織が皆無である上、明確な現職教員研修の指針がないため、各地方で独自に行なわれる研修は、州／管区の教育行政官 (State/Division Education Officer)、あるいは TEO のイニシアティブに依存している。
- 日本の教育センターのような現職教員研修を担う組織・人材がないため、地方で教員研修を担うことのできる組織・人材は教育大学に限られている。
- 教員養成、教員研修は教育省の中の DEPT が担当しているが、小学校の現場で教師を監督し支援する役割を担うのは、DBE²²である。このように、研修の計画及び実施を担う組織と、その研修の成果を確認し現場での実践を保証する役割を担う組織が異なるため、両者の責任範囲が不明瞭であるばかりでなく、現場のニーズを研修計画に生かし、研修結果を教室内の実践に生かしていくことが困難になっている。

以上のような現状を踏まえ、教員養成・現職教員訓練については、以下の点に考慮する必要がある。

- 地方での教員研修は教員養成と現職教員研修の両方について、教育大学の教員が重要な役割を果たす。そのため、教育大学の教員の能力向上（CCA の理論及び実践技術）は緊急の課題である。
- 現在の中央集権型の仕組みをうまく活用すれば、全国への普及を効率的に行なうことが可能である。まず中央で、汎用性の高いプログラムを開発し、それを教育大学を通して全国展開した上で、地方のニーズにあった補完的研修を地方のイニシアティブによって実施するやり方が効率的である。

²¹ UDNR は少数民族を対象とする教員養成大学で、教員養成カリキュラムは Education Colleges とほぼ同じであるが、異なる入学基準を持つ。教育省の管轄下ではなく、Public Services Selection and Training Board の管轄下にある。IOE はヤンゴンとザガイン管区にある教育大学で、高等教育局管轄下にある。DEPT 管轄下にある Education College と異なり、教育学士、修士、博士コースを提供している。

²² 現在三つの DBE があり、それぞれ担当する地域が異なっている。DBE1 は下ビルマ、DBE2 は上ビルマ、DBE3 はヤンゴン管区の担当となっている。

- 中央集権型の仕組みをうまく活用するためにも、教育大学の教科書に必要な内容を盛り込み、質の高いものにすることが必要である。
- プロジェクトにおける DBE の関与を深め、教員の質の向上に関する DBE の支援、モニタリング能力を高める必要がある。

(2) 小学校の現状

- 現在、小学校における教育評価は、各クラス担任が作成する単元テスト (chapter-end test) と包括的な生活態度の記録 (Comprehensive Personal Record : CPR) に基づいて行われている。しかし、教師の評価に関する知識や技術が十分でなく、さらに適切な参考資料も不足しているため、教師が作成する単元テストの質は非常に低く、その結果、教科書の穴埋め問題や暗記中心のテストのみで児童の理解が測られているのが現状である。
- 研修による知識の増加がすなわち教師の行動変革につながるとは限らない²³。特に校長や他の年長の教師の支援がなければ、新しい試みを実践することは困難である²⁴。
- 一方で、校長のイニシアティブが非常に強い学校や TEO のモニタリングが適正に行なわれているタウンシップでは、様々な独自の活動の展開が見られる。
- 学校群制度 (School Family)²⁵がどの地域でも設定されており、ここが教師の改善活動の基本的組織となりうる可能性を有している。ただ、この活動のレベルは、TEO や関わる校長のイニシアティブによって大きく異なっており、全く機能していない学校群もあれば、学校群の中でお互いの授業視察を定期的実施する等、様々な活動を工夫して実施している学校群もある。
- 現在普及している教師用指導書 (Teachers' Manual) は、各科目の指導書が、学校に 1 冊は配布されていると見られるが、実際にそれを活用するのは、年度計画をたてる年度の初めのみという場合もあり、指導書の活用は必ずしも普及していない。
- CCA 実践に不可欠な教室環境が整備されていないところが大多数である (一教室あたりの児童数が非常に多い、教室家具が不足している、あるいは移動が難しい児童用椅子や机が設置されている、教材が不足している、等)。
- 各小学校が政府から受取る教育予算は年間平均 2,000~3,000 チャット (約 US\$2~3) のみである²⁶。これは教師が使用するチョーク代にも満たないため、学校の運営費の実質は、児童の保護者に頼っているのが現状である。このため、学校や学校群で何らかの予算を必要とする活動を実施する場合には、保護者からの支援が不可欠である。一方、このように学校が課す入学金や寄付金を支払うことのできない子どもが、入学を断られるケースも発生している。

²³ UNICEF の Child-Friendly School Project 担当者にヒアリングしたところ、このプロジェクトの中間評価によると、研修による知識量の増加は明確に観察されたが、その現場への実践が見られないという結果であった。

²⁴ 教育大学から教育実習に参加した学生のヒアリングにおいても、新たな教授法の活用を校長が認めないケースがしばしば見られるとのこと。

²⁵ 学校群は通常 5 校から 10 校程度で構成され、中学校や高校が存在する地域では、これらの学校がリーダー格となる。

²⁶ この他、教室の修復や増設に関する予算は別途確保されているものの、限られた学校に不定期に支給されるにすぎない。

以上のような現状を踏まえ、現場での CCA の実践を支援するには、次の点に考慮する必要がある。

- 評価方法を改善しない限り、児童中心型授業への改善を定着させることは難しい。教育省の EFA 行動計画においても、CCA に基づく児童の評価方法の改善が不可欠であることが認識されている。
- 研修を実施して知識の向上を図っても、実践に結び付ける活動を実施しなければ、教師の行動変革を期待することは難しい。具体的には TEO や校長による教師への支援及びモニタリング (supportive monitoring) の強化、学校群を基盤とする教師の改善活動への支援等が必要である。
- 教師用指導書は各教師にいきわたるように配布する必要があり、かつ活用する訓練も必要である。
- CCA 実践に不可欠な教室環境の整備があわせて検討する必要がある。例えば、最低限の教材の配付を教師用指導書の配布と併せて行ない、現場での実践をより確実にすることが必要である。
- 教材や家具の確保等、新たな活動を実施する場合には、保護者による財政的な支援に頼らざるを得ないため、新たな活動には保護者の理解を十分得ることが不可欠である。同時に、貧困層の就学を妨げないような配慮が必要である。

(3) 普及体制の現状

- 開発調査の実施を通してカウンターパートの CCA に関する理解が高まり、CCA に基づく授業の実践技術、ワークショップ実施能力が形成されてきた。
- しかし、現在新教師用指導書の開発に携わっているワーキングメンバーのすべてが、同程度に能力をつけてきたわけではない。同じく、教育大学教員においても、CCA を十分理解できる、あるいは理解する素地を持った教員と、持たない教員とがあり、一律の能力向上を期待することは難しい。
- 教員養成、現職教員研修の両面において教育大学の果たす役割が大きいにも関わらず、教育大学の教員の質は一般的にかなり低く、修士号を有する教員は各大学の教員の半数にも満たない。また修士号を有していても、研究はもとより、自発的な能力向上の姿勢さえ持たない（あるいは持てない環境にある）教員が大多数である。

以上のような現状を踏まえ、現場でのカウンターパート及び研修員の能力向上を図るには、次の点に考慮する必要がある。

- カウンターパートの能力向上のためには、教材開発やワークショップの実施などの実践を専門家チームとの共同作業で行うことが最も効果的である。
- 教育大学の教員の現在の質を考慮すると、教育大学教員全員が、CCA に関する十分な知識・技能を身につけ、CCA 普及の役割を担うのは困難である。このため、基本的な研修は教育大学教員全員に実施するものの、普及体制の構築にあたっては、今後研修員として活躍できる人材を

教育大学教員等から発掘し、少数の研修員を対象に集中的に研修員研修を実施する方法が現実的である。

2 - 3 - 2 活動

2-3-1 に述べた現状及び戦略を考慮し、教育大学、小学校、普及体制の三つの分野において、各成果を達成するための活動を検討した。

<活 動>

成果 1. BERDC の研修機能強化

- 1-1 BERDC が教員養成用の教科書・教材・カリキュラムの開発及び CCA 普及活動の拠点となるのに必要な施設・設備の整備を行う。
- 1-2 /P 研修及び職場内訓練を通して、BERDC のスタッフに対して、最新の必要な情報・技術を提供する。
- 1-3 教師の質向上のための、長期的な視点に基づいた教員養成／研修計画作成への支援を行う。

成果 2. 現職教員に対する CCA 普及研修プログラムの開発

- 2-1 新教師用指導書に沿って、単元毎にサンプル単元テストと評価法を開発する
- 2-2 現職教員を対象とした、新教師用指導書を活用できるようにするための研修プログラムを開発する（指導書使用法、教材開発、子どもの評価）
- 2-3 管理者（校長及び教育行政官）を対象とした、CCA 理論及び教師への支援監督のための研修プログラムを開発する。
- 2-4 パイロット地域において教師及び管理者対象の研修を実施する。
- 2-5 CCA 授業実践のモニタリングを通して、学校あるいは学校群を基盤とした、継続的な教師の能力向上活動のモデルを開発する。
- 2-6 CCA 授業実践のモニタリングを通して、保護者やコミュニティ向けの CCA の広報のモデルを開発する。
- 2-7 CCA 授業実践のモニタリングを通して、教師への支援監督制度のモデルを開発する。
- 2-8 評価結果に基づき、全国の現職教員を対象とした CCA 普及計画を策定する。

成果 3. 教育大学スタッフの CCA に関する能力向上

- 3-1 教育大学スタッフに対して、CCA の理論・実践の両面に関する研修（指導書使用法、教材開発、子どもの評価を含む）を実施する。
- 3-2 教育大学に対して新教師用指導書及び教材セットの配布を行う。
- 3-3 教育大学に対して教育法に関する書籍及び教材の配布を行う。

成果 4. 教育大学学生に対する CCA 普及プログラムの開発

- 4-1 CCA の観点から現在の教員養成カリキュラム（1、2年）のレビューを行う。
- 4-2 CCA の観点に沿って、教科書の一部改訂を行う（教育理論、教育心理学、理科教育法、社会科教育法、総合学習教育法）。
- 4-3 教育大学スタッフに対して、改訂済教科書に関するワークショップを開催する。

第一次事前調査時に作成した PDM からの変更点を、以下に取り纏めた。これらの変更点は活動内容について大きく変更したのではなく、内容の組み変えることによって、より明確なデザインにすることを狙ったものである。

表 1：PDM における主な修正点

修正前	修正後
「パイロット地域において CCA に基づく授業が実践される」ことをプロジェクト目標としていた。	パイロット地域の実践を通して、「小学校における CCA 普及のモデルが確立する」ことをプロジェクト目標と改めた。
「CCA の現場での実践を保証する支援制度のモデル開発」を成果の一つとしていた。	これらの現場での実践モデルも含めて「CCA 普及プログラムの開発」とした。一方、そのための「活動」により詳細な内容を盛り込んだ。
「教育大学における CCA/LCA に基づく教員養成の方法の確立」を成果の一つとしていた。	LCA (学習者主体の授業にするための改善) については、MBESS 及び第二次事前評価調査の段階で、すべての教育大学でのワークショップ開催を完了したこと、また活動の焦点を絞る方が望ましいことから、LCA に関する記述を削除した。
教育大学教員の能力向上を、「成果」ではなく「活動」の中に入れていた。	教育大学教員は、現職教員研修と教育大学での教育の両方に関わっており、CCA 普及のリソースパーソンとして活躍することが期待されている。このため、「教育大学教員の能力向上」を成果の一つとした。
教育大学のカリキュラム改善について明確な活動内容が含まれていなかった。	現在の教員養成カリキュラムには MBESS の最終報告書に記載されているような様々な問題点があり、CCA の基本的概念や理論を学生に伝えるためには、教育大学のカリキュラムを変更せざるを得ない。このため、CCA の基本的概念を扱う教育原理、教育心理学、各教科の指導法を扱う教科教育法に限定して、教科書の改訂作業を行うこととした。

2 - 3 - 3 研修活動案

以下は、各研修プログラムの活動案を示したものである。このプロジェクトで想定している研修のイメージがつかみやすいよう、これまでのワークショップの経験や、カウンターパート側との議論をもとに、第二次事前評価調査団が作成したものであって、ミャンマー側と正式な合意を得ているものではない。今後さらに検討を行う必要がある。

(1) 現職教師対象 CCA 研修

- ① 受講者：すべての現職教師（ボランティアのコミュニティ教師は校長または TEO の裁量で参加させてもよい）。ただし、一回の受講者数は 200 名以下とする。
- ② 研修者：BERDC スタッフ及び教育大学スタッフ
- ③ 研修期間：4 週間（20 日間）
- ④ 実施場所：各タウンシップ
- ⑤ 研修内容：CCA の基本的概念、授業案の作成方法、新教師用指導書の使用法、教具の作成・使用法、CCA に基づく評価方法
- ⑥ 研修教材：教師用研修教材（Module 1～Module 4）を別途作成。教師用指導書（各教師 1 セット）及び教材キット（各学校 1 セット）は研修中に配布。
- ⑦ 研修スケジュール：2005 年 3 月～5 月

- ⑧ 研修プログラム：表 2 参照
- ⑨ フォローアップ方法：研修の最終週で作成した活動計画について、校長・TEO の了解を得て、正式なものとする。本プロジェクトとして、これらの活動について、技術的・財政的支援を適宜行うとともに、定期的なモニタリングを行う。

表 2：現職教員対象 CCA 研修案

日程		研修内容	活動主体
第 1 週	Day 1 - Day 2	Module 1：Basic Concept of CCA <ul style="list-style-type: none"> デモンストレーターによる授業（あるいは CCA ビデオ授業）研究 グループ議論 	<ul style="list-style-type: none"> 全員 学校混成グループ
	Day 3 - Day 5	Module 2：How to use New Teachers' Guides <ul style="list-style-type: none"> 新指導書の構成 年次計画、月次計画の策定 	<ul style="list-style-type: none"> 全員 科目別グループ
第 2 週	Day 6 - Day 10	Module 2：How to use New Teachers' Guides <ul style="list-style-type: none"> サンプル授業案の分析 授業案の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 科目別グループ 科目別グループ
第 3 週	Day 11 - Day 15	Module 3：Teaching-Learning Materials <ul style="list-style-type: none"> 授業案と教材案の紹介 教材の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 科目別グループ 科目別グループ
第 4 週	Day 16 - Day 18	Module 4：CCA-based Assessment <ul style="list-style-type: none"> これまでの評価のレビュー、問題点の議論 評価方法の紹介 評価方法の活用（テスト・評価指標の作成） 	<ul style="list-style-type: none"> 学校混成グループ 全員 学校混成グループ
	Day 19 - Day 20	まとめ・質疑応答 <ul style="list-style-type: none"> 各学校／スクールファミリーにおける活動計画の策定 研修の評価 	<ul style="list-style-type: none"> 全員 学校別グループ スクールファミリー別グループ 全員

NOTE：新教師用指導書は 3 科目あり、すべての教師がこの 3 科目について指導書を活用できるようになることが理想的である。しかし現実的に 1 か月の研修で 3 科目を扱うのは難しいと考えられるため、ここでは、教師を三つの科目別グループに分け、1 科目の指導書について十分理解し、活用できるようになることを目指している。科目別グループでの研修内容を、学校混成グループで議論する時間を毎日設ける等、参加者間のフィードバックの時間を確保する等の措置が必要であろう。

（2）管理者対象 CCA 研修

- ① 受講者：TEO、タウンシップ教育行政補佐官（Assistant Township Education Officer：ATEO）、校長
- ② 研修者：BERDC スタッフ及び教育大学スタッフ
- ③ 研修期間：1 週間（5 日間）
- ④ 実施場所：各タウンシップ
- ⑤ 研修内容：CCA の基本的概念、CCA に基づく評価方法、教師への支援・モニタリング方法
- ⑥ 研修教材：教師用研修教材（Module 1～Module 4）を配布。管理者用研修教材（Module 5）

を別途作成。教師用指導書（各人1セット）は研修中に配布。

- ⑦ 研修スケジュール：2005年3月～5月（Day1-2の研修は、教師用研修の第1週 Day1-2と合同で実施）
- ⑧ 研修プログラム：表3参照
- ⑨ フォローアップ方法：教師が作成した活動計画を、各学校及びスクールファミリー（またはタウンシップ）で検討した上で正式なものとする。校長・TEOは、これらの活動実施・モニタリングの責任を負うものとし、本プロジェクトとして、技術的・財政的支援を適宜行う。

表3：管理者対象 CCA 研修案

日程	研修内容	活動主体
Day 1 - Day 2 (教師用研修と合同)	Module 1 : Basic Concept of CCA <ul style="list-style-type: none"> ● デモンストレーターによる授業（あるいは CCA ビデオ授業）研究 ● グループ議論 	<ul style="list-style-type: none"> ● 全員 ● グループ
Day 3	Module 4 : CCA-based Assessment <ul style="list-style-type: none"> ● これまでの評価のレビュー、問題点の議論 ● 評価方法の紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ ● 全員
Day 4 - Day 5	Module 5 : Supportive Supervision <ul style="list-style-type: none"> ● 教師への支援のあり方（講義・議論） ● モニタリングの方法（講義・議論） ● 各学校／タウンシップにおけるモニタリング計画の策定 研修の評価	<ul style="list-style-type: none"> ● 全員 ● 全員 ● 個人／全員 ● 全員

(3) 教育大学教員対象 CCA 研修

- ① 受講者：教育大学スタッフ
- ② 研修者：BERDC スタッフ
- ③ 研修期間：3日間
- ④ 実施場所：各教育大学（2、3の大学で合同実施も検討要^{注)}）
- ⑤ 研修内容：CCAの基本的概念、カリキュラムの組み立て方・授業案の作成方法、CCAに基づく評価方法
- ⑥ 研修教材：教師用・管理者用研修教材（Module 1～Module 5）を配布。教師用指導書（各人1セット）及び教材セット（各教育大学10セット）は研修中に配布。
- ⑦ 研修スケジュール：2005年6月～2006年5月
- ⑧ 研修プログラム：表4参照
- ⑨ フォローアップ方法：教育大学教員の継続的な専門能力向上の機会や、情報入手の機会が現状では非常に限られている。このため、第二次事前評価調査において、教育大学のネットワーク化を提案し、ニュースレター作成等の活動を行う準備をしたが、このようなニュースレターの発行や定期的な研究会の開催を通して、教員相互の意見交換や相互啓発の機会を設けることが必要である。

表 4 : 教育大学教員対象 CCA 研修案

日程	研修内容	活動主体
Day 1	Module 1 : Basic Concept of CCA ● CCA ビデオ授業研究 ● CCA の理論的背景 ● グループ議論	● 全員 ● 全員 ● グループ
Day 2	Module 2 : How to use New Teachers' Guides ● 新指導書の構成 ● サンプル授業案の分析 ● 授業案の作成	● 全員 ● グループ ● グループ
Day 3	Module 4 : CCA-based Assessment ● これまでの評価のレビュー、問題点の議論 ● 評価方法の紹介 ● 評価方法の活用 (テスト・評価指標の作成) 研修の評価	● 全員 ● 全員 ● グループ ● 全員

注) MBESS では、以下の通り教育大学のクラスターを設定しており、クラスター内での合同ワークショップの実施を行っている。しかし、教育大学間の距離が非常に大きいクラスターもあり、合同研修にするか、個別の大学を対象に研修を実施するかは、柔軟に対応すべきである。

表 5 : 教育大学クラスター

Cluster No.	Education Colleges	State / Division
Cluster 1	Yankin	Yangon
	Hlegu	Yangon
	Thingangyun	Yangon
	Toungoo	Bago
	Pyay	Bago
Cluster 2	Pathein	Ayayawady
	Bogalay	Ayayawady
	Myaungmya	Ayayawady
Cluster 3	Hpa-an	Kayin
	Mawlamyaing	Mon
	Dawei	Thanintharyi
Cluster 4	Magway	Magway
	Pakokku	Magway
Cluster 5	Mandalay	Mandalay
	Meiktila	Mandalay
	Sagaing	Sagaing
	Monywa	Sagaing
Cluster 6	Taunggyi	Shan
Cluster 7	Myitkyina	Kachin
Cluster 8	Kyaukphyu	Rakhine

2 - 4 投入

2 - 4 - 1 ミャンマー側投入

本プロジェクトに関するミャンマー側の投入については、以下の通りミャンマー側との合意を得た。

(1) BERDC スタッフ

本事前調査においては、MBESS にフルタイムでアサインされている 4 名、及びアサイン予定の 2 名、計 6 名でプロジェクト準備チームを立ち上げ、週に 2 日のペースでチーム会議を開き、プロジェクトのデザインや、今後の進め方について議論してきた。2003 年 10 月以降は現在 MBESS のワーキングメンバーとして参加している教育省、教育大学教員を中心にフルタイム 15 名、パートタイム 17 名を正式にアサインするよう DEPT に要請し、了解を得ている。2003 年 10 月からは、新規にアサインされるメンバーは、まず現在稼働している MBESS のワーキンググループに参加し、CCA に関する理解を深めた上で、遅くとも 2003 年 12 月には、教師用指導書の翻訳作業に取りかかる予定である。

(2) BERDC 施設メンテナンス及び BERDC オフィス家具の整備（添付資料 2 参照）

BERDC 施設のメンテナンス及び基本的なオフィス家具の整備はミャンマー側の負担で行なうことで合意が得られている。BERDC として使用される予定の建物については、2003 年 7 月初旬に教育省のエンジニアと共に、センター全体のレイアウトの確認、及び修復箇所の確認を行った。この確認の際、以下の点について DEPT 側の負担で対応するよう申し入れ、局長の了承を得た。

- 現在 2 階の部屋 2 室に置かれている資材（教科書、紙等）の 1 階への移動
- 3 階のトイレの整備
- 3 階の破損窓ガラスの修復
- シンクの取り付け
- 電話線（2 線）の引き込み（既に 2 階に 1 線引き込み済み、追加分のうち一つは図書室用、一つは 3 階用）
- FAX 及びインターネットの認可に係る手続き
- 衛星放送受信機及び発電機の取り付け（受信機及び発電機は 2003 年 6 月に JICA ミャンマー事務所に移転の際に譲り受けたもの）
- プロジェクト車両用ガレージの整備
- スタッフワーキングルーム 2、ミーティングルーム 2、ミーティングルーム 3、及びセミナールーム用のオフィス家具（机、椅子、本棚）の設置

(3) BERDC 運営費

BERDC の運営にかかる費用は、DEPT が負担することで、DEPT の了解済みである。しかし DEPT は、まず BERDC を DEPT の下部組織として立ち上げ、DEPT の予算及び人員の範囲内で活動を始め、プロジェクト開始後に教育省内の組織として財務省の予算を確保して設置することを計画している。このため、プロジェクト開始前に BERDC の活動に使用可能な運営費は非常に限られたものになることが予想される。

2 - 4 - 2 日本側投入

(1) 長期専門家 (3名)

本プロジェクトで必要とされる長期専門家は、「教育評価」、「教員養成カリキュラム」、「CCA 普及計画」の3名である。その背景は以下に示す通りである。

本プロジェクトで行う活動は、大きく次の三つの分野に分けられる。

<現職教員研修>

- CCA に基づく児童の評価方法の具体化、新教師用指導書に沿ったサンプル単元テストの作成
- パイロット地区における小学校教師への研修（基本的な CCA 理論、教師用指導書の活用、子どもの評価方法、教材作成）
- パイロット地区における校長及び TEO/ATEO への研修（基本的な CCA 理論、教師の支援・監督業務）
- 現場での実践を強化するための取り組み（学校ベース、学校群ベース、タウンシップベースの活動への支援）
- パイロット活動結果に基づく全国展開の計画策定
- 教員養成
- 20 の教育大学教員への CCA に関する研修（CCA 理論、新教師用指導書の使用方法、CCA に基づく児童の評価方法、教材作成等）
- 教育大学の教科書の改訂（教育原理・教育心理学・理科教育法・社会科教育法・総合学習教育法について、CCA に関する理論的裏付けの追加、教師用指導書に沿った改訂）
- 関係者に対する教科書改訂のワークショップの開催

<BERDC 設立支援・機能強化>

- スタッフの能力向上
- 現職教員研修、教員養成に関する包括的な計画策定支援

「教育評価」専門家はこの中で、特に「CCA に基づく児童の評価方法の具体化」及び、「教育評価に関する研修の実施」に関する活動を担当する。前述の通り、現在の評価方法は、児童の断片的な知識のみを測るものになりがちである等の問題がある。児童中心型授業への改善を定着させていくためには、評価方法の改善が不可欠である。MBESS の調査事項に各単元における評価の視点の明確化は含まれており、新教師用指導書には、単元ごとの評価ポイントや理想的な評価手法が記載されている。しかし、これらを現場で活用できるようにするためには、さらに具体化した形で例示していくことが求められる。つまり、各単元においてサンプルテストを開発することと、児童の授業中のパフォーマンスの適切な測定方法を明示することが求められる。これらの内容は本プロジェクトで実施予定の現職教員研修や、教育大学での授業に盛り込む必要があることから、早期にこの指導にあたる専門家が必要であり、かつ開発調査と本プロジェクトとの技術的な連続性を確保するためには、開発調査が実施されている間の専門家派遣が望ましい。さらに、長期専門家に加えて、各科目別の評価担当の短期専門家の派遣も、検討する余地があると思われる。

本プロジェクトでは現職教員対象の研修プログラムを開発すると同時に、教育大学においてどのように CCA の概念や基本的な教授技術を教えるべきかを検討する必要がある。CCA は、すべての

教員養成科目の根幹となる基本概念であり、教科教授法や教育原理、児童心理学など様々な科目の中で議論されるべきものであるが、現在 CCA のコンセプトやノウハウは、教育大学の授業でほとんど扱われておらず、単に教材の活用や低コストの教材開発といった限定された意味でのみ扱われている。このため、「教員養成カリキュラム」を専門とする専門家が参加し、CCA の視点に基づいて教員養成カリキュラムや教科書全体を見直すことが、緊急の課題である。本プロジェクトでは『教育原理』及び『教育心理学』の中で CCA の基本的な考え方を取り扱うこと、教科教育法（理科、社会、総合学習）の科目に CCA 実践手法及び、新教師用指導書の活用に関する内容を盛り込むことに焦点を絞る。「教員養成カリキュラム」専門家は、これらの科目全体の調整を図ると共に、各教科書の改訂支援を行う短期専門家を取り纏める役目を担うことが求められる。

さらに、これら個別に開発された技術をもとに、現職教員研修、教員養成の両方の分野で、研修プログラムを開発し、現場での実践支援のための活動を行うことが必要であり、これを指導する「CCA 普及計画」専門家が必要である。単に研修の実施やモニタリングにとどまらず、研修内容の定着を図るために、教育関係者（校長、行政官、保護者、コミュニティ）を巻き込んだ活動の提案が必要であり、フィールドにおける技術協力の実践経験を豊富に有する専門家が求められる。さらにこの専門家は、他の長期・短期専門家と協力して、ミャンマー側の長期的な教員研修計画策定を支援することが、期待される。

（２）短期専門家（４～５名／年）

初年度には、「教育原理」、「教育心理学」、「教科教育法（小学校社会／教育大学カリキュラム）」、「教科教育法（小学校理科／教育大学カリキュラム）」、「教科教育法（小学校生活科／教育大学カリキュラム）」を担当する短期専門家が必要である。教員養成大学のカリキュラム改善については、ミャンマー側のニーズに合致した複数の短期専門家を起用し、現地での作業と国内での作業を組み合わせ、活動を効率的に実施すること、可能な限り同一の専門家がプロジェクト期間を通して関わることが望ましい。

（３）C/P 研修の受け入れ（４～５名に対する１か月の研修／年）

これまで全く CCA の授業を経験したことのないカウンターパートが CCA を理解するためには、現場での実践をできるだけ数多く観察するのが最も有効であることから、C/P 研修の機会はカウンターパートにとって非常に重要である。日本の教育制度を理解し、新たな情報を如何にミャンマーで活用すべきかを検討できるようになるには、少なくとも１か月程度の研修が必要と想定される。また、中央政府のカウンターパートに加え、今後地方での研修実施を担う人材には是非研修の機会を与えたい。カウンターパートの英語のレベルや理解力を勘案すると、一度に複数の研修員を受け入れ、研修員相互の議論を通して理解を図り、帰国後の活動に生かすように働きかけることが効果的であると考えられる。

（４）供与機材

現在想定される、BERDC の整備、CCA の普及／実践に必要な機材の種類及び費用見積もりは下記の表 6 に示す通りである。機材費用総額は 59,307,300 円であり、この中には、パイロット地域の小学校と教育大学に配付するための教師用指導書の印刷費（2,000 部）、及び理科／社会／総合学習

の教材セット²⁷（500セット）の開発整備にかかる費用も含まれる。

表6 機材供与額見積もり総額

単位：円

機材供与額	16,442,700
教師用指導書（1セット7冊）2,000部	2,694,200
小学校教材キット500セット	40,170,400
合計	59,307,300

教材セットの内容は、現在実施中の開発調査の各教科担当者及びカウンターパートとの協議に基づいて取り纏めたものであるが、1セットあたりUS\$700近くかかる計算になり、将来的にミャンマー政府が全国的な普及を行なうことを念頭においた場合、実施可能性が高いとはいえない。このため、開発調査実施期間中に再度、最低限配付が必要とされる教材について見直しを行なうよう、開発調査団に依頼している。

また、教師用指導書の印刷にかかる費用は、パイロット地域のすべての教師に配付することを想定した2,000部の印刷の場合、約US\$10,103、全国のすべての教師に配付する場合（150,000部の印刷）、US\$618,060が必要であると想定される。指導書印刷にかかる正確な費用は、指導書が完成した段階で実際のページ数をもとに再度計算する必要があるが、サイズや紙質の見直しによっては、更なるコスト削減を図る事が可能である²⁸。どちらにしても教師用指導書の全国配付を行なうには多額の資金が必要であり、教育省としては、全国に配付するための指導書の印刷費についても日本側の援助を期待しているところである。なお、本プロジェクトで改訂する予定の教育大学の教科書の印刷費については、DEPTの負担で行なう旨、先方政府の了解を得ている。

さらに、この機材供与費以外に、プロジェクト活動で実施する研修費用（教材作成費、参加者交通費・宿泊費、研修員宿泊費・日当等）、タウンシップにおける研修後のフォローアップ活動、モニタリング活動の費用は別途必要となる。特に各教育大学で行う研修、及びマンダレー地区のパイロットタウンシップでの活動にかかる交通費（航空運賃）、及び研修者の参加費（交通費）等は、必要経費として十分見込んでおく必要がある。

2 - 5 活動地域及び対象グループ

2 - 5 - 1 活動地域選定の目的

本技術協力プロジェクトでは、全国への普及を念頭におき、汎用性の高い研修プログラムを策定すること、そして現場での実践を支援する体制のモデルを開発することを目指している。このため、活動地域を選定し、その地域の状況を詳しく調査した上で活動を実施し、活動の効果を測るとともに、その地域での実践結果を他の地域に如何に反映するかを検討することが求められる。

²⁷ 現在 MBESS で作成中の教師用指導書においては、身近に存在する材料を使って学習教材を作成することを目指しているが、最小限購入が必要な教材も存在する。これらの教材が学校に存在しなければ、CCA 実践も困難になることから、現職教員への研修時に、教材キットを教師用指導書と合わせて配布し、活用の効果を測ることが必要であると考えられる。

²⁸ 現在の見積もりは A4 サイズ、上質紙の想定で計算されている。A4 サイズより一回り小さいサイズにする、あるいは紙の質を落とすことによって、コスト削減を図る事が可能であるが、1 頁当たりの内容量、及び耐久性を考えると、A4 サイズ・上質紙印刷が望ましい。

2 - 5 - 2 パイロット地区選定基準

活動地域の選定にあたっては、関係者との議論を通して、次の選定基準を設けることとした。また、JICA ミャンマー事務所からは、事務所の重点地域（シャン地方北東部、ラカイン地方、中西部のドライゾーン）での実施や、草の根支援が実施されている地域での支援が望ましいとの意向が示され、選定の際に考慮された。

(1) パイロット小学校の選定

① 各基礎教育局（DBE）から1タウンシップ、計3タウンシップを選定する。

理由：プロジェクト終了後の普及活動の実施にあたっては直接のカウンターパートである DEPT 以外に、現場の教育行政を担当する DBE の強いイニシアティブが不可欠である。このため、DBE 自身の CCA に関する理解、普及活動におけるオーナーシップを高めるために、各 DBE から1タウンシップを選定し、将来的な普及活動によりスムーズに取り組むことができるよう、準備することが重要と考えられる。

② 都市部と農村部の両方のタウンシップを含むこと。

理由：パイロットという位置付けである以上、全国への普及を念頭に置き、異なる地域や異なる問題を抱える地域での実践を試みる必要がある。特にヤンゴン等都市部における研修の有効性を図るとともに、農村地域における有効性や実施可能性を図るために、3タウンシップには都市部と農村部両方のタウンシップを含むものとする。

③ TEO の意欲が高いこと。

理由：タウンシップ内の各学校、及びスクールファミリーの活動の活性度は、TEO のリーダーシップや支援の程度によって大きく異なる。多様な新たな活動を進めていくためには、新しいアイデアを取り入れる意欲を持った TEO に積極的に協力してもらうことが不可欠である。

④ ヤンゴンからのアクセスが困難でないこと。

理由：パイロット地域においては、一定期間の研修を実施するとともに、継続的にモニタリングを行なう必要がある。このためプロジェクトオフィスを置くヤンゴンからのアクセスが困難でない地域を選定する必要がある。

⑤ 1タウンシップにおける学校数が200以内、かつ教師数が600人程度以下であること。

理由：パイロット地域において一定期間の研修や定期的なモニタリングを、限られた BERDC のマンパワーで実施するためには、タウンシップ内の学校数及び教師数に制限を加える必要がある。

⑦ 就学率等の教育指標、経済状況が州の平均程度であること。

理由：プロジェクト活動の汎用性を見るためには、地域の経済状況や現在の教育状況がその地域の平均的なものであることが望ましい。

⑧ 他の援助機関のプロジェクトが実施されていないこと。

理由：プロジェクト活動の効果をできるだけ正確に測るためには、他の援助機関の支援が入っていない地域を選定することが望ましい。

(2) パイロット教育大学の選定

教育大学については、教育大学の教官の能力向上が緊急課題であることから、特にパイロット地域を設けず、ワークショップや研修はすべての教育大学をカバーする²⁹こととした。これは DEPT の強い要望によるものであるが、教育大学教員の質向上の重要性及び緊急性は十分認識されることから、調査団としても、20 大学をワークショップ等の対象とすることは妥当であると考えられる。ただし、技術協力プロジェクトの効果の測定（研修やワークショップの有効性、及び研修内容の定着の程度等）、及び研修の試行を行なう大学を設定する必要があることから、ヤンゴン近郊のテンガンジョン教育大学 (Thingangyun Education College)、及びマンダレー近郊のサガイン教育大学 (Sagaing Education College) をモデル教育大学と設定した。

(3) パイロット地区選定プロセス

パイロット小学校の選定については、前節で述べた選定基準をもとに、各 DBE と協議の上決定し、DEPT の承認を得た。各地域での選定プロセスは以下の通りである。

• DBE1 (下ビルマ)

選定基準を満たすタウンシップとして、バゴー (Bago) 管区からタラワディ (Tharrawaddy)、レパダン (Letpadan)、ジョービンガウ (Gyobingauk) が候補地として DBE1 から示された。これらのタウンシップはヤンゴンからピーに向かう幹線道路沿いに位置し、雨季でもイラワディ管区等のように交通に支障が生じない地域である。2003 年 7 月 28 日に、本プロジェクトのカウンターパート、及び DBE1 のスタッフとともに、これら候補地を視察し、協議の結果、ジョービンガウ (Gyobingauk) タウンシップに決定した。

• DBE2 (上ビルマ)

DBE2 地域については、ヤンゴンからのアクセスを考慮し、調査団の方から、マンダレー管区で、かつ市内や空港から車で 1 時間以内という条件で候補地を提示するよう、依頼した。この地域では UNICEF が支援しているタウンシップが多いため、選定基準に合ったタウンシップとして DBE2 から提示された候補地は、チャーミャータズィ (Chammyatharzi) タウンシップのみであった。本プロジェクトのカウンターパートとともに、2003 年 7 月 31 日に現地を視察し、協議の結果、この候補地をパイロットタウンシップとして決定した。

• DBE3 (ヤンゴン管区)

DBE3 からは、ラマドー (Lamadaw)、北オカラパ (North Okalappa)、ダラ (Dalla) タウンシップの 3 か所が、選定基準を満たす候補地として挙げられた。このうち、Dalla は 2002 年度草の根

²⁹ DEPT 管轄下の教育大学 (Education Colleges) は現在全国に 20 箇所あるが、近々 2 校増える予定である (カヤー州とチン州境に近いザガイン州に各 1 校設立予定) ため、プロジェクト開始時には、対象とすべき教育大学を再度確認する必要がある。さらに、DEPT 管轄下以外に UDNR 及び IOE という教員養成に関連する機関も存在していることから、これらの機関も必要に応じてカバーすることが必要である。

支援実施地区であること、また Dala の TEO 及び校長の意欲が非常に強いことから、7月24日に現地を視察した上で、パイロット地域をダラ (Dalla) タウンシップに決定した。

2 - 6 プロジェクト実施・運営体制

現地でのプロジェクト実施体制については、以下の通り、先方政府との合意を得ている。

(1) プロジェクト・ディレクター (Project Director)

DEPT 局長 (U Bo Win)

(2) プロジェクト・マネージャー (Project Manager)

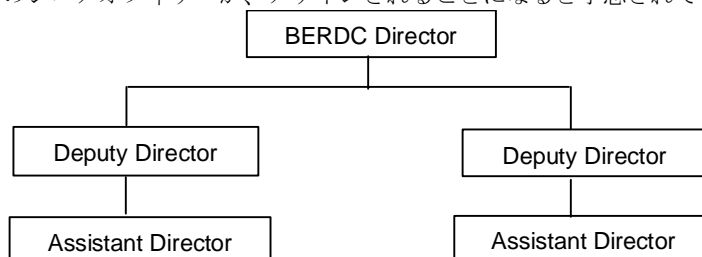
BERDC 副ディレクター (Daw Cho Cho Oo)³⁰

(3) 合同調整委員会 (JCC)

プロジェクトの年間活動計画の策定、年間活動結果及び進捗条件の確認、その他プロジェクト実施の上で重要な議題についての意見交換を行なうために設置するもので、少なくとも年に2回、会議を開催することとする。メンバーは以下の通りである³¹。

議長	DEPT 局長	Director General of DEPT
	DEPT 副局長	Deputy Director General of DEPT
	BERDC ディレクター	Director of BERDC
	BERDC 副ディレクター	Deputy Director of BERDC
	DBE1 局長	Director General of DBE1
	DBE1 副局長	Deputy Director General of DBE1

³⁰ BERDC の Director のポストには DEPT のシニアオフィサーがアサインされる予定であるが、2003年9月上旬現在、未定である。BERDC は以下のように組織される予定であるが、それぞれのポストで、必要とされる経験年数が異なる。現在フルタイムでアサインされている Daw Cho Cho Oo (SCCA プロジェクトマネージャーになる予定) は年齢上、Assistant Director のポジションにいる。プロジェクト開始後、Deputy Director レベルに昇進する予定であるが、Director レベルに昇進することはできない (各人の技能レベルによってではなく、勤務年数によってポストが決まるため)。このため、Director のポストは当然空きポストとなるか、あるいはこれまで全くプロジェクトに関わってこなかった DEPT のシニアオフィサーが、アサインされることになると予想されている。



³¹ これらのメンバーの他、JICA 本部及び日本大使館からこの会議にオブザーバーとして参加するものとする。

DBE2 局長	Director General of DBE2
DBE2 副局長	Deputy Director General of DBE2
DBE3 局長	Director General of DBE3
DBE4 副局長	Deputy Director General of DBE3
DEPT 教員養成担当課長	Director of Teacher Education of DEPT
DEPT 教員計画担当課長	Director of Planning of DEPT
DEPT カリキュラム担当課長	Director of Curriculum of DEPT
ヤンゴン教育大学 学長	Rector of IOE, Yangon
JICA ミャンマー事務所代表	Representative of JICA Myanmar Office
JICA 長期専門家	JICA long-term experts
JICA 短期専門家	JICA short-term experts

(4) プロジェクト実施委員会 (PIC)

プロジェクト活動の進捗状況及び活動計画の確認、プロジェクト活動実施上必要な情報の共有及び意見交換を行なうために設置する。少なくとも月に1回は開催されることとする。メンバーは以下の通り。

議長	DEPT 副局長	Deputy Director General of DEPT
事務局	BERDC ディレクター	Director of BERDC
	BERDC 副ディレクター	Deputy Director of BERDC
	BERDC のセクション代表	Section Representatives of BERDC
	ザガイン教育大学校長	Principal of Sagaing EC
	ティンガンジョン教育大学校長	Principal of Thingangyun EC
	ジョービンガウ TEO	TEO of Gyobingauk Township
	チャーミャーターズィ TEO	TEO of Channyatharzi Township
	ダラ TEO	TEO of Dalla Township
	JICA 長期専門家	JICA long-term experts
	JICA 短期専門家	JICA short-term experts

2 - 7 活動スケジュール

PDM の「成果」の枠組みに沿って作成された PO は、添付資料 3 に示す通りである。プロジェクトの開始スケジュールが 2003 年 9 月現在確定しないが、本活動案では、2003 年 10 月から準備作業

を開始し、2004年4月に本格開始、2007年3月に終了との想定のもと、作成されている。

プロジェクトが予定通り開始されるかどうかに関わらず、2003年10月には、プロジェクトの実施機関となるBERDCに必要なスタッフを配置し、正式に立ち上げることにDEPTは合意している。これは、2004年3月に完成予定の、教師用指導書のミャンマー語版への翻訳及び編集作業を、MBESS調査団がミャンマーに滞在している段階から開始すべきであるという、MBESS作業監理委員会及び本事前調査団の提案を受けて決定されたものである。これによって、当面のBERDCの活動は、スタッフのCCAに関する知識・能力の向上を、翻訳作業を通じて行なうこととなる。

例年5月には教育省が、教育関係者が集うEducation Promotion Seminarをヤンゴンで開催しており、教育分野の政策に関する情報伝達・交換を行っている。DEPTは、この機会を利用して、2004年5月のセミナー時に、新教師用指導書を広く公開し、関係者の了承を得ることを目指している。ただし、例え何らかの事情で2004年5月に指導書の正式な認可が間に合わない場合でも、パイロット地域での試行には問題がないこと、またその場合は遅くとも2005年5月の段階で正式な認可を得ることで、DEPTと合意を得ている。

当初はMBESSが実施されている期間内に本プロジェクトの専門家を派遣し、準備作業を開始する予定であり、具体的には2003年10月から派遣予定であった教育評価の長期専門家によって、新教師用指導書に沿った、各単元毎のサンプル単元テストと評価法の開発を進める予定としていた。しかしスケジュール通りの派遣が不可能になったことに伴い、評価法の開発についてミャンマー側のキャパシティーでまず活動を開始することを調査団から提案した。この理由の一つは、今回の第二次事前評価調査のワーキンググループの活動に参加したメンバーの中で、修士課程の研究テーマとして教育評価を取り上げたメンバーがおり、教育大学だけではなく、IOEや外部のリソースパーソンを活用して、作業を開始することが可能と判断されたことである。もう一つの理由は、CCAに基づく評価手法の開発はMBESSで開発している教師用指導書の考え方に沿って、行なわれるべきものであることから、MBESSが実施されている間にこの活動を少しでも開始することが不可欠と判断されたことである。日本側からの技術的サポートはMBESS調査団から適宜受けることとし、基本的にはミャンマー側のイニシアティブで進める体制を整えることとし、2003年9月にこの件についてMBESS開発調査団及びDEPTから活動体制、担当者のアサインに関する合意を得た。

プロジェクトの活動内容のうち、スケジュールを検討する上で最も留意すべき活動は、小学校（教師・校長）を対象に実施する研修である。1か月程度の集中的な研修を実施するには、学校の休暇期間を活用する必要がある。夏期休暇は通常3月～5月の3か月間だが、このうちミャンマーの新年にあたる4月の中旬1週間（12日頃～17日頃）は研修の実施は不可能であることに留意する必要がある。また、乾季の12月下旬には2週間程度の休暇があるが、この時期を利用する場合は研修を2回にわけて実施する等、研修日数を十分確保するためのスケジュール調整が必要である。

教育大学は、これまで毎年2回の入学時期を設け、2学年を時期をずらして受け入れる等、そのスケジュールは変則的なものであったが、2003年後半以降、通常のスケジュールに戻っている。2004年には、教育大学が担当している、現職教員研修も修了することから、本プロジェクトによる研修やその他の活動には、大きい影響はないものと考えられるが、新たな現職教員研修の予定等について、確認が必要である。

第3章 パイロット地域の現状

3-1 ベースライン調査の目的

このプロジェクトでは、パイロットタウンシップとして、下ビルマ地区からジョービンガウ（Gyobingauk：バゴ管区）、上ビルマ地区からチャーミャターズィ（Chammyatharzi：マンダレー管区）、ヤンゴン地区からダラ（Dalla）の3タウンシップを選定し、この地域において、校長や教師に対する研修、保護者に対する参加促進等の働きかけを実施していく計画である。これらの活動の効果を的確に図り、全国展開に生かしていくためには、また、プロジェクト後の日本側の支援のあり方を検討するためには、プロジェクト活動が当初想定した効果をもたらしたのかどうかを明確にする必要がある。その効果の測定は、パイロット地域の状況をプロジェクト開始前に調査し、プロジェクト実施後に実施する事後調査の結果と比較することによって行う。このために必要な調査の概要は表7に示す通りである。

ベースライン調査は、効果測定のベースラインとなる情報を記録しておくという目的を持つが、それに加えて、ニーズに合った効果的な活動を実施するために、対象地域をより良く理解するための情報を収集するという目的も有する。

表7：パイロットプロジェクトの効果測定に必要な調査の概要

	ベースライン調査	事後調査
目的	評価を行なう際のベースラインとなる状況を記録する。 パイロットプロジェクトの活動手法をより効果的にデザインするために必要な、最新の情報を入手する。	パイロットプロジェクト実施後のパイロット地域の状況を把握し、パイロットプロジェクトの効果を評価する。
実施時期	2003年8月～9月	プロジェクト終了時
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ● 視察 ● 質問紙調査 ● 授業のビデオ撮りによる分析 	<ul style="list-style-type: none"> ● 視察 ● 質問紙調査 ● 授業のビデオ撮りによる分析

パイロットタウンシップはいずれもミャンマーの平均的なタウンシップと想定されるが、都市部と農村部、上ビルマと下ビルマと、地勢状況が大きく異なっていることから、ベースライン調査にあたっては、各地域の異なる地勢状況を踏まえて実施する必要があるとあり、各タウンシップにおいて、一定規模のベースライン調査を実施することが必要であると判断された。このため、事前調査団員の視察によるタウンシップの情報収集に加えて、より詳細な、教育の定量的・定性的データを得るために、各タウンシップから30校程度の小学校を選定し、各校の校長、教師、保護者、児童への質問紙調査を実施するとともに、ビデオ録画による授業観察を実施することとした。

なお、現在、諸般の事情によりプロジェクトの開始が予定より遅れているが、もしさらにプロジェクトの開始が大幅に遅れることになった場合は、今回収集したデータをベースラインデータとして活用することが適切でなくなる場合もあり得る。その際には、ベースライン調査の再実施などの措置を検討すべきである。

3-2 ベースライン調査内容

ベースライン調査では、パイロットタウンシップの教育情報、各学校の基本情報の他に、プロジェ

クトで対象とする CCA の普及を測る直接的な指標として、教育関係者の CCA に関する理解度や実践の程度について調査を行うこととした。表 8 は、ベースライン調査の対象者、調査内容、手法について取り纏めたものである。

表 8：ベースライン調査の内容

対象	調査内容	調査手法
学校	タウンシップの基本情報 各学校の基本情報	観察、ヒアリング 質問紙調査
TEO/ATEO	CCA の理解度 小学校教師に対する支援・モニタリング状況	質問紙・インタビュー調査
小学校校長	校長の資質に関する基本情報 CCA の理解度 教師に対する支援・モニタリング状況	質問紙・インタビュー調査
小学校教師	教師の資質に関する基本情報 CCA の理解度、実践状況 授業実践	質問紙・インタビュー調査 授業のビデオ撮影
小学校児童	授業への参加スタイルに関する状況	質問紙・インタビュー調査
保護者	学校に対する支援、理解、満足度に関する状況	質問紙・インタビュー調査

パイロットタウンシップすべての学校や関係者を対象にベースライン調査を行うことは、時間的、財政的な制限により不可能であると想定されたため、各タウンシップにおいて一定数の学校を対象に調査を行うこととした。しかし、Chammyatharzi における総学校数が 30 校、Dalla タウンシップの総学校数は 25 であることから、この二つのタウンシップについてはタウンシップ内の全小学校で調査を行うこととした。各対象者別の調査規模は、表 9 に示す通りである。

表 9：ベースライン調査の規模

タウンシップ 調査対象数	Gyobingauk (Bago Division)	Chammyatharzi (Mandalay Division)	Dalla (Yangon Division)
調査対象学校数 (総学校数)	30 (158)	30 (30)	25 (25)
TEO/ATEO	すべての TEO/ATEOx 30 校	すべての TEO/ATEOx 30 校	すべての TEO/ATEOx 25 校
校長	30	30	25
教師	すべての教師 x 30 校	すべての教師 x 30 校	すべての教師 x 25 校
児童 (G3/G4 のみ対象)	2 教室 x 5 校	2 教室 x 5 校	2 教室 x 5 校
保護者	5 人/校 X 30 校	5 人/校 X 30 校	5 人/校 X 25 校
授業撮影	理科、社会、総合学習 各 1 クラス /校 x 5 校	理科、社会、総合学習 各 1 クラス /校 x 5 校	理科、社会、総合学習 各 1 クラス /校 x 5 校

3 - 3 ベースライン調査体制

ベースライン調査におけるデータ収集及びデータの入力にあたっては、その効率的な実施のために、現地の状況に詳しいミャンマーのコンサルタントチームに外部委託することを、当初より想定していた。しかし、学校に立ち入って実施する調査を外部委託することについては、次のような理由から、DEPT が難色を示した。一つは、教育機関における調査を外部委託するには、原則として教育大臣の許可が必要であること、二つめに、外部委託した場合、調査の質が保証されないのではという懸念が教育省側にあったことである。このため、調査期間が1か月と限られており、かつ90校近くの学校において調査を体系的に実施するには、個々のフィールド調査員を取り纏める組織が必要であり、効率的に調査を進める必要があることを、DEPT に説明した結果、外部委託団体と教育省のスタッフの合同チームで調査を実施することで合意を得た。チーム編成としては各DBE から1名、DEPT から3名の計6名が教育省から参加し、外部委託先のコンサルタントチームとの合同チームを編成することとした（図3参照）。

外部委託先の選定にあたっては、

- 組織として現場での調査経験を豊富に有すること。
- 教育を含む社会開発分野における調査経験を有するスタッフを、必要数確保できること。
- ヤンゴン地区とマンダレー地区の両方から調査員を派遣できること。
- チームリーダーが同規模の調査の実施経験を有すること。
- チームリーダー及び核となる調査員が英語でコミュニケーションをとれ、かつミャンマー語で調査を実施できること。

等を選定要件として、教育社会分野の NGO 及びコンサルタント会社をあたった結果、Asia Development Company (ADC) を選定することとした。

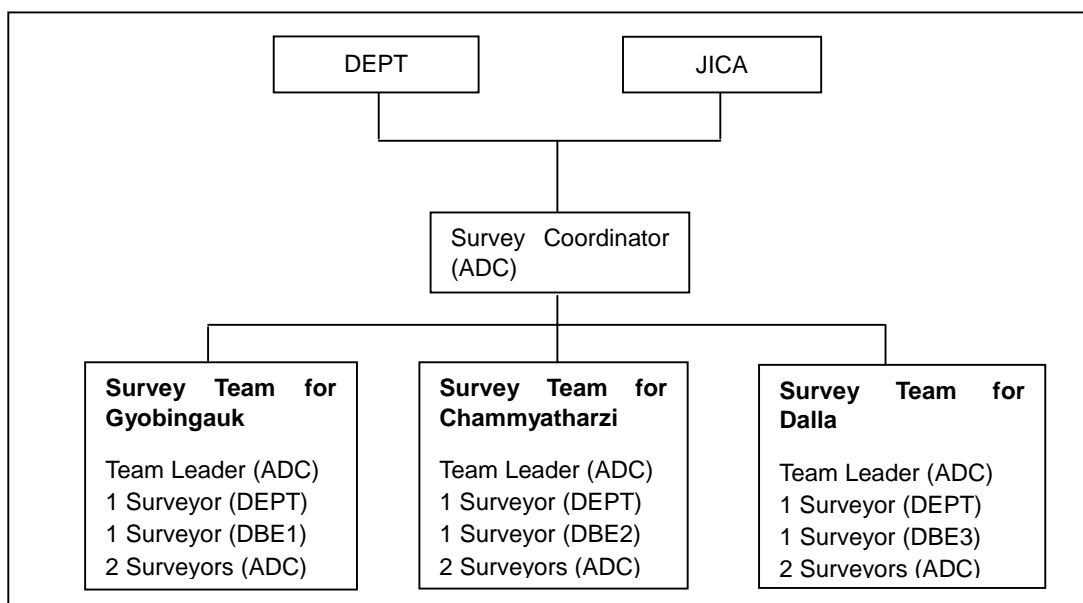


図3：ベースライン調査体制

3 - 4 ベースライン調査手順

各タウンシップにおいて若干手順の違いはあるものの、ベースライン調査は、概ね以下の手順に沿って実施された。

3 - 4 - 1 調査票の作成

カウンターパートとの協議のもとに、TEO/ATEO、校長、教師、児童、保護者それぞれを対象とした調査票を作成した。調査票の内容は、表 8 の内容を網羅するべく作成したが、調査期間及び実施可能性を考慮して、可能な限り調査項目を絞り込んだ。また、校長・教師の調査票で活用した CCA の理解度及び実践度に関する調査項目、及び児童の授業への参加に関する調査項目は、MBESS で、CCA 実践の効果測定のために用いられた項目を活用した。MBESS では 2003 年 6 月、CCA 授業実践校と非実践校を対象に、効果測定のための調査を実施している。この効果測定に用いた調査項目は、MBESS の作業監理委員会で議論され、了解されたものであること、また 6 月の実施を通して、現状把握に有効な調査項目であることが確認されたことから、本ベースライン調査で、活用することとしたものである。使用した調査票の英語版は添付資料 4～8 参照されたい。

3 - 4 - 2 フィールドテスト

フィールドテストは、調査票の妥当性を確認すること、調査員が調査の実施手順を理解すること、調査員が調査を行う上での留意点や問題点を理解すること、を目的として、データ収集を行う前の 2003 年 8 月 8 日に実施した。ヤンゴン管区の Dalla タウンシップの南西部に隣接する、Twante タウンシップの小学校 1 校 (Kyonekyi Primary School) で、調査チーム全員参加のもとで行った。フィールドテスト実施後、ローカルコンサルタントチームと調査票の問題点を議論し、調査票に必要な修正を加えるとともに、調査の進め方に関する留意点を議論し、調査手順の確認を行った。

3 - 4 - 3 オリエンテーション

フィールドテストの翌日からタウンシップ別のチームに別れ、データ収集の準備が行われた。各タウンシップの TEO には、本事前評価調査団及びカウンターパートから、既にベースライン調査の実施について依頼をしていたが、外部の調査員がタウンシップに入って調査を行うことになるため、TEO 以外の関係者に対しても事前に情報を共有する必要がある。このため、各タウンシップで調査を開始する前に、現地コンサルタントチームによるオリエンテーションを開催することとした。オリエンテーションには、TEO、ATEO、校長、教師代表に加えて、タウンシップの関係者 (State Peace and Development Council : SPDC や、警察関係者等) が参加し、データ収集の目的・方法・スケジュールについての説明が行われた。

3 - 4 - 4 データ収集

データ収集は各学校について半日もしくは 1 日かけて行われた。調査票を用いているが、アンケート調査に慣れていない回答者がほとんどあったため、児童への調査以外は、回答者 1 名に対し調査員 1 名がつき、口頭で各調査項目を説明しながら、回答者に記入してもらう、あるいは調査員自身が調査票に記入するという形式で実施された。

児童への調査は、1 クラスにつき数名の調査員がつき、調査員が一つ一つ質問項目を読み上げ、その都度児童が回答するという形式がとられた。

保護者については、事前に回答者となる保護者の選定を校長に依頼した。選定基準として以下のものを示したが、結果的には、かなり教育程度の高い、教育に関心を持つ保護者に偏りがみられた。

- 所得レベルの異なる保護者（低所得者、中所得者、高所得者）
- 教育レベルの異なる保護者（基礎教育修了程度、中等教育修了程度、高等教育修了程度）
- 参加レベルの異なる保護者（保護者会関係者、非関係者）
- 性別の異なる保護者

どの調査も無記名で回答が行われ、回答の中立性を確保するよう、留意された。校長や教師の回答時には、周りの教師の影響を受けないよう、個別で調査が実施され、また、保護者の調査においては、学校外の敷地で実施された。さらに、教育省から参加した調査員については、可能な限り教育省の立場を表に出さず、あくまでも調査員の立場で調査するよう事前に本調査団から依頼した³²。

ビデオ撮影については、校長・教師・保護者からのデータ収集を終えた後に、各タウンシップから、地理的に偏らないよう5校選定し、各学校の理科・社会・総合学習の授業について撮影を行った。理科・社会については3年生もしくは4年生の授業、総合学習についてはKG～2年生のうちの一学年を対象とした。児童への調査票による調査は、このビデオ撮影を行ったクラスのみを対象に、ビデオ撮影前後に実施された。

調査票の回答者及び授業撮影の対象校リストについては、添付資料9～10を参照されたい。

3 - 4 - 5 データ入力

データ収集後は、各タウンシップ担当の調査チームが調査票の記入漏れ等のチェックを行った後、データ入力も担当した。データは回答者別に入力され、学校・タウンシップレベルで取り纏められた形で提出された。

3 - 5 ベースライン調査結果

3 - 5 - 1 各タウンシップの基本情報³³

(1) タウンシップの概要³⁴

Gyobingauk は、広大な水田と畑地の広がるバゴ管区の中心部に位置する。タウンシップオフィスは、ヤンゴン市内から車で約4時間の距離にある。タウンシップは、ヤンゴンとピーという大都市をつなぐ幹線道路をまたぐ形で広がっており、三つのパイロットタウンシップの中でも最も広い面積を有する。東西の距離はおよそ30マイル(48km)、南北はおよそ20マイル(32km)である。ヤンゴン及びピーまでの道路事情が良いことから、両都市の米や野菜等農作物の供給地となっている。

幹線道路沿いの地域は交通の便が良いが、幹線道路からはずれるとアクセスは悪くなり、車輛の通れない道路が数km続く。特に雨期には、徒歩でもアクセスが困難になる地域もある。

³² 教育省からの調査員がチームに入ることによって、TEOとスムーズな連携が図られ、第三者が学校に入ることを容易にした等の利点があったが、その一方で、視学官のような態度でTEOや校長、教師と接した調査員もいたことが、調査終了後に指摘された。

³³ この節の情報は、ベースライン調査実施前の2003年6月から8月にかけて、事前評価調査団が行った予備調査で得た情報である。

³⁴ 3タウンシップの地図は、添付資料11～13参照。

教師の大多数がこのタウンシップ出身であり、所属する学校の近隣の村に居住している。そのためか、学校とコミュニティの距離が近く、かつコミュニティとしてのまとまりが強いようである。TEO (Daw Khin Aye Kyu) によると、PTA や学校評議会 (Board of Trustees) のコミットメントや参加の度合いも非常に高いとのことであった。TEO や校長の意欲も高く、訪問した学校にも活気が感じられた。なお、このタウンシップは EFA を達成するモデル地区 (EFA タウンシップ) に指定されている³⁵。

Chammyatharzi は、マンダレー管区にあり、マンダレー市内中心部から車で約 30 分の距離に位置する。タウンシップの東西は車で 45 分ほどの距離がある。ドライゾーンに位置し、雨期でも非常に暑い地域である。

産業としては、ひまわりの種、小麦粉、ごま、季節の果物等の栽培が盛んで、マンダレーの都市部の他、中国へも輸出している。中国との国境にある町の一つ、Muse はマンダレーから車で約 9 時間の距離にあり、ここでの国境貿易を通して財を成したと思われる、裕福な家々も散見される。一方で、タウンシップ内のスラム街 (squatter area) の住民の、新たに整備した住宅地への移転が以前より進められており、これらの新住宅地においては、コミュニティとしての意識の低さや、貧困等の問題が挙げられる。タウンシップ内に古くからあるコミュニティ (4 村) と、新しくできたコミュニティ (9 村) が混在しているためか、タウンシップ全体のまとまりが弱い印象がある。

教師は、近隣の村に居住しているが、必ずしもこのタウンシップの出身者は多くないようである。TEO (U Thein Win) も 2003 年にこのタウンシップに配置されるまでは、シャン州の中国国境地域のタウンシップで勤務していた。ただし、マンダレーに近いこともあり、教師の数は十分であるとのことで、2 部授業や複式授業はほとんど実施されていない。

TEO との協議には校長の代表が数名参加していたが、校長の発言はほとんどなく、彼らの理解度や意欲については、他の二つのタウンシップと比較して低い印象を受けた。

このタウンシップには、国際 NGO である World Vision の支援を受けたことのある学校が幾つかあり、教室の建設、トイレ・水施設の整備、図書室用の書籍や本棚などの供与において、支援を受けたとのことである。

ヤンゴン管区の Dalla は、ヤンゴンとヤンゴン川を挟んだ対岸にあり、ヤンゴン側のフェリー乗り場からフェリーで約 15 分の距離にある。タウンシップの東西の距離は約 10 マイル (16Km、車で約 30 分)、南北の距離は約 5 マイル (8km) と、比較的面積の小さいタウンシップである。東西を貫く道路には公共バスが通っており、東西の交通の便は悪くない。しかし南北の移動は、主要道路を離れると道が悪いため、雨期は徒



暑い地方のため校舎はほぼ庇のみの状態 (Chammyatharzi)



保護者と学校の関係は遠くない。
下校時に迎えにくる親達 (Dalla)

³⁵ EFA の活動の一環として、これまでに幼稚園 (preschool) 13 校の建設、チークプランテーションで働く移動労働者に対する、移動チームによる研修の実施等が行われた。

歩か4WDでの移動に限られる。このタウンシップの主な産業も農業であり、米作や畑作が盛んである。

ヤンゴンに近いこともあって、このタウンシップの教師の多くはヤンゴンから通っている。しかし、実際には Dalla の船着き場から学校までの乗り換え等で、ヤンゴンから通うと1時間以上かかる上、交通費がかかることから、教師の遅刻や欠勤が見られるとのことである。

このタウンシップの TEO (U Than Hlaing) は、2003年6月に就任したばかりであるが、前職も、Dalla の近隣の Twante タウンシップの TEO であり、この地域の問題点を熟知している。1973年の IOE 卒業生でもあり、英語によるコミュニケーションも可能である。Dalla における ATEO のポストは1名であるが、2003年7月の訪問時には、前任者が離職後、後任者がまだ配置されていなかった。2003年8月に後任者 (U Bathein) が着任予定とのことであった。

このタウンシップでは2002年に草の根無償資金協力による学校修繕が実施されており、この活動を通して、学校とコミュニティの連携や校長間の連携が強まったと報告されている。非常に意欲のある校長もおり、保護者との会合を定期的に持って意見を求めたり、学校の情報を学校レターを通して保護者に伝える等の活動を行っている。

これらのタウンシップの人口は表10に示す通りである。Dalla は、最も規模の小さいタウンシップであるにもかかわらず、人口は最も多く、人口密度が高いことが窺える。

表10：パイロットタウンシップ人口（2003年）

タウンシップ	人口（人）
Gyobingauk	110,470
Chammyatharzi	71,076
Dalla	151,595

出所：TEO 資料

（2）タウンシップの教育指標

表11は、パイロットタウンシップにある小学校数、教師数、児童数を示したものである。小学校数には、小学校のみの学校に加えて、小学部を併設している中学校、高校の数も含めてあるが、教師数は小学部を担当する教師数のみを対象としている。表11に示す通り、学校数や教師数は、Gyobingauk が圧倒的に多いが、児童数で見ると、三つのタウンシップの差はあまり見られない。「1村1小学校」という教育省の政策が、これらの地域で浸透しているために、人口密度の低い地域では学校数は多いが1校あたりの児童数が少なく（Gyobingauk では一校あたりの平均児童数は79人）、反対に人口密度の高い地域では、1校あたりの児童数が非常に高い（Dalla では一校あたりの平均児童数が436人）という状況になっている。

また、Gyobingauk、Chammyatharzi では、ほぼすべての学校で1部制になっているが、Dalla では25校のうち7校で2部授業を行っている³⁶。

表11：パイロットタウンシップ学校・教師・児童数（2003-2004年学期当初）

	学校数	教師数	児童数
Gyobingauk	158	673	12,546
Chammyatharzi	30	326	13,129
Dalla	25	174	10,903
合計	213	1,173	36,578

出所：TEO 資料

³⁶ 2部授業を行う場合、7:00-11:30が午前の部、12:00-4:30が午後の部となっている場合が多い。どの時間帯にどの学年をあてるか（例：3年生～4年生を午前中に、KG～2年生を午後）は、児童数、セクション（クラス）数、教師数に基づいて学校裁量で決定している。

図4は、各タウンシップの小学校就学率を示したものである。Gyobingauk は、DBE2がEFAのモデルタウンシップとして指定していることもあり、総就学率、純就学率ともに非常に高い。特に純就学率については、2000-01年度の69.8%から翌年には、98.8%にまで上昇している。

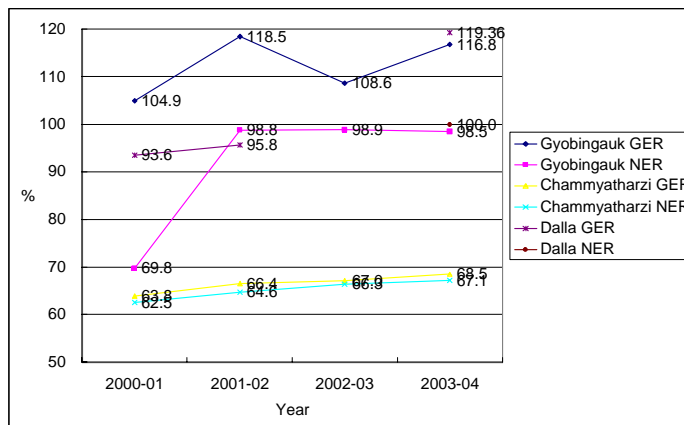
Dalla タウンシップも 2003-2004 年の純就学率のデータは 99.6%と非常に高い。しかし校長へのヒアリングによると、Dallaにも不法占拠地 (squatter area) があり、この地域では、未就学の児童は多いとのことであった。この地域の住民は、正式に登録されていないため、統計に含まれていない可能性もあり、現実には Dalla の就学率はこれよりも低いと想定される。

Chammyatharzi の総就学率・純就学率は最も低く、7割を下回っている。主に新コミュニティの就学率が低いことが背景にあると考えられる。

図5、6は学年別の中退率を示したものである³⁷。Gyobingaukでは、すべての学年で数%あった中退率が2002-03年にはほぼゼロに近づいている。

Chammyatharzi のデータは、年によってばらつきがあるが、平均して1年生の中退率が最も高いことを示している。KGレベルの中退率の正確なデータを得ることはできなかったが、実際に学校を視察してみると明らかに入学年齢に達していないと思われる子どもも在籍しているケースが見られることから、中退者や留年者の数は少なくないと思われる³⁸。

このタウンシップで、中退の理由についてヒアリングしたところ、学校までの距離や宗教的な理由から、僧院学校に子どもを移籍させるためという返答であったが、通



NOTE : GER (総就学率)、NER (純就学率)
Dalla のデータについては、欠損値がある。
出所 : TEO 資料

図4 : パイロットタウンシップにおける就学率

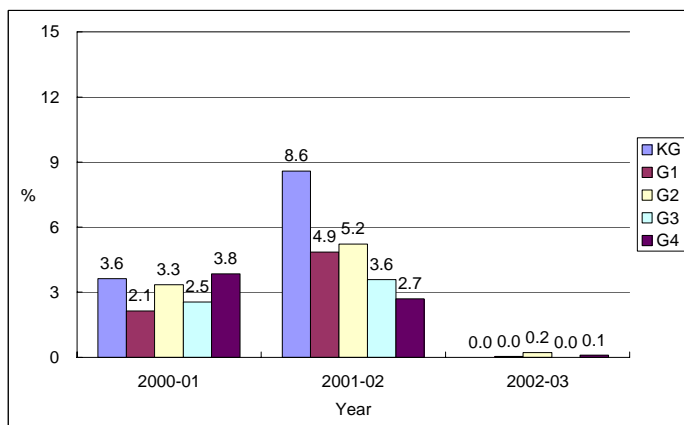


図5 : Gyobingaukにおける学年別中退率

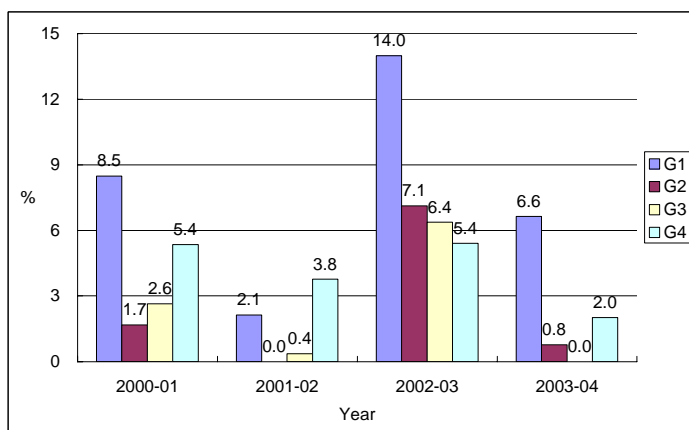


図6 : Chammyatharziにおける学年別中退率

³⁷ Dalla のデータについては、収集方法に問題があったため、正確なデータが得られなかったが、他の2タウンシップと同様、TEO オフィスはデータを保有しているとみられる。

³⁸ 教師に児童の年齢を聞くと、6歳の入学年齢に達しているという答えが返ってくるが、明らかに兄弟について学校に来ると見られる小さい子どもも、在籍している。

常、僧院学校に移す理由の多くは、貧困問題であるとみられている。前章でふれたように、学校への教育予算がほとんどないことから、保護者の支払う入学金や寄付金によって学校運営が成り立っている現状があり、それは暗黙の入学（就学）基準になっているようである。

（3）スクールファミリー（学校群）

各タウンシップでは、地理的区分にあわせて、学校クラスター（スクールファミリー）が形成されている。高校や中学校がその区域にある場合は、それらの学校が親学校としてリーダーシップをとるが、タウンシップ内の高校・中学校の数は限られているために、小学校のみで構成されているスクールファミリーも多い。

Gyobingauk には表 12 の通り、158 の小学校がありこれらは 16 のスクールファミリーに分けらる。校長へのヒアリングによると、スクールファミリー内で授業を視察しあう等の活動を、自主的に行っており、学校改善の組織としてスクールファミリーが機能している様子である。

表 12 : Gyobingauk におけるスクールファミリー

School Family No.	学校数	学校 No
1	小学校 : 9	1,10,11,12,13,14,15,16,17
2	小学校 : 11	2,18,19,20,21,22,23,24,25,26,27
3	小学校 : 10	3,28,29,30,31,32,33,34,35,36
4	小学校 : 8	4,37,38,39,40,41,42,43
5	小学校 : 9	5,45,46,47,48,49,50,51,52
6	小学校 : 10	6,54,55,56,57,58,59,60,61,62
7	小学校 : 10	7,63,64,65,66,67,68,69,70,71
8	小学校 : 10	8,72,73,74,75,76,77,78,79,80
9	小学校 : 10	9,81,82,83,84,85,86,87,88,89
10	小学校 : 11	90,91,92,93,94,95,96,97,98,99,158
11	小学校 : 10	100,101,102,103,104,105,106,107,108,109
12	小学校 : 11	110,111,112,113,114,115,116,117,118,119,120
13	小学校 : 10	121,122,123,124,125,126,127,128,129,130
14	小学校 : 9	131,132,133,134,135,136,137,138,139
15	小学校 : 7	140,141,142,143,144,145,146
16	小学校 : 11	147,148,149,150,151,152,153,154,155,156,157

NOTE: □ ベースライン調査で対象としたサンプル校

* このタウンシップの高校、中学校は小学部がないため、パイロット校に含めておらず、これらの学校のスクールファミリーの関与については情報を得ることができなかった。

* 学校 No. はベースライン調査のために新たに設けた番号であり、学校名やタウンシップ側で独自につけている番号とは異なる。

出所 : Gyobingauk TEO へのヒアリングに基づく。

表 13 : Chammyatharzi におけるスクールファミリー

School Family No.	学校数	学校 No
1	高校 1 中学校 1 小学校 4	高校 : BEHS 7 には小学部がないため、パイロット校に含まない。 中学校 : 5 小学校 : 8,9,10,11
2	高校 0 中学校 1 小学校 9	高校 : なし 中学校 : 2 小学校 : 12,13,14,15,16,17,18,19,20
3	高校 1 中学校 2 小学校 4	高校 : BEHS 26 は小学部を廃止しつつあるため、パイロット校に含まない。 中学校 : 3,4 小学校 : 22,23,24,25
4	高校 0 中学校 2 小学校 7	高校 : なし 中学校 : 6,7 小学校 : 21,26,27,28,29,30,31

出所 : Chammyatharzi TEO へのヒアリングに基づく。

Chammyatharzi ではスクールファミリーの活動として、校長や教師の意見交換などの他、ファミリー内で教師のやりくりをしている(教師の充足している学校から、不足している学校への出張授業等)とのことであった。会合は隔月に開催しているとのことであったが、実際は半年に一度程度しか開催されていない様子である³⁹。TEO オフィスには各校校長が月に一度給与を受け取りに行くため、給与日にあわせてタウンシップ内の会議を持っているとのことであった。

表 14 : Dalla におけるスクールファミリー

School Family No.	地域	学校数	学校 No
1	東部	高校 0 中学校 2 小学校 6	高校 : なし 中学校 : BEMS 3,4 は小学部がないため、パイロット校に含まない。 小学校 : 2,4,5,7,14,16
2	中部	高校 1 中学校 1 小学校 8	高校 : BEHS 1 は小学部がないため、パイロット校に含まない。 中学校 : BEMS 2 は小学部がないため、パイロット校に含まない。 小学校 : 3,6,8,13,17,19,21,24
3	西部	高校 2 中学校 1 小学校 10	高校 : 小学部がないため、パイロット校に含まない。 中学校 : BEMS 1 小学校 : 9,10,11,12,15,18,20,22,23,25

出所 : Dalla TEO へのヒアリングに基づく。

Dalla には三つのスクールファミリーがあるが、スクールファミリーの活動は、優秀な生徒の表彰時や、スクールファミリー・デー (School Family Day) の活動に限定されており、定期的な会合も開いていない。タウンシップが小さいため、ファミリー毎で集まるよりも、タウンシップ全体で集まる方が効果的とのことで、タウンシップの小学校校長が集まる会議を月に 2 回、TEO のオフィスで開催している。この校長会は活発に機能しているようである。

(4) 観察された問題点

<Gyobingauk>

Gyobingauk では、以下のような問題点が観察された。

³⁹ 2003 年 7 月調査時に、前回の会合の開催日を聞くと、2003 年 1 月という返答であった。

① 学校規模の極小化

村の人口規模や学校の位置が考慮されずに、1村1校のルールに基づいて学校が設置されているため、学校が隣接しているケースが見られる。しかもこれらの学校それぞれの児童数が少ないため、教師を各学年分配置することができず、複式学級の実施を余儀なくされている上、施設も基本的なものに限定されている。

② 教師の質の低さ

このタウンシップでは、複式学級などの技術的に高い教授能力を要求されるにもかかわらず、教師の質に対しての取り組みが十分でないことが、TEO から指摘された。視察した学校においても、教師が児童の発言を求めようと、教師の発言を児童に単に繰り返させたり、児童が考えずに回答できるような発問をするなど、間違ったCCA の理解に基づく授業の展開が見られた。ただし、視察したどの学校も、基本的な教材の確保や学校内の整理整頓はなされており、学校運営に関しては、TEO 及び校長の管理が行き届いていることが窺えた。

<Chammyatharzi>

Chammyatharzi で観察された主要な問題は以下の点である。

① コミュニティの関心の低さ

前述の通り、このタウンシップで新しくできたコミュニティにおいては人々の結束が未だ弱く、学校整備にコミュニティの参加を求めることが困難となっている。さらに、以前からのコミュニティ（新コミュニティと比較して経済的に恵まれている）では、自分の子どもの通う学校に対しては協力を惜しまないが、他のコミュニティとそれを共有したがるらないという風潮がみられる。これが、貧困地域の学校施設の整備や教育開発が進まない原因となっている。貧困地域の学校では、飲料水の確保もできない学校も存在するとのことである。



大部屋教室（教師は3名）（Chammyatharzi）

② 校長の運営管理能力のばらつき

数校の視察においても、校長の運営管理能力に顕著な差があることが、観察された。29頁上の写真の小学校は、施設そのものは立派ではないが、この土地の気候風土にあった教室が整えられており、学校内もゴミ一つない状況で整備されていた。校長によると、1日に数回、児童によるゴミ拾いの時間を設け、各所に備え付けられているゴミ箱に集めているとのことであった。狭い構内にもか



物置になった図書室（Chammyatharzi）

かわらず花壇等も配置され、非常に居心地の良い雰囲気が作られていた。一方で、使われない機材やゴミが放置されたままになっている学校も幾つかみられた。例えば、右の写真は、新コミュニティ地区に、日本の JA みやぎの支援で建てられた学校のものである。図書室の看板が掛かっているにもかかわらず、内部は物置として使用されていた。写真の通り施設は整っているものの、それが十分活用されておらず、2002 年初頭に竣工という新しさにもかかわらず、廊下や教室内の落書きもあちこちでみられた。

<Dalla>

Dalla では、TEO 及び校長とのヒアリングの中で、次の点が問題点として指摘された。

① 教室の不足・未整備

Dalla における最大の問題は教室の不足である。就学者の増大に対応するための教室の増築が追いつかない状態であり、写真のようなすし詰め教室が多く見られる。また、教室の間仕切りがないため、隣の教室の声が筒抜けで授業にならず、教科書の音読のみの授業となっている、教室家具が不足している等、施設・設備面の問題が深刻である。



すし詰め状態の教室 (Dalla)

② 教師の不足

児童数と比較して教師が不足していることから、現在、5 校においてアシスタントの教師を保護者の負担で雇用している。これらの教師は、

- 高校卒業試験はパスしており、通信大学で勉強している学生
- 高校卒業試験はパスしているが、教育大学に入学できる点に達していない者
- 高校卒業試験にパスしていない者

等が混在している。教師を志望している者が多いが、教育大学への入学基準に達していないため、実際に教師になることができるのは少数という。アシスタントの教師の雇用は保護者の負担増につながるだけでなく、教育の質に大きい影響を及ぼしていると考えられる。

③ 教師の意欲・質の低さ

教師の多くがヤンゴンから通っており、通勤に時間と費用がかかることが、教師の意欲をそぐ大きな要因となっている。東西にまたがる主要道路を走るバス(料金片道 20k)を使って通うことのできる地域は問題がないが、Dalla の南部に行くためには川をボートで上るか、サイカー(人力車・料金片道 200k 程度)を使わざるを得ない。教師には通勤費が支払われないため、これらの通勤費は大きな負担となっている。また、1 時間程度歩く必要のある地域もあり、雨期には週日は学校に泊まり込む教師もいるとのことである。このような通勤事情のため、教師の遅刻や欠席もたびたびみられるとのことである。

また、TEO や校長の意欲は高いものの、それが必ずしも個々の教師の質に結びついているわ

けではない。教師が座ったままの授業や、児童のノートのチェックを一人ずつ行っているだけの授業、教師の言葉をオウムがえしに児童が繰り返すだけの授業等、散見された。

3 - 5 - 2 サンプル校の現状

以下の内容は、質問票によるフィールド調査結果のデータに基づくものである。Chammyathazi 及び Dalla については全校のデータを、Gyobingauk については 30 校のサンプル校のデータを使用している。調査結果の全データについては、添付資料 14～18 を参照されたい。

(1) 学校の現状

<児童数>

2003年-2004年の各学年の児童数平均は、図7に示す通りである。Gyobingauk では1校の児童数の平均が男女合わせて82名であるのに対し、Chammyathazi では649名、Dalla では447名と大きな差がある。また、どのタウンシップにおいても、学年が進むにつれて、児童数が減少しており、特に女子児童の数が男子児童よりも少なくなっている。

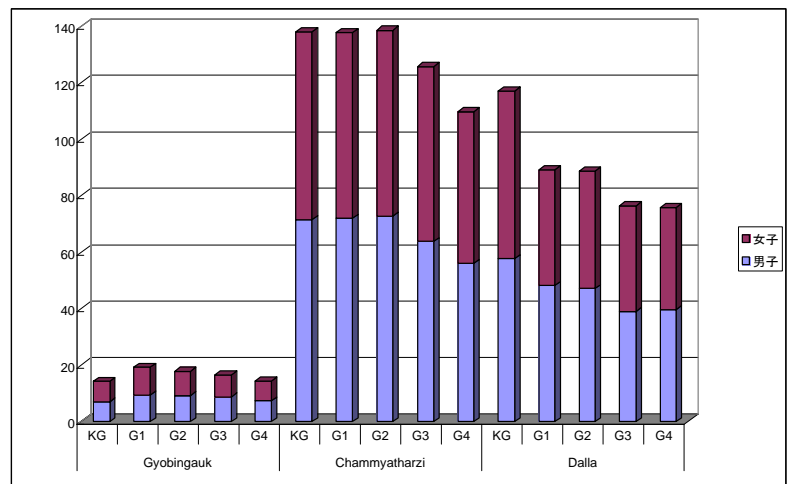


図7：学年別平均児童数

<中途退学者数>

図8は2002-2003年の中退者数の平均を示したものである。Chammyathaziの学校で4年生の中退者数が多くなっているのは、三つの学校で、90名以上の中退者が記録されているためである。この原因は明らかではないが、通常の中退者とは考えにくい。近くに新設された学校に転入したなどのケースではないかと考えられるが、今後確認が必要である。

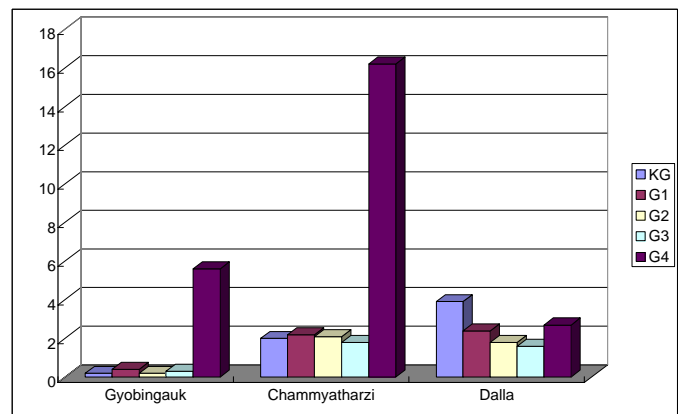


図8：学年別平均中退者数

<1部制/2部制>

教室数と比較して児童数の多いところでは、午前と午後の2部授業が実施されている。特に Dalla では、半数近くの学校で2部授業が実施されている。

表15：2部制実施校

	Gyobingauk	Chammyathazi	Dalla
1部制実施校	30	29	17
2部制実施校	0	1	8

<教師数>

各学校における平均教師数もタウンシップによって大きく異なっており、Gyobingauk では1校あたり平均3.8人、Chammyatharzi では18.4人、Dalla では10.7人となっている。また、女性教師が圧倒的に多く、どのタウンシップでも8割以上が女性である。

ボランティアあるいはコミュニティの支援によって雇用されているアシスタント教員は、Gyobingauk ではゼロであるが、Chammyatharzi では3校、Dalla では6校で活用されている。

教師一人あたり平均児童数は表16に示す通りで、Dalla が最も多くなっている。

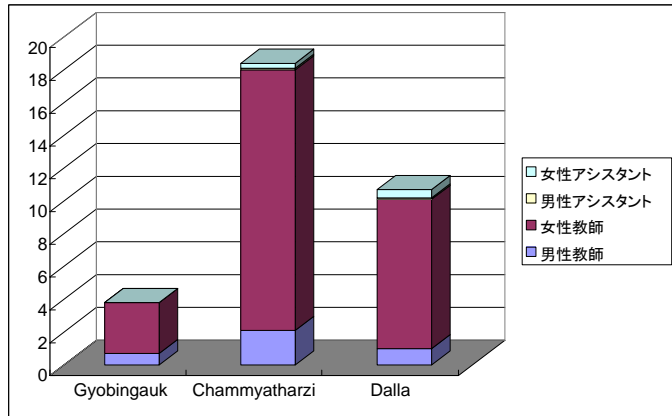


図9：学校あたり平均教師数

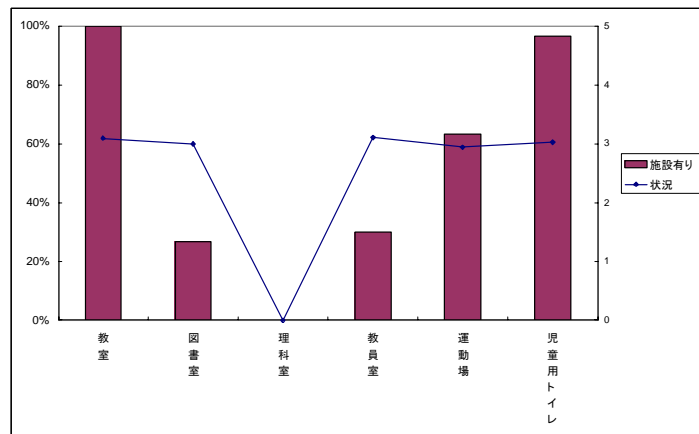
表16：教師一人あたり平均児童数

	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
平均	24.8	41.5	49.9
SD	9.4	22.9	17.4

<学校施設整備状況>

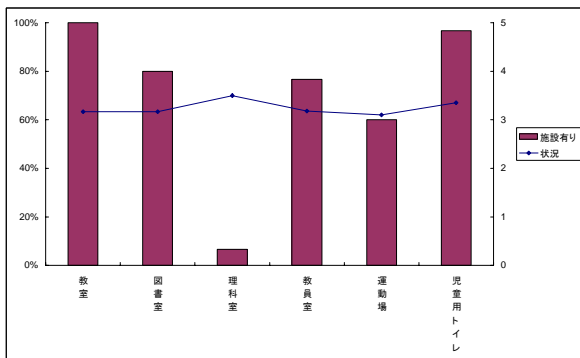
図10~12は、基本的な学校施設の有無とその状況を示したものである。棒グラフがそれぞれの施設があると回答した学校の割合である。施設がある場合のその状況に関する回答が、折れ線グラフで示したものであり、それぞれの施設があると回答した学校の平均値をとっている。

タウンシップの差が見られる施設の一つは図書室である。Chammyatharzi では、World Vision の支援で図書室の支援を受けていることもあって、保有する学校の割合が高い。



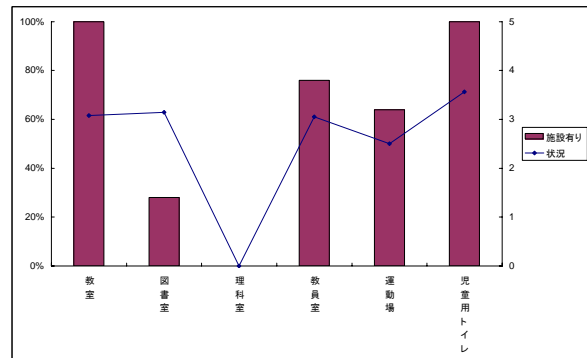
状況: 0: なし, 1: Very poor, 2: Poor, 3: Fair, 4: Good, 5: Very good

図10：Gyobingauk の学校施設状況



状況: 0: なし, 1: Very poor, 2: Poor, 3: Fair, 4: Good, 5: Very good

図11：Chammyatharzi の学校施設状況



状況: 0: なし, 1: Very poor, 2: Poor, 3: Fair, 4: Good, 5: Very good

図12：Dalla の学校施設状況

教員室は、Chammyatharzi と Dalla で 6 割近くの学校に設置されているのに対して、Gyobingauk では 3 割程度の保有率である。このタウンシップでは学校の規模が小さく、一つの学校の教師数も少ないことから、施設の十分な整備が困難であることが想定される。

水や電気、児童の机・椅子の充足状況は、図 13 に示す通りである。Gyobingauk では電化が遅れており、9 割の学校に電気がない。より基本的な水の問題も、3 タウンシップすべてにおいて、3 割～4 割の学校が十分でないとしている。Dalla では、教室内の机・椅子が不十分と答えた学校も 72% にのぼっており、就学者の増加にあわせて、教室や教室家具が整備できていないことがわかる。

表 17 は、教室数のデータをもとに教室あたり児童数を出したものである。同じタウンシップ内でも学校によって差がみられるが、Dalla では、1 教室あたり 80 名を超えている（ただし、Chammyatharzi 及び Dalla では前述の通り、2 部授業を実施している学校もあり、これらの学校の児童数のデータも含んでいる）。

<学校予算>

図 14 は、2002-2003 年度に学校が受け取った資金の平均及び、その資金源を示したものである。この年、Chammyatharzi の一つの学校で、学校評議会から 4,300 万チャット（約 43,000 ドル）を受け取っており、この 1 校の金額のみ突出しているため、図 14 の平均値には、この金額を含めていない（この金額を含めた平均値は 1,557,322 チャット）。

政府予算は、各学校に平均に配賦されているわけではなく、一部の学校に集中している。例えば、消耗品代 (contingency fund) は、Gyobingauk では 3 校、Chammyatharzi では 12 校、Dalla でも 12 校にしか配賦されていない。建設・修繕費にいたっては、Gyobingauk では 5 校、Chammyatharzi では 1 校、Dalla では 2 校のみが対象となっている。

その一方で、どのタウンシップも学校評議会や保護者からの寄付金が、学校運営費の重要な資金源になっていることがデータから読みとれる。

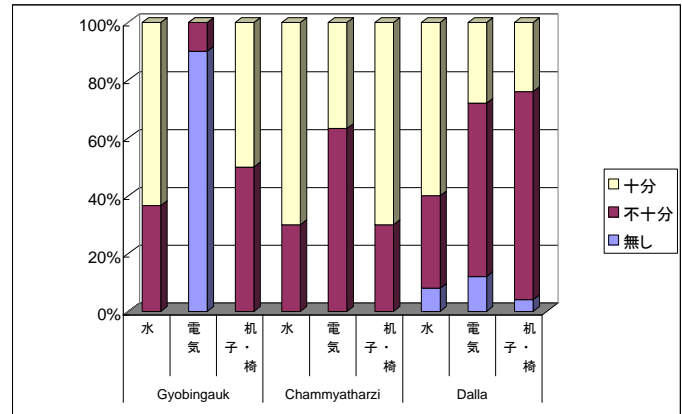
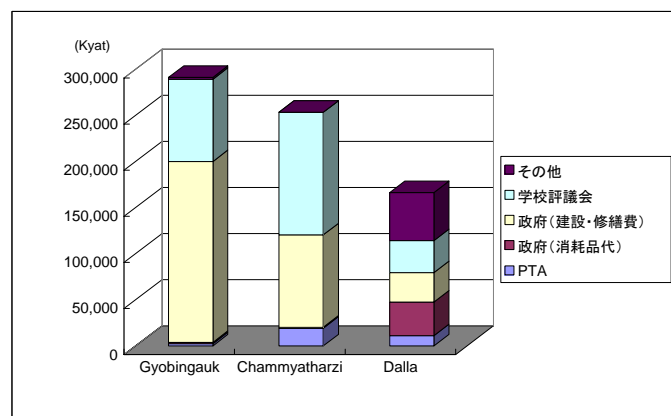


図 13 : 水・電気・家具の充足状況

表 17 : 教室あたり平均児童数

	Gyobingauk	Charmyatharzi	Dalla
平均	17.7	46.7	81.4
SD	10.8	18.3	53.5



NOTE : Dalla の「その他」は、親や教師からの寄付金である。

図 14 : 学校予算の規模と内訳 (2002 年 6 月～2003 年 5 月)

(2) 校長の現状

<性別>

教師の8割が女性であったのに対し、校長のポストにおいては、男性の割合が高くなっている(図15)。

<学歴>

どのタウンシップにおいても、大学卒業後に小学校教員養成研修(Primary Assistant Teacher: PAT)、あるいは中学校教員養成研修(Junior Assistant Teacher: JAT)を履修している校長が半数以上を占める。その一方で、高校卒業資格に教員研修のみという校長も半数程度存在する。それぞれのグループの経験年数をみると、高校卒業後に何らかの教員養成課程を履修したのみの校長は、平均29.7年の教員経験を有しているのに対し、学士号保持者は、平均19.8年の教員経験となっており、若い校長の方が、学歴が高くなっていることがわかる。Dallaの校長の学士号保持者の割合が、他のタウンシップと比較して低いのも、Dallaの教員の年齢層が比較的高いことが原因と考えられる。

<校長の教員経験年数>

Gyobingaukの校長の平均教員経験年数は21.6年、Chammyatharziでは23.3年、Dallaでは27.5年となっている。特にDallaでは30年以上の教員経験を持つ校長が5割を超える。

校長としての経験だけをとってみると、Gyobingaukでは平均11.9年、Chammyatharziでは12.2年、Dallaでは15.6年である。

<教員との兼任>

表18は、校長を務めながら、授業も担当している校長の数を示したものである。タウンシップによる差が対照的であり、Gyobingauk、Chammyatharziではほぼすべての校長が授業を受け持ち、Dallaでは授業を

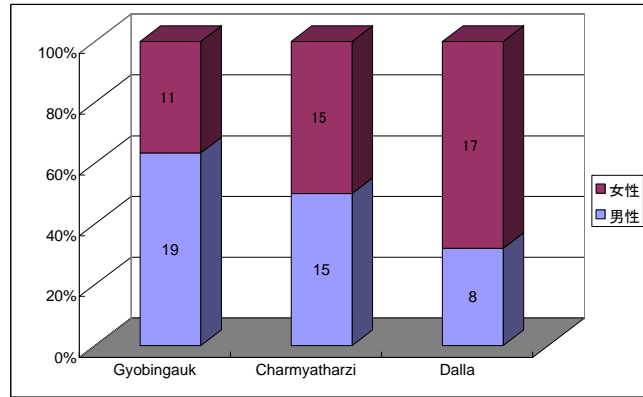


図15: 校長の性別

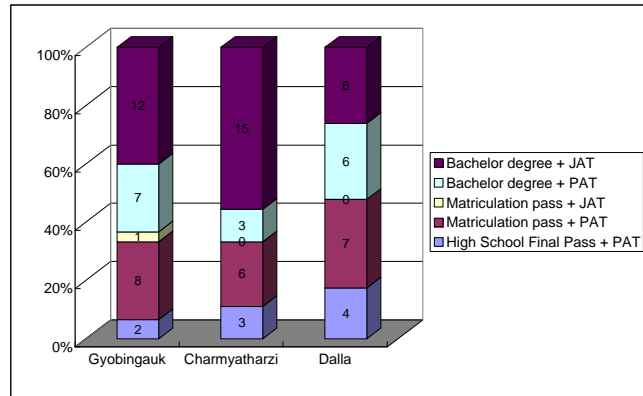


図16: 校長の学歴

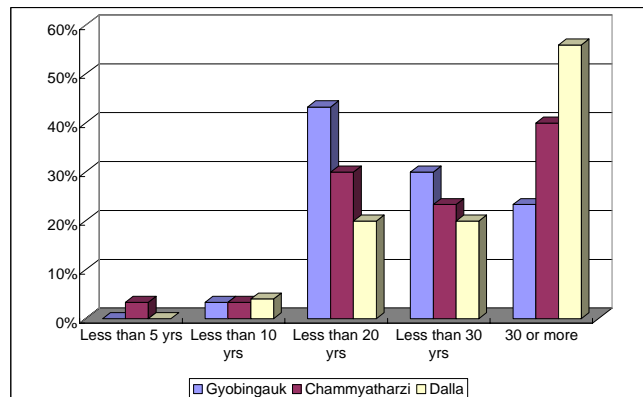


図17: 校長の教員経験年数

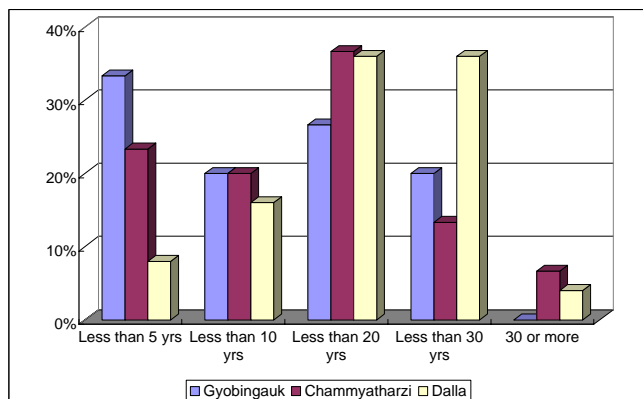


図18: 校長経験年数

担当しない校長が多い。この違いは学校規模の差によるものと考えられるが、Dalla と同じく学校規模の大きい Chammyatharzi では、教員の配置が十分になされていると考えられる。

表 18：教員を兼任している校長の数

	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
教員兼任	28	30	4
校長職のみ	2	0	21

(3) 教師の現状

<学歴>

Chammyatharzi と Dalla においては学士号保持者が 4 割を超えるのに対して、Gyobingauk では 7.1%と、1 割にも満たない。教師の学歴の差は、必ずしも年齢と関連のあるものではなく、校長の例のように、若い教師の方が学歴が高いというわけではない。

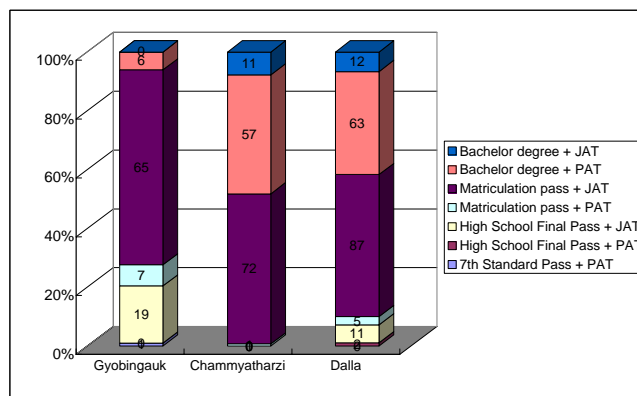


図 19：教師の学歴

<教員経験年数>

図 20 は、教師の平均教員経験年数の分布を示したものである。各タウンシップの平均は、Gyobingauk では 12.1 年、Chammyatharzi では 13.1 年、Dalla では 14.4 年となっている。

図 21 は、現在勤務している学校で、どの程度継続して教えているかを示したものである。15年以上の長期にわたって同一校で勤務している教師も多く、Gyobingauk と Chammyatharzi では 4 割、Dalla では 6 割にのぼっている。

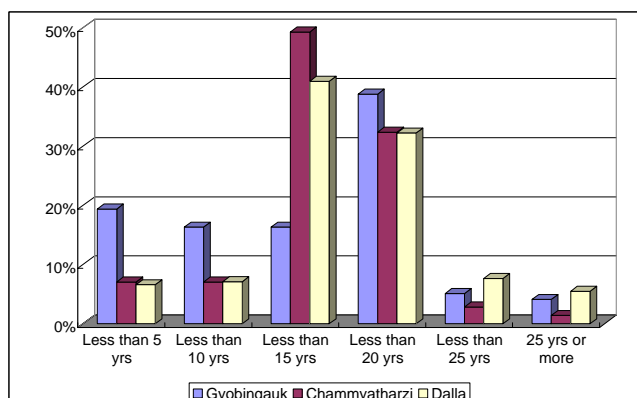


図 20：教師の教員経験年数

<担当学年数>

表 19 は、一人の教師が担当する学年数を示したものである。Gyobingauk では複数学年を担当している教師は 3 割近くにのぼる。このタウンシップでは 2 部制をとっておらず、また 1 学校あたりの教師数も平均 4.3 名⁴⁰であることから、この教師は複式学級を担当している教師であると想定される。

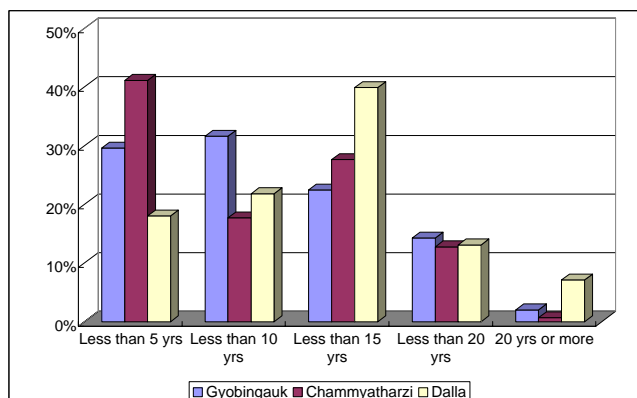


図 21：教師の同一学校での勤務年数

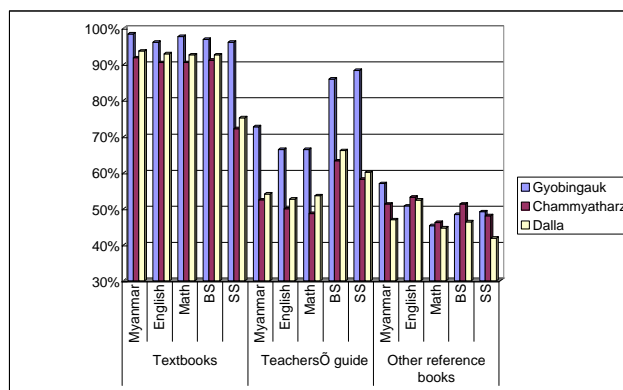
⁴⁰ サンプル校のみの数値は 3.8 名であるが、これは全校を対象とした表 11 のデータに基づく。

表 19：教師の担当学年数

	1学年		2学年		3学年	
	N	%	N	%	N	%
Gyobingauk	91	72.2%	34	27.0%	1	0.8%
Chammyatharzi	157	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
Dalla	184	96.8%	6	3.2%	0	0.0%

＜教師の教科書保有率＞

図 22 は、教師の教科書・指導書・その他参考書の保有率を示したものである。理科及び社会の教師用指導書の保有率は、特に Gyobingauk で高いものの、他タウンシップにおいては 5 割程度であり、教科書が唯一の教授材料であることが窺える。



NOTE BS: Basic Science, SS: Social Studies

図 22：教師の教科書・指導書等保有率

（４）授業改善への取り組み

＜学校内の取り組み＞

図 23 と図 24 は学校内における教師の授業改善に関する活動を示したものである。

図 23 は、教師に対して、同僚の教師と授業の活動や問題点について議論する機会があるかどうかを、尋ねた結果である。Gyobingauk と Chammyatharzi においてはほぼ全員の教師（96.9%、97.2%）が、Dalla においては 8 割の教師（83.6%）が、このような機会があるとしている。また、1 週間に 1 回以上の頻度で、このような機会を持っていると回答した教師は、どのタウンシップでも 7 割を超えており、教師間のコミュニケーションがある程度とれていることが窺える。

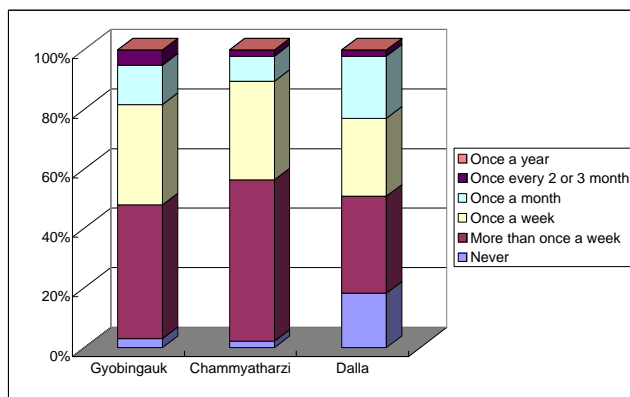


図 23：授業に関する会議の頻度

図 24 は、教師がお互いの授業の視察を行う機会があるかどうかを、示したものである。この設問についても、1 週間に一度以上と答えた回答者は、Gyobingauk では 69%、Chammyatharzi では 74%であったが、Dalla では若干低く 57%であった。

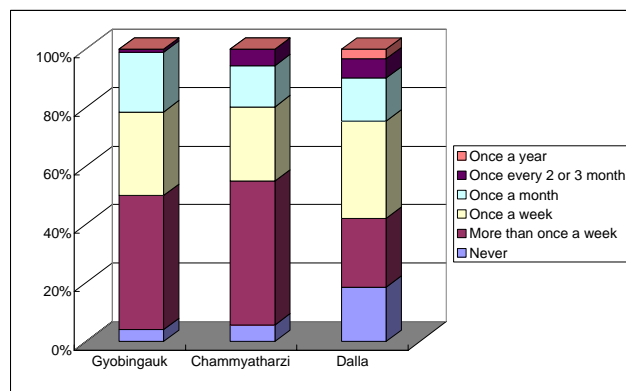
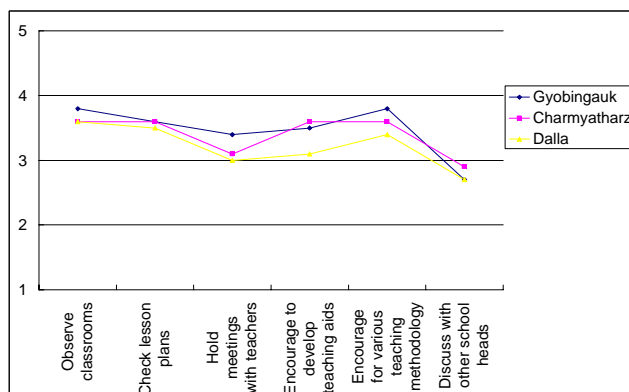


図 24：授業視察の頻度

<校長の支援>

一方で、そのような教師の改善への取り組みに対して、校長がどのように支援しているかを示したものが図 25 である。これは、校長の自己評価であり、データをみる限り、教師に対して、何らかの支援を、少なくとも月に一度は行っているようである。しかし、教師との協議が平均して月に一度となっており、一般的に考えてもかなり少ないと考えられる。

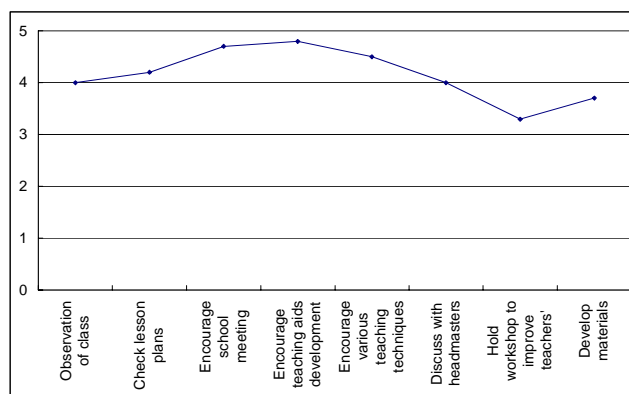


1:Never, 2:About once a year, 3:At least once a month, 4:At least once a week, 5: Every day

図 25：校長の教師への働きかけ

<TEO の支援>

図 26 は、TEO/ATEO が、現在学校や教師を支援・監督するにあたって、実際に何をしているのかを示したものである。図 25 と同様に、この結果も TEO/ATEO による自己採点であり、すべてに「5:常に実施」と回答した回答者がいるなど、若干採点が甘いように見受けられる。最も頻度が少ないのは、TEO/ATEO 主催による教師の質向上のためのワークショップの実施である。

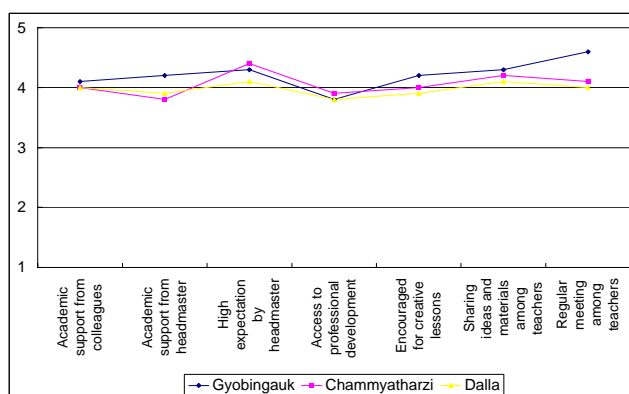


1:Never, 2:Seldom, 3:Sometimes, 4:Often, 5:Always

図 26：TEO の学校への働きかけ

<教師を取り巻く環境に対する教師の認識>

図 27 は、校長の支援などを含めた、教師を取り巻く環境に関する、教師自身の認識を示したものであるが、どの項目もかなり肯定的な回答になっている。現実には現職研修の機会が皆無に等しいにもかかわらず、「専門性向上の機会がある (access to professional development)」という項目でさえ、肯定に傾いていることを勘案すると、どの項目も若干回答に偏りがあると思われる。



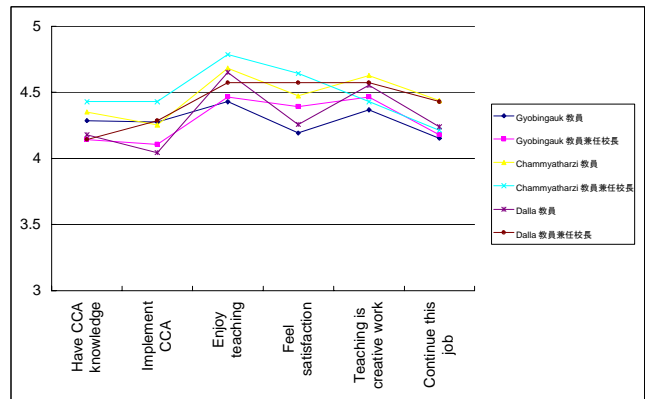
1:Strongly disagree, 2:Disagree, 3:Not sure, 4:Agree, 5:Strongly Agree

図 27：教師を取り巻く環境

図 28 は、教師が自分の授業や仕事に対してどのような認識を持っているのかを、示したものである。図 27 に示したデータと同じく、肯定的な回答への偏りを含んでいると考えられるが、教えることを楽しみ、また授業後に満足感を感じるという教師が多いことは、CCA を普及していく上で、好環境にあると思われる。

(5) 保護者・コミュニティの現状
 <学校と保護者との関係>

図 29、30 は、昨年度（2002-2003 年）1 年間に各教師が行った家庭訪問の回数と、授業参観した保護者の数について、教師と授業を担当している校長から回答を得たものである。校長の数値がどちらも、教師よりかなり高くなっており、校長が保護者との連携において、重要な役割を果たしていることがわかる。また、校長の授業を参観した保護者数が、Dalla では Gyobingauk の 4 倍以上と、高くなっているのも特徴的である。



1: Strongly disagree, 2: Disagree, 3: Not sure, 4: Agree, 5: Strongly Agree

図 28：教師の授業に対する認識

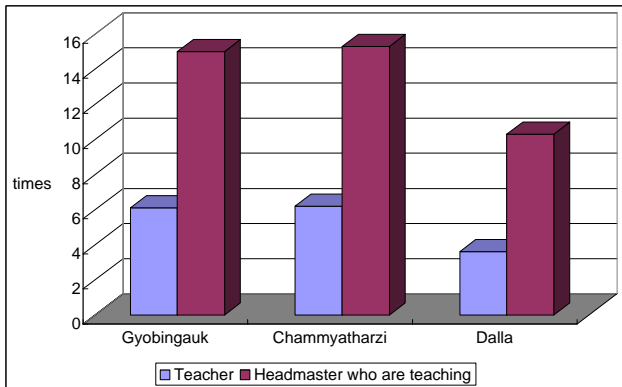


図 29：家庭訪問の回数

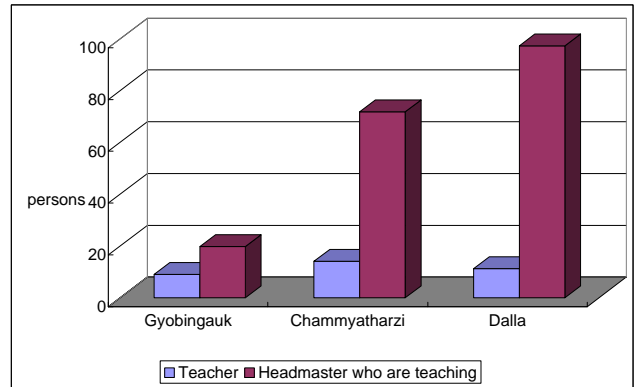


図 30：授業を参観した保護者数

<保護者の意識>

図 32～37 は、保護者の学校や教育に関する意識を問うた結果である。回答者には、すべての学年の児童の保護者が含まれている。Gyobingauk では 4 割が、Chammyatharzi 及び Dalla では 2 割程度が PTA の代表や学校評議会のメンバーであり、回答者の意識は全般に高いものと推定される。また、回答者の学歴は図 31 に示す通り、中学校修了者が半数近くを占めており、教育程度も平均より高いと想定される。

図 32 は、保護者の教育への関心に関する項目である。家庭で子どもにどのように接し、どのように支援しているかに関して質問を行っている。どのタウンシップも同様の傾向を示し、保護者の関心度の高さが窺える。

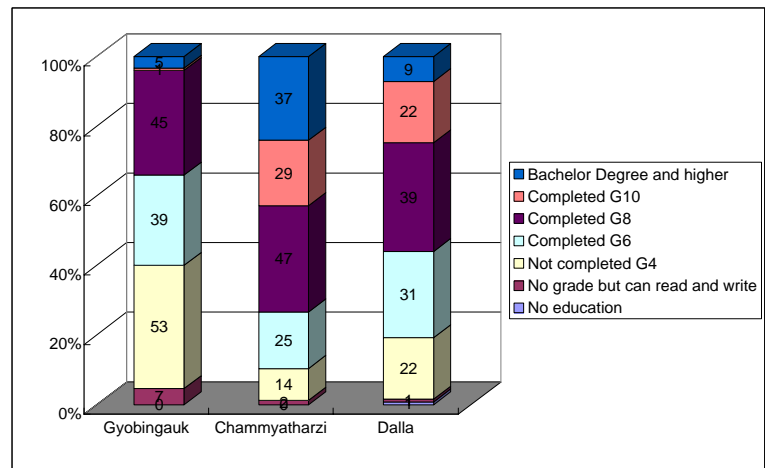


図 31：保護者の学歴

図 33 は、保護者が学校とどの程度関わりを持ち、どのような活動に参加しているのかを示したものである。項目によってばらつきがみられ、教師との協議や教室の視察についてはその頻度が低い。また、『学校のプログラム作り』については、どのタウンシップにおいても、保護者はほとんど参加していない。

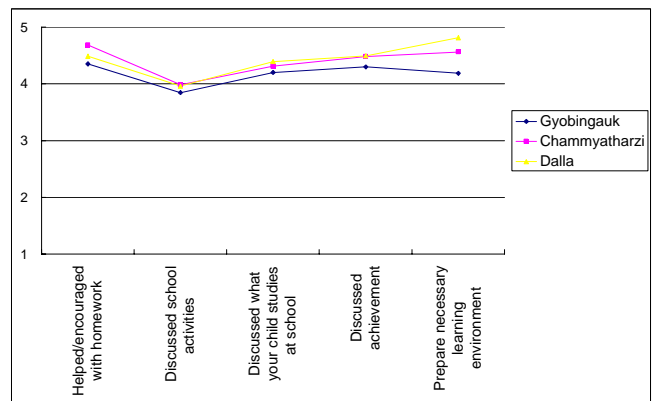
Gyobingauk の回答で、学校での会議への参加やボランティアとしての参加の頻度が高いのは、このタウンシップの回答者の 4 割程度が保護者会や学校評議会のメンバーであることに起因していると思われる。

図 34 は現在学校が提供している教育について、保護者がどの程度満足しているかを示したものである。どのタウンシップにおいても概ね満足しているという結果であった。

図 35 は、子どもがどのような教育を学校で受けることを、保護者が期待しているかを示したものである。調査を実施する前には、『子どもがテストで良い点を取ること』、『教科書の内容を暗記すること』、『教室が静かであること』に対する点が高く、『子どもが自分の考えを持つこと』には低い点が集まるのではないかと想定していた。

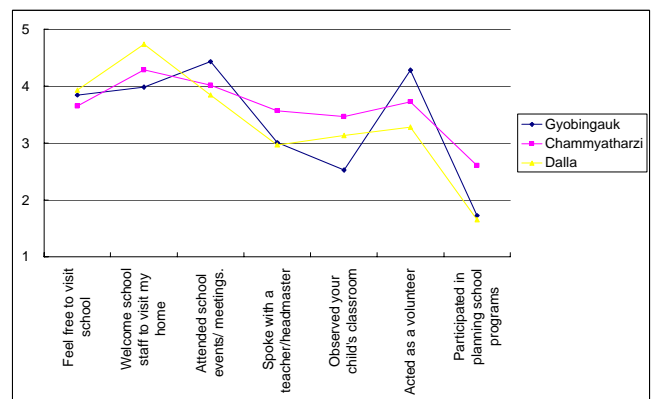
「テストで良い点を取ること」と「教科書の内容を暗記すること」について、そのように考える保護者の割合が、Chammyatharzi と Dalla では高いが、必ずしもそうでないと思う保護者も Gyobingauk では相当数いたことが明らかとなった。また、「教室が静かである」ことが良いことではないと考える保護者が、Gyobingauk では過半数おり、このタウンシップでは教育活動についての理解が比較的高いと考えられる。『子どもが自分の考えを持つこと』については、予想に反して、すべてのタウンシップでそう考える保護者が圧倒的に多かった。

このような親の教育に対する期待は、教師の授業実践に大きく影響するものである。特にテストの点に対する期待が高いことは、テストで測るものを明確にすること、そして CCA で目指すものを明確に子どもの評価に取り入れていくこと、が必要であることを示している。



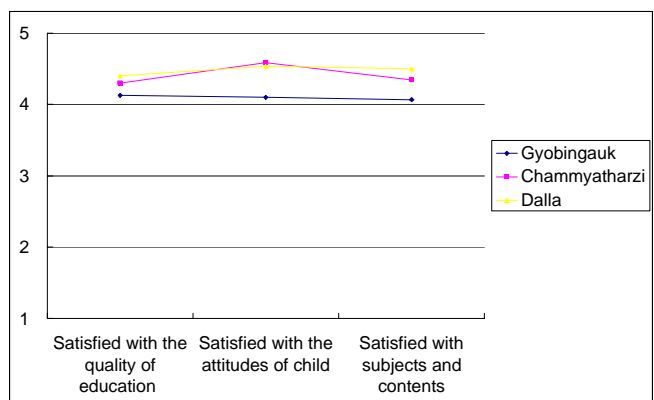
1: Never, 2: Seldom, 3: Sometimes, 4: Often, 5: Always

図 32 : 保護者の教育への関心



1: Never, 2: Seldom, 3: Sometimes, 4: Often, 5: Always

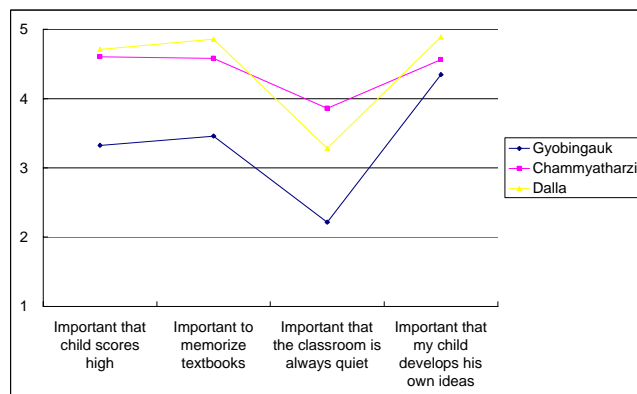
図 33 : 保護者の学校への参加度



1: Strongly disagree, 2: Disagree, 3: Not sure, 4: Agree, 5: Strongly Agree

図 34 : 保護者の学校への満足度

図 36 は、学校が位置するコミュニティの、学校に対する関心の程度について、保護者がどのように認識しているかを示したものである。傾向はどのタウンシップも同じで、意識・関心は高いものの、実際の支援については弱いことが読みとれる。また、どの項目も Gyobingauk が最も高く、Dalla が低くなっている。



1: Strongly disagree, 2: Disagree, 3: Not sure, 4: Agree, 5: Strongly Agree

図 35 : 保護者の教育に求めるもの

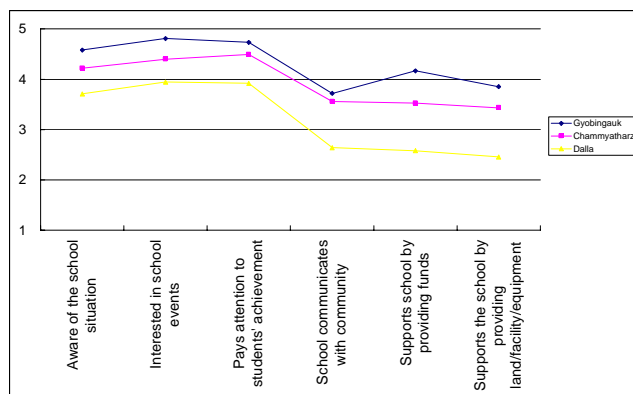
(6) CCA の理解・実践

このような背景、環境のもとで、CCA はどの程度教育関係者に理解され、実践されているのかを測った結果が、以下に示すデータである。ここで活用した CCA に関する調査項目は、MBESS で実施した CCA 効果測定に使用したものと同一であり、点数化の方法も統一している。

<TEO の CCA に対する理解>

TEO 及び校長に対しては、CCA に対する理解度を測ることを目的とした 40 の設問で構成されている。すべての設問に対し、五つの選択肢があり、選択肢によって 1 点から 5 点を配点するようになっている。設問は、教授内容・教授技術・教材・教授に対する態度に関するものにわけられる。

- 教授内容 1-3, 5, 9
- 教授技術 6-8, 13, 15-25, 28-31, 33-34, 36
- 教材 10-12, 14, 35
- 教授に対する態度 4, 26-27, 32, 37-40



1: Strongly disagree, 2: Disagree, 3: Not sure, 4: Agree, 5: Strongly Agree

図 36 : コミュニティの関心度

図 37 は TEO 及び ATEO の、理解度に関する回答の総合点を示したものである。TEO と ATEO は各タウンシップ 1 名ずつであり、これは個人の点数である。彼らは全員が学士号を持ち、教員としての勤務経験も長い⁴¹が、各人の点数にはかなりのばらつきがみられる。

図 38 は、上記のカテゴリー別の正答率を示したものである⁴²。回答者の平均点では大きな差はみられない。

⁴¹ TEO には 30 年近くの教員経験及び校長経験があり、ATEO にはあわせて 20 年以上の勤務経験がある。ただし、ATEO の中で校長経験者はいない。

⁴² 図 37、39、41 の数値は正答率としているが、各設問において CCA の観点から最も理想的であると考えられる回答に対して、どれだけ近い回答をしているかを示したものである。

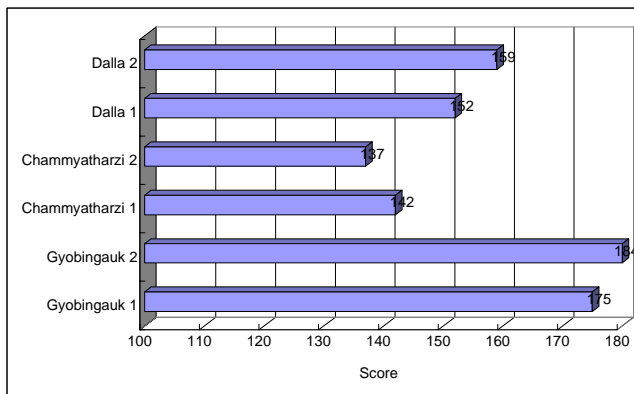


図 37 : TEO/ATEO の CCA に対する理解 - 総合点

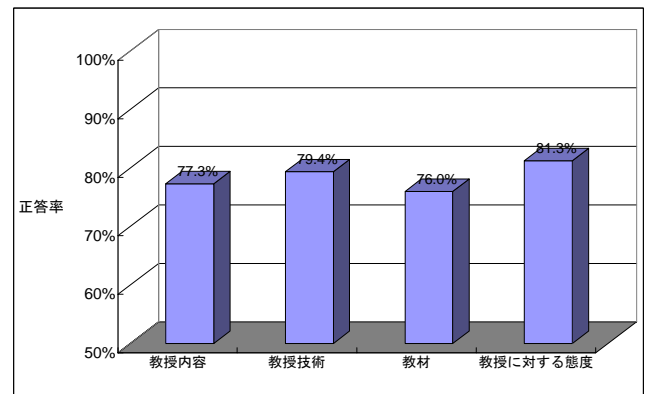


図 38 : TEO/ATEO の CCA に対する理解 - カテゴリ別

<校長の CCA に対する理解>

図 39、40 は、校長の CCA に対する理解度について、TEO/ATEO に対するものと同じ調査項目を用いて調査した結果である。この調査は、授業を担当していない校長のみを対象としている。このデータからは、タウンシップ間で有意な格差があるとはいえない。

各項目でみると、最も点数が低かったのは、設問 11『教師は、児童が喜び、授業が楽しければ、どのような教材を活用してもよい』という教材に対する考え方であった。また、設問 5『授業案を立てるときは、教科書で扱われている事柄を同じ時間とかけて教えるべきである』にそう思うとの回答数が多く、教科書を絶対的なものと捉える回答者が多いことを示している。

<教師の CCA の実践>

教師及び授業を担当している校長に対しては、CCA の実践の程度に関する調査を行った。これらは、教師の授業に対する態度を問う 42 の設問で構成されており、TEO・校長の CCA の理解を問う設問と同様に、五つの選択肢ごとに 1 点から 5 点を配点するようになっている。設問は、

- 授業準備 1-10
- 授業実施中 11-26
- 授業後 27-30
- 授業展開の技術に関する理解 31-42

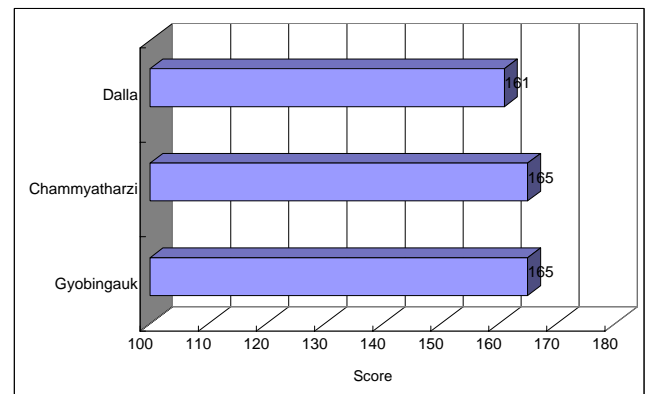


図 39 : 校長の CCA に対する理解 - 総合点

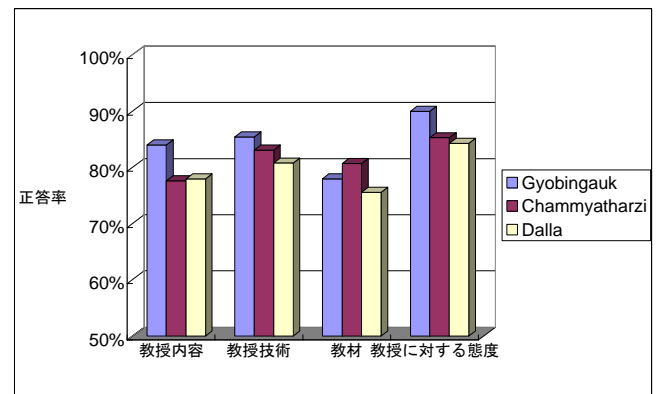


図 40 : 校長の CCA に対する理解 - カテゴリ別

にわけられる。

教師と、授業を担当している校長がこの調査の対象となっている。TEO・校長に対する質問と一部重なっているものもあるが、設問数、内容ともに異なるため、TEO・校長の理解度を示す図 37、39 と単純比較することはできない。

図 42 は、カテゴリー毎に、正答率をみたものである。タウンシップ間の差は若干みられるものの、ほぼ同様の傾向を示している。すべての回答者の中でも最も点数が低かったのが、設問 38『教科書の内容はすべて同じ時間をかけて教える』、設問 16『教科書に厳密に従う』であり、TEO・校長の結果と同じく、教科書の内容を絶対的なものとして捉えていることがわかる。また、設問 8『教室に教材をなんでも持ち込み、授業中にそれらをどう使うか検討する』に対して、そのようにすると回答した教師が大多数であり、教材の意味や活用法について十分理解されていないことが明らかとなった。

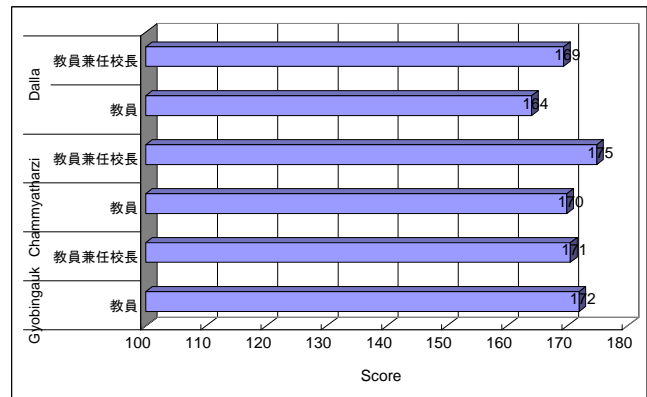


図 41: 教師の CCA の実践 - 総合点

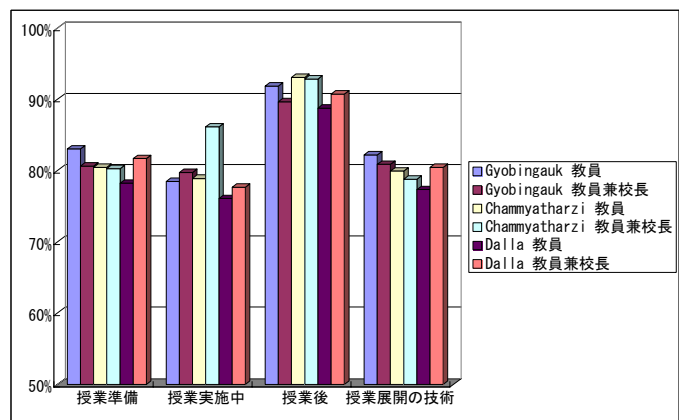


図 42: 教師の CCA の実践 - カテゴリー別

<児童の授業に対する態度>

一方で、児童自身はどのように授業に参加しているのかを示したものが、図 42 である。最高点 90 点として、各項目を授業への参加、授業の理解、独自の工夫と考え方、授業への集中、他の意見への理解、独自の取り組みという内容ごとに集計した結果、タウンシップごとの差はほとんどみられなかった。

正答率の低かった設問は、設問 2『教室の中で意見を言うことに躊躇する』、設問 24『他の人の意見にコメントすることはほとんどない』という項目であり、設問 14『先生や友達には、私には独自の考え方があると言う』項目についても、ほとんどが否定的に回答した。これらの結果から、授業中、児童が自分の意見をのびのび言うことができにくい環境があることが窺える。また、設問 13『先生の教え方は早すぎる』と答えた児童も多くみられた。

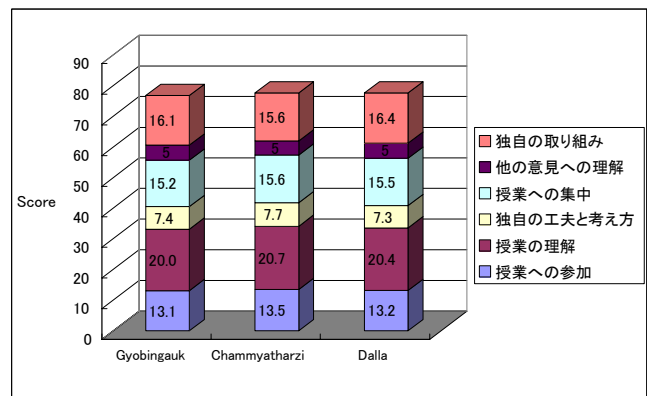


図 43: 児童の授業に対する態度

図 44 は、最も好きな科目について質問したものである。ミャンマー語、算数の答えが高く、理科や社会の回答が少ない。また図工⁴³以外は、音楽や体育に回答した子どもが非常に少ない。これらの所謂情操教育と呼ばれる科目への関心が低い背景には、これらの科目が、1997年のカリキュラム改訂以降に小学校に導入されたものであるため、多くの学校ではきちんと授業が行われていないケースもあり、そのことが原因になっているのではないかとと思われる。

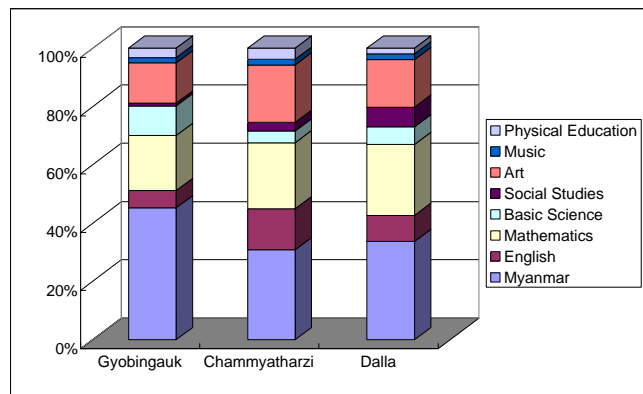


図 44 : 児童の好きな科目

⁴³ ミャンマーの図工のクラスでは、ほぼ絵画しか取り扱われておらず、日本でいう所謂工作の授業は含まれない。

第4章 プロジェクトの円滑な実施のための留意事項

4-1 ミャンマー側留意事項

4-1-1 BERDC の設置

プロジェクトの実施機関となる BERDC が正式に教育省の組織として、新たな組織を設立するためには次のプロセスが必要となる。

- ① DEPT から教育省へドラフトプロポーザルの提出（組織図案、スタッフ数のみ）
- ② 教育大臣の承認
- ③ DEPT による詳細な設置認可提案書の作成・内閣に提出
- ④ 設置認可の閣議決定
- ⑤ 財務省による予算措置

このうち、①及び②は、2002 年 12 月に終了していたが、具体的なセンターの役割・機能の決定や設置認可のプロセスは 2003 年 5 月まで進められていなかった。2003 年 7 月に DEPT 局長である U Bo Win 及び SCCA プロジェクトマネージャー（予定）の Daw Cho Cho Oo がカウンターパート研修によって日本での教育センターの視察を行なったのを機に、ミャンマー側の方針が固まり、センターの機能を確定した（次頁 BOX1 参照）。さらに、これに基づき、BERDC 組織図も、第一次事前評価調査時点のものから、変更されている。

一方 SCCA プロジェクトの開始時期が明確でないことも踏まえ、DEPT は本プロジェクトが正式に開始される前には、DEPT が現在確保している予算及び人員の範囲でこのセンターを立ち上げる予定である。2003 年 10 月以降には、MBESS で改訂している教師用指導書の翻訳作業を BERDC のスタッフ（大部分は現在の MBESS ワーキングチームのメンバー）で実施することになっている。SCCA プロジェクトが開始され、BERDC の活動が順調に開始できるようになった段階で、閣議承認を経て、財務省から BERDC 予算を確保する予定である。

日本側としては、活動がスムーズに開始されるよう、SCCA プロジェクトが開始される前に、合意の通りにセンターの人員が配置されているか確認する必要がある。また、DEPT の予算内の措置としてセンターを立ち上げる場合であっても、プロジェクト実施に必要な設備の整備は、DEPT 側の責任であることを再度明確にし、R/D 等で取り扱う等の措置も検討すべきである。

BOX 1 : BERDC 機能概要 (案)

Functions:

BERDC is to be a permanent body under DEPT to be able to implement necessary activities according to the policy and guidelines laid down by DEPT.

BERDC will have two main functions.

- (a) -to carry out research and give feedback in order to improve the quality of both basic education and teacher education
- (b) -to conduct regular, continuous staff development programmes for teacher educators and also core-group training programmes for basic education teachers based on research findings

Divisions:

BERDC will have four divisions. The horizontal co-operation and collaboration with respective subject personnel and the vertical co-operation and collaboration with senior personnel will be the main characteristic among these divisions especially among professional training, educational research and resource development divisions.

(1) Professional Training Division

Based on research findings-

- design training programmes
- develop training materials

-conduct training programmes for teacher educators and also core-group training programmes for basic education teachers

-assess the impact of the training programmes for the better improvement in the future

(2) Educational Quality Assessment Division

-conduct research focusing on the quality of basic education and teacher education

-standardization of the existing education system

-give necessary feedback to decision-maker at DEPT

(3) Resource Development Division

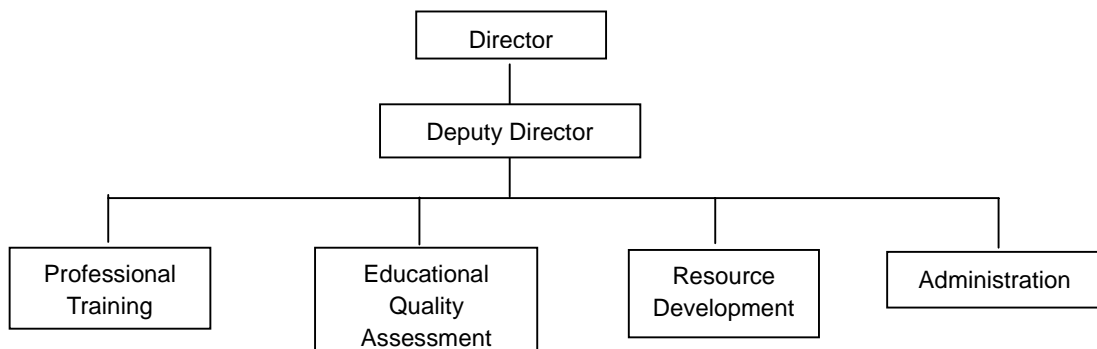
-develop teaching/ learning materials including soft-ware production

-provide the access to the knowledge and information via library and internet

(4) Administration Division

-administer the general affairs of the Centre

Organization:



4 - 1 - 2 教育大学教員の能力向上への働きかけ

これまでミャンマーの教育の中になかった CCA の概念を普及するためには、将来の教師を育成する教育大学の教育課程における、適切な教育が不可欠である。また、前述の通り、ミャンマーの現職教員に対する研修の担い手は全国の教育大学教員に限られていることから、教育大学教員の CCA に関する知識・技能の向上が不可欠である。しかし現実には、教育大学教員の経験や知識は非常に限定されたものとなっている。特に 1998 年以降新たに開設された専門科目教育 (Academic Subject) の分野では、人材が非常に不足しており、教授経験を全くもたない修士号取得者が採用されている他、十分な数の教員を採用できないため、専門以外の科目を担当しているケースもある。一方、教職科目を担当する教員の大部分は、中学校や高校における教授経験を有するものの、教授技術に関する新たな情報を得る機会が、まったく与えられてこなかった。

これらの状況を鑑み、本プロジェクト開始前の準備期間においても、継続的に教育大学教員の能力向上を図る活動が必要であると判断し、事前調査調査フェーズ 2 期間内に MBESS 第 1 フェーズで開発した教材を活用して、以下の活動を実施した。これらの活動については、今回の調査のワーキンググループメンバー (6 名) との共同で行ったものであり、今後もこれらのメンバーによって、活動を継続して行うことが技術的に可能である。このため、プロジェクト開始が遅れる場合には、何らかのスキームでカウンターパートの活動を資金面から支援していくことが強く望まれる。

(1) LCA ワークショップの開催

CCA に基づく授業をこれまで全く経験したことのない学生にとっては、教育大学での教師の授業の進め方が、唯一 CCA あるいは LCA を経験する場であり、かつ CCA に基づく授業の進め方を理解する場となる。しかしながら、教育大学の授業は他の学校と同様に、教科書の内容の暗記中心型授業であり、学生が自ら問題を発見し、考える機会を与える授業にはほど遠いのが現実である。基本的な実践授業が行われていないため、学生が将来小学校で実施することが期待されている、小学校レベルの理科実験を一度も体験しないまま卒業するという状況が発生している。また、小学校の教室では最近グループ学習が取り入れられるようになってきたが、教師自身がグループ学習やグループ討論の経験を全く持たないため、その意味や指導の仕方を理解しておらず、有効なグループ学習を行うことができない状態にある。教育大学の学生も全く同じ状況である。このような状況を踏まえて、MBESS 第 1 フェーズ (コンポーネント B) では、教育大学教員対象のハンドブックを作成し、教育大学で LCA ワークショップを開催した。

MBESS 第 1 フェーズ終了後は、これらの教育大学に対するフォローアップが行われていなかったため、本調査期間内に、LCA ワークショップの成果をより定着させるため、ハンドブックの改訂、及びミャンマー語版の全国教育大学への配布を行った。さらに、MBESS フェーズ 1 でカバーできなかった Dawei 教育大学でのワークショップを 2003 年 7 月 21~22 日に実施した。教育省管轄下でない UDNR や IOE については、これまでワークショップ対象グループとなっておらず、情報の共有が全くなされていなかったことから、2003 年 9 月 1~2 日に Sagaing Education College にて LCA ワークショップを開催し、UDNR から 20 名、IOE から 3 名の参加者を招待した。このワークショップの目的は、教育大学教員が、LCA の考え方を理解し、教育大学の授業の中にどのように「学生が自ら考える授業」を取り込むか議論した上で、今後の活動計画を策定することであった。これまでほとんど研修やワークショップの参加経験が皆無の参加者にとっては、非常に新鮮な経験であり、ワークショップ後のアンケート調査でも、内容について高い評価を得た。また Sagaing Education College

では、DEPT の管轄下のこの Education College に加えて、UDNR 及び IOE から参加者を招待したことで、彼らの間の情報交換、ネットワークづくりにも効果的であったと考えられる。

このワークショップの実施にあたっては、調査団員が中心となって開発した教材（JICA/DEPT (2003) Improving Lessons for Active Learning in Education Colleges -Some Ideas on Learner-Centered Approach (LCA)- 2003.8）をもとにしつつ、カウンターパートがその研修の実施方法を検討し、研修講師を務めた。このため、今後カウンターパートのみで類似の研修を実施することは技術的に全く問題はない。また、この教材については、すべての教育大学教員を対象に、印刷・配布を終了している。

（２）CCA Handbook⁴⁴の改訂及びワークショップ開催準備

（１）が教育大学教員自身の授業の進め方に対する提案であるのに対し、CCA を学生にどのように教えていくべきかについても検討を試みた。既に MBESS フェーズ 1（コンポーネント B）で作成した教材をもとに、これを実地に活用できるよう試験授業を行い、教材の改訂を行った。この教材は、学生に CCA の基本的な概念や技術を理解させることが目的であるが、教育大学教員自身が十分 CCA について理解していないという背景をふまえて、ビデオ観察や教育大学付属校の授業観察等、様々なメディアを活用し、学生が自分たちで CCA とは何かを体感していく、“Learning by Doing” 型の教材とした。

試験授業は、第二次事前評価調査 2 のカウンターパートが分担し、ヤンキン教育大学で計 12 時間をかけて試行した。各授業の実施後、授業の進め方や教材について議論を行うとともに、参加した学生にアンケート調査を行い、教材の改訂を行った。改訂版については全国の教育大学学生用に印刷を終えている。今後は、教材の活用についてカウンターパートが各教育大学で研修を実施する事を計画しており、その研修の実施にあわせて教材の配布を行う予定である。

（３）宮城教育大学によるセミナー開催の要請

正式にプロジェクトが開始されるまでの間に、ミャンマー側は宮城教育大学による、教育大学教員を対象としたセミナーの開催の可能性を検討したいとしている。詳細は現在検討中であるが、セミナーのテーマとして、

- 教育心理学の最新の動向
- 日本の小学校における教育評価のあり方
- 日本の教育大学における、実践的な教授技能の扱い方

等があげられている。これは、ミャンマー側が最新の情報を入手できる機会であるとともに、今後プロジェクトに関わる日本側関係者がミャンマーの教育事情を理解し、ミャンマー側関係者との議論を深めることのできる機会でもあることから、早期の実現が望まれる。

4 - 1 - 3 CCA に基づく評価システムの開発

CCA の教室での実践を定着させるためには、児童の評価のあり方を CCA に基づくものに変える

⁴⁴正式なタイトルは、JICA/DEPT (2003) Understanding Child-Centered Approach -For Teachers in New Era- 2003.9。

必要がある。「2.7 活動スケジュール」でも述べた通り、当初は2003年10月から派遣される予定の専門家が中心となってこの活動を支援する予定であったが、スケジュール通りの派遣が不可能になったことに伴い、評価法の開発について、まずミャンマー側の能力範囲で可能な部分から開始することとした。今回の事前調査で開いていたワーキンググループのメンバーが中心となり、ヤンゴン大学教育研究所のスタッフ等と共同で作業を開始する予定である。当面は現在実施中の開発調査によって適宜支援していくことによって対応するが、本技術協力プロジェクト、あるいは何らかの形で技術面での支援が早急に求められる。

4 - 2 日本側留意事項

4 - 2 - 1 開発調査との技術的連続性の必要性

本プロジェクトで扱う内容については、プロジェクトの前に実施されてきた開発調査の実施過程において、関係者間で十分内容を共有し、かつニーズや活動の進め方について、先方のコンセンサスを得て形成された案件である。ミャンマー側もこの案件は MBESS の継続案件という認識を持っており、中央で行う計画段階から地方への普及段階へと移行している本プロジェクトに対して、相応のコミットメントを持って対応している。このため、本プロジェクト実施にあたっては、日本人関係者がこれまでの経緯を十分に理解し、日本人専門家による技術協力の連続性・一貫性を担保することが非常に重要である。その対応策として、次の2点が挙げられる。

(1) MBESS 実施中の技術協力プロジェクトの開始

開発調査団員とプロジェクト専門家が協働することによって、教師用指導書作成の背景となる基本的な考え方や技術協力の進め方について、日本側のコンセンサスをつくることができ、カウンターパートに対して、明確に日本側の立場を示すことができる。また、新規専門家によるスムーズなプロジェクトの開始を、開発調査団員が支援することができる。

(2) MBESS 関係者の技術協力プロジェクトへの参加

本プロジェクトの開始が、開発調査終了移行にずれ込んだ場合、新規プロジェクトの立ち上げをスムーズに行い、技術面での「継続案件」として実施していくためには、何らかの形で開発調査関係者をプロジェクトの立ち上げ時に活用するよう、その方策を検討する必要がある。

4 - 2 - 2 他ドナーとの連携

新規プロジェクトの開始時期が確定しない現状に鑑み、関係機関との連携をより深める必要がある。特に、2003年10月中にミャンマー教育省と MOU を締結する予定の Pestalozzi Children's Foundation の関係者とは、これまでに数回面談する機会を設けた。この NGO は、既に地元で教育に関する活動を実施しているミャンマーのローカル NGO を、財政面、運営面、技術面で支援するものであり、その主要な活動として CCA の普及を掲げている。特にこの普及にあたっては、MBESS で開発中の教師用指導書を全面的に活用することを計画している。また、現在 MBESS 及び本調査のワーキングメンバーとして活動してきた教育省のスタッフを、Pestarozi の活動の一環である研修員研修に講師として活用する可能性も検討している。日本側としては、本プロジェクト開始前にワーキングメンバーがこのような活動に参加することによって、本プロジェクトにも経験を生かすことが可能であること、また教育省側にとっても、同じコンセプトで CCA を普及し、その質を確保する

ことが可能である、という点から、非常に好ましい連携であると考えられる。今後は開発調査の中で、このような連携活動への支援を行なっていくことが望ましい。

4 - 2 - 3 他スキームを活用した支援の継続

4-2-1に述べた通り、MBESS 実施期間中の本プロジェクトの開始が最も理想的であるが、当初の予定通りプロジェクトが開始されない場合には、可能な限りミャンマー側の今後の活動スケジュールを遅らせないよう、様々なスキームを活用した側面支援が必要である。特に新たに設立するBERDCの人員確保は教育省にとっても大きな課題であり、メンバーをフルタイムで配置したものの活動が継続的に行われなかったということになれば、教育省のセンター設立へのコミットメントそのものが弱まる可能性も否定できない。

このような事態を避けるため、4-1で述べたようにミャンマー側は、プロジェクトの開始が遅れた場合を想定して、プロジェクトが開始される前に実施すべき活動を計画している。その一つが、現在ある教材を活用して全国の教育大学対象にワークショップを開催することである。技術的にはカウンターパートのみで実施可能であり、配布用の教材も印刷済であるが、ワークショップを開催するための費用や研修員が移動するための交通費等の、財政的な支援が必要である。また、宮城教育大学による教育大学教員対象のセミナー等も、ミャンマー側・日本側双方にとって、今後プロジェクトで取り組むべき活動についての理解を深める良い機会となると考えられる。しかしながら、ミャンマー側のニーズが最も高いのは資金協力ではなく、CCAの普及や他教科の指導書開発、カリキュラム改善を将来的にミャンマーカウンターパート自身の手で行っていくために必要な、技術面における支援であることは言うまでもない。可能な限り他スキームによる継続的な支援の方法を検討しつつ、早期の本プロジェクト実現が望まれる。

別 添 資 料

- 別添資料 1. PDM (和文・英文)
- 別添資料 2. BERDC 施設レイアウト
- 別添資料 3. 活動計画案 (和文・英文)
- 別添資料 4. ベースライン調査 調査票 (TEO/ATEO 対象)
- 別添資料 5. ベースライン調査 調査票 (校長対象)
- 別添資料 6. ベースライン調査 調査票 (教師対象)
- 別添資料 7. ベースライン調査 調査票 (保護者対象)
- 別添資料 8. ベースライン調査 調査票 (児童対象)
- 別添資料 9. ベースライン調査 回答数
- 別添資料 10. ベースライン調査 授業撮影対象校
- 別添資料 11. Gyobingauk タウンシップ地図
- 別添資料 12. Chammyatharzi タウンシップ地図
- 別添資料 13. Dalla タウンシップ地図
- 別添資料 14. ベースライン調査 TEO/ATEO 回答結果
- 別添資料 15. ベースライン調査 校長回答結果
- 別添資料 16. ベースライン調査 教師回答結果
- 別添資料 17. ベースライン調査 保護者回答結果
- 別添資料 18. ベースライン調査 児童回答結果
- 別添資料 19. 関係者との面談録

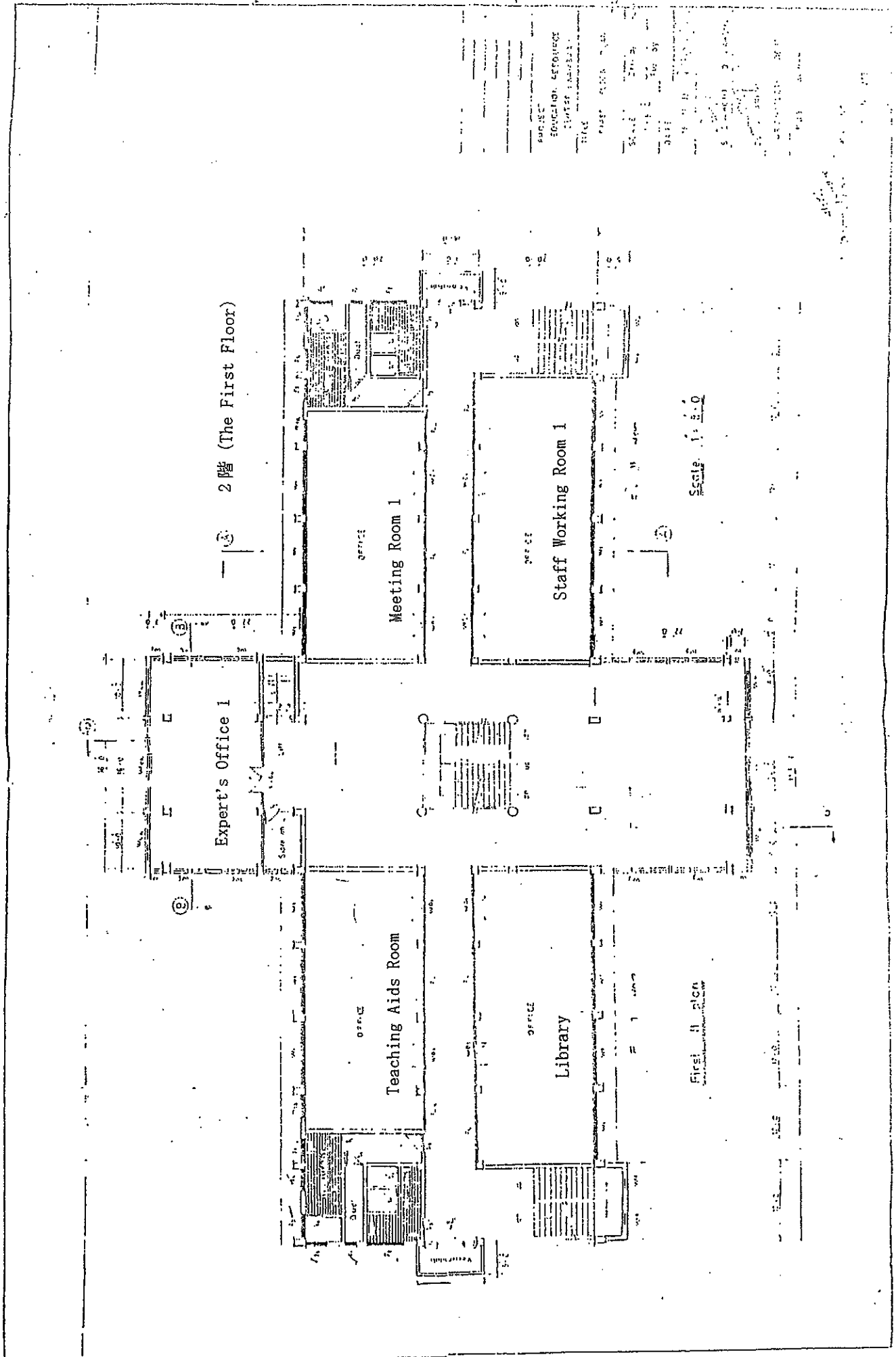
別添資料1. PDM
(1) 日本語版

プロジェクト・デザイン・マトリックス				
プロジェクト名：児童中心型教育強化プロジェクト				
上位目標	指標	指標入手手段	外部条件	
ミャンマーのすべての公立小学校（および中学校／高校の小学部）にCCAの概念が導入され、CCAに基づく授業が実践される。	・現職教員に対するCCA研修プログラムの実施進捗状況（研修計画の±20%以内で進捗している） ・公立小学校教師のCCAに対する理解度（理解度チェックテストの70%合格者が7割） ・公立小学校教師のCCAに基づく授業の実践度合（授業における児童の活動が授業時間の30%以上） ・教育大学卒業生のCCAに対する理解度（理解度チェックテストの70%合格者が7割） ・教育大学卒業生のCCAに基づく授業の実践度合（授業における児童の活動が授業時間の30%以上）	・教育省資料 ・BERDCの実施済み研修に関する資料 ・CCA普及にあてられる予算措置 ・サンプル校の教師に対する質問紙調査 ・サンプル校の教師の授業分析 ・サンプル教育大学学生に対する質問紙調査 ・卒業生に対する追跡調査／授業分析	・ミャンマー政府の基礎教育重視の政策実施が継続される。	
プロジェクト目標	・BERDCスタッフの研修計画・実施能力（長期的な研修計画を策定できる） ・パイロット小学校教師のCCAに基づく授業の実践度合（授業内の児童の活動が2割増加／新教師指導書を活用した授業時間数の5割増加） ・パイロット地域の学校管理者のCCA実践への支援度合（パイロット期間中に6割のTEOおよび校長が何らかの自主的な活動を実施） ・パイロット地域のコミュニティ／保護者のCCA実践への支援度合（コミュニティの学校活動への参加および貢献が増加する） ・教育大学学生のCCAの理解度（理解度チェックテストの指標が2割向上）	・研修実施報告書 ・研修参加者に対する質問紙調査 ・スタッフが作成する研修計画 ・研修資料の質 ・パイロット小学校教師の授業分析 ・パイロット小学校教師に対する質問紙調査もしくは授業分析 ・パイロット地域の管理者および教師に対するインタビュー調査 ・パイロット地域の住民および教師に対するインタビュー調査 ・パイロット教育大学学生に対する質問紙調査 ・学生が作成する授業計画書の分析	・本プロジェクトで策定したCCA普及計画が、ミャンマー政府の主導で実施される。	
成果	1 BERDCがCCA普及プログラムを実施していくための研修能力を有する。 2 小学校教師および管理者（教育行政官および校長）を対象としたCCA普及プログラムが開発される。 3 教育大学スタッフのCCAに関する知識・実践技術能力が向上する。 4 教育大学学生に対するCCA普及プログラムが開発される。	・BERDCスタッフの研修計画・実施能力（パイロット地域でスタッフのみによって研修が実施できる） ・パイロット小学校教師のCCAに対する理解度（理解度チェックテストの指標が3割向上） ・パイロット地域の学校管理者のCCAに対する理解度（理解度チェックテストの指標が2割向上） ・教育大学教員のCCAの理解度（理解度チェックテストの指標が3割向上） ・新教科書への対応（改訂版教科書が完成し教育省の承認を得ている） ・担当教員の教科書改訂部分についての理解度（ワークショップのデモンストレーションで教えることができる）	・研修実施報告書 ・研修参加者に対する質問紙調査 ・スタッフが作成する研修計画 ・研修資料の質 ・パイロット小学校教師に対する質問紙調査 ・パイロット地域の管理者に対する質問紙調査 ・パイロット教育大学スタッフに対する質問紙調査 改訂版教科書 ワークショップでの観察	・教師一人あたりの児童数が現在より増加しない。 ・MBESSで開発された教師用指導書が、教育省の正式な指導書として認可される。 ・BERDCが正式に教育省内に設立され、予算および人材が確保される。
活動	1 BERDCの研修能力強化 1-1 BERDCが教員養成用の教科書・教材・カリキュラムの開発およびCCA普及活動の拠点となるに必要施設・設備の整備を行う。 1-2 C/P研修および職場内訓練を通して、BERDCのスタッフに対して、最新の必要な情報・技術を提供する。 1-3 教師の質向上のための、長期的な視点に基づいた教員養成／研修計画作成への支援を行う。 2 現職教員に対するCCA普及研修プログラムの開発 2-1 新教師用指導書に沿って、単元毎にサンプル単元テストと評価法を開発する。 2-2 現職教員を対象とした、新教師用指導書を活用できるようにするための研修プログラムを開発する（指導書使用法、教材開発、子どもの評価）。 2-3 管理者（校長および教育行政官）を対象とした、CCA理論および教師への支援監督のための研修プログラムを開発する。 2-4 パイロット地域において教師および管理者対象の研修を実施する。 2-5 CCA授業実践のモニタリングを通して、学校あるいは学校群を基盤とした、継続的な教師の能力向上活動のモデルを開発する。 2-6 CCA授業実践のモニタリングを通して、保護者やコミュニティ向けのCCAの広報のモデルを開発する。 2-7 CCA授業実践のモニタリングを通して、教師への支援監督制度のモデルを開発する。 2-8 評価結果に基づき、全国の現職教員を対象としたCCA普及計画を策定する。 3 教育大学スタッフのCCAに関する能力向上 3-1 教育大学スタッフに対して、CCAの理論・実践の両面に関する研修（指導書使用法、教材開発、子どもの評価を含む）を実施する。 3-2 教育大学に対して新教師用指導書および教材セットの配布を行う。 3-3 教育大学に対して教育法に関する書籍および教材の配布を行う。 4 教育大学学生に対するCCA普及プログラムの開発 4-1 CCAの観点から現在の教員養成カリキュラム（1、2年）のレビューを行う。 4-2 CCAの観点に沿って、教科書の一部改訂を行う（教育理論、教育心理学、理科教育法、社会科教育法、総合学習教育法）。 4-3 教育大学スタッフに対して、改訂版教科書に関するワークショップを開催する。	投入 ミャンマー側 人材 ・BERDCのC/P 施設・設備 ・BERDC施設（補修、プロジェクト車輛用庫） ・BERDCのオフィス家具（机、椅子、本棚、電気、電話線） 予算 ・BERDC運営予算	日本側 専門家 ・長期専門家 3名 ・短期専門家 4～5名/年 C/P研修の受け入れ ・4～5名に対する1ヶ月の研修/年 機材供与 ・BERDCの整備にかかる支援 ・CCA普及に必要な機材 ・その他CCA実践に必要な教材	前提条件 ・MBESS実施期間中に本プロジェクトの開始、または開発調査参加者が本プロジェクトに関わることによって、MBESSとの技術的連続性が確保される。
注）指標の目標値（括弧内イタリック文字）は暫定値であり、状況に応じて再検討すべきものである。				

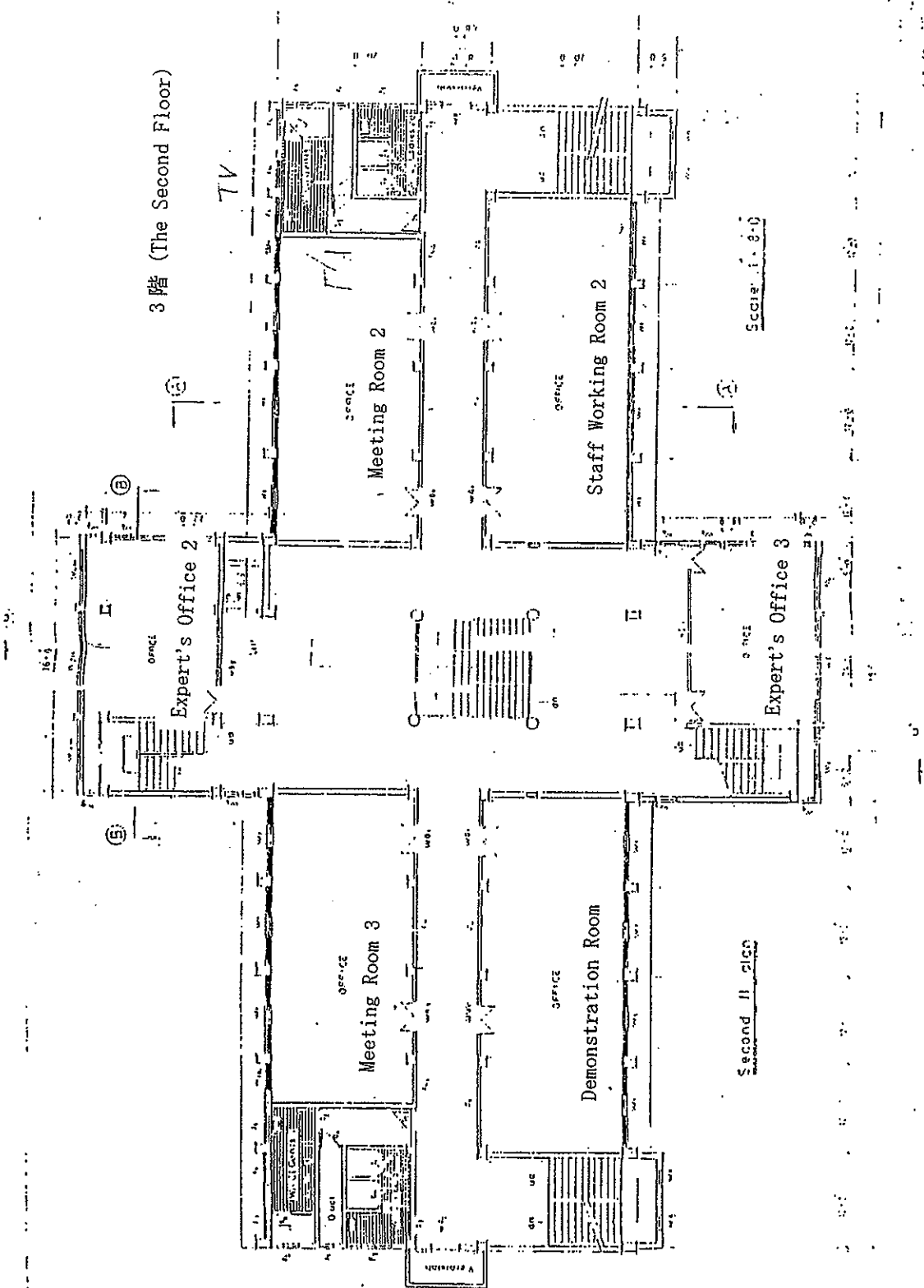
(2) 英語版

Project Design Matrix			
Project Name: Project for Strengthening CCA Education in the Union of Myanmar			
Narrative Summary	Objectively Verifiable Indicator	Means of Verification	Important Assumption
Overall Goal			
CCA concept and practice is introduced and disseminated in all primary school level of Basic Education Schools in Myanmar.	<ul style="list-style-type: none"> Progress of CCA training programs for in-service primary school teachers (The progress is made within a margin of error of plus or minus 20% of the plan.) 	<ul style="list-style-type: none"> Information from MOE BERDC's record on trainings conducted Amount of budget secured for CCA extension 	<ul style="list-style-type: none"> Emphasis on basic education in the policy of Myanmar government will continue.
	<ul style="list-style-type: none"> Level of understanding of public primary school teachers on CCA (70% of the teachers pass CCA check test at the passing line of 70%) 	<ul style="list-style-type: none"> Questionnaire survey for teachers in sample schools 	
	<ul style="list-style-type: none"> Level of implementation of CCA lessons in primary schools (At least 30% of class period are spent for children's activities) 	<ul style="list-style-type: none"> Class observation in sample schools 	
	<ul style="list-style-type: none"> Level of understanding of education college graduates on CCA (70% of the students pass CCA check test at the passing line of 70%) 	<ul style="list-style-type: none"> Questionnaire survey for trainees in sample education colleges 	
	<ul style="list-style-type: none"> Level of implementation of CCA lessons in primary schools by education college graduates (At least 30% of class period are spent for children's activities) 	<ul style="list-style-type: none"> Follow-up survey and class observation for graduates 	
Project Purpose			
CCA extension model in primary schools is established through BERDC.	<ul style="list-style-type: none"> Capacity of BERDC staffs for planning and implementation of training programs (BERDC staff are able to develop long-term training plans) 	<ul style="list-style-type: none"> Report of trainings/workshops conducted Questionnaire survey for training participants Level of training plan developed by staff Quality of training materials developed by staff 	<ul style="list-style-type: none"> The CCA extension plan developed during this project is implemented through the initiatives of Government of Myanmar.
	<ul style="list-style-type: none"> Level of implementation of CCA lessons in pilot schools (20% increase of children's activities / 50% increase in the number of periods in which teachers' guides are utilized) 	<ul style="list-style-type: none"> Questionnaire survey for teachers Class observation in pilot schools or analysis of lesson plans developed by teachers 	
	<ul style="list-style-type: none"> Level of support for CCA lessons by supervisors (Some initiatives taken by 60% of TEOs and principals during the pilot period) 	<ul style="list-style-type: none"> Interview survey for supervisors and teachers 	
	<ul style="list-style-type: none"> Level of support for CCA lessons by parents/community (Increase in the community's participation and contribution in school activities) 	<ul style="list-style-type: none"> Interview survey community and teachers 	
	<ul style="list-style-type: none"> Level of understanding of trainees of pilot education college on CCA concept (20% of improvement in the indicators to check the level of understanding on CCA) 	<ul style="list-style-type: none"> Questionnaire survey for trainees Review of lesson plan developed by trainees 	
Outputs			
1 BERDC is equipped with the basic training capacity to conduct CCA extension program.	<ul style="list-style-type: none"> Capacity of BERDC staffs for planning and implementation of training programs (BERDC staff are able to conduct training at pilot townships) 	<ul style="list-style-type: none"> Report of trainings/workshops conducted Questionnaire survey for training participants Level of training plan developed 	<ul style="list-style-type: none"> Teacher-pupil ratio will be controlled at least at the
2 CCA extension program for primary school teachers and supervisors is developed.	<ul style="list-style-type: none"> Level of understanding of pilot primary school teachers on CCA (30% of improvement in the indicators to check the level of understanding on CCA) 	<ul style="list-style-type: none"> Questionnaire survey for teachers in pilot schools 	<ul style="list-style-type: none"> New teachers' guide developed by MBESS are approved by the MOE.
3 Teacher educators' knowledge and practical skills on CCA is upgraded.	<ul style="list-style-type: none"> Level of understanding of supervisor in pilot areas on CCA (20% of improvement in the indicators to check the level of understanding on CCA) 	<ul style="list-style-type: none"> Questionnaire survey for supervisor in pilot areas 	
4 CCA extension program is developed for pre-service teacher education.	<ul style="list-style-type: none"> Level of understanding on CCA of teacher educators (30% of improvement in the indicators to check the level of understanding on CCA) 	<ul style="list-style-type: none"> Questionnaire survey for teacher educators in pilot education colleges 	<ul style="list-style-type: none"> BERDC is formally established under MOE and necessary human resources and budget is secured.
Activities			
1 Capacity building of BERDC for conducting CCA Extension programs		Japanese Side:	
1- To equip BERDC with necessary facilities and equipment as a strategic base for teacher education and	Myanmar Side: Human resources <ul style="list-style-type: none"> C/P of BERDC 	Expert <ul style="list-style-type: none"> Long-term expert: 3 persons Short-term expert: 4/5 persons/year 	
1- To provide BERDC staff with the up-to date and practical knowledge and skills through counterpart training and on-	Facilities and equipment (maintenance of building, garage for a project car) <ul style="list-style-type: none"> Office furniture of BERDC (desks and chairs, bookshelves, electricity, telephone line) 	C/P training <ul style="list-style-type: none"> 1 month training 4-5 persons /year 	
1- To support BERDC in developing long-term plan for 3 improving teacher quality	Budget <ul style="list-style-type: none"> Management cost for BERDC 	Facilities and equipment <ul style="list-style-type: none"> those needed to establish BERDC those needed for CCA extension teaching-learning materials needed for CCA implementation at pilot school 	
2 Development of CCA Extension program for in-service teacher education			
2- To develop sample chapter-end tests and evaluation method for each chapter based on the new teachers'			
2- To develop an in-service teacher training program for the use of new teachers' guides, teaching aids development,			
2- To develop an supervisor (principals and supervisors) training program for CCA concept and better supervision			
2- To conduct the training programs for teachers and supervisors in pilot primary schools			
2- To develop a model of continuous professional development of teachers through school / cluster-based activities through the monitoring of CCA implementation			
2- To develop a model of CCA promotion to parents and community through the monitoring of CCA implementation			
2- To develop a model of support and supervision of classroom improvement through the monitoring of CCA implementation			
2- To develop ration-wide CCA extension programs based on the monitoring results of training programs			
3 Upgrading knowledge of teacher educators of education colleges on CCA			
3- Training for teacher educators is conducted regarding theoretical and practical aspects of CCA (including the use of new teachers' guides, teaching aids development, and assessment)			
3- To provide new teachers' guides and teaching aids kits to education colleges			
3- To provide necessary reference books on teaching to education colleges			
4 Development of CCA Extension program for pre-service teacher education			
4- To review 1st year and 2nd year of pre-service teacher education curriculum based on CCA concept			
4- To revise the parts of textbooks of education colleges based on CCA (education theory, education psychology, teaching methodology of basic science, teaching methodology of general study and social studies)			
4- To conduct workshop for teacher educators for the use of revised textbooks			
Pre-Condition			
			<ul style="list-style-type: none"> Consistency in technical assistance is ensured by starting this project during MBESS implementation or by utilizing the same resources who were involved in MBESS in this project.

NOTE: The targeted values in the indicators (written in italic in the parenthesis) are the provisional ones and may need to be revised according to the situation.



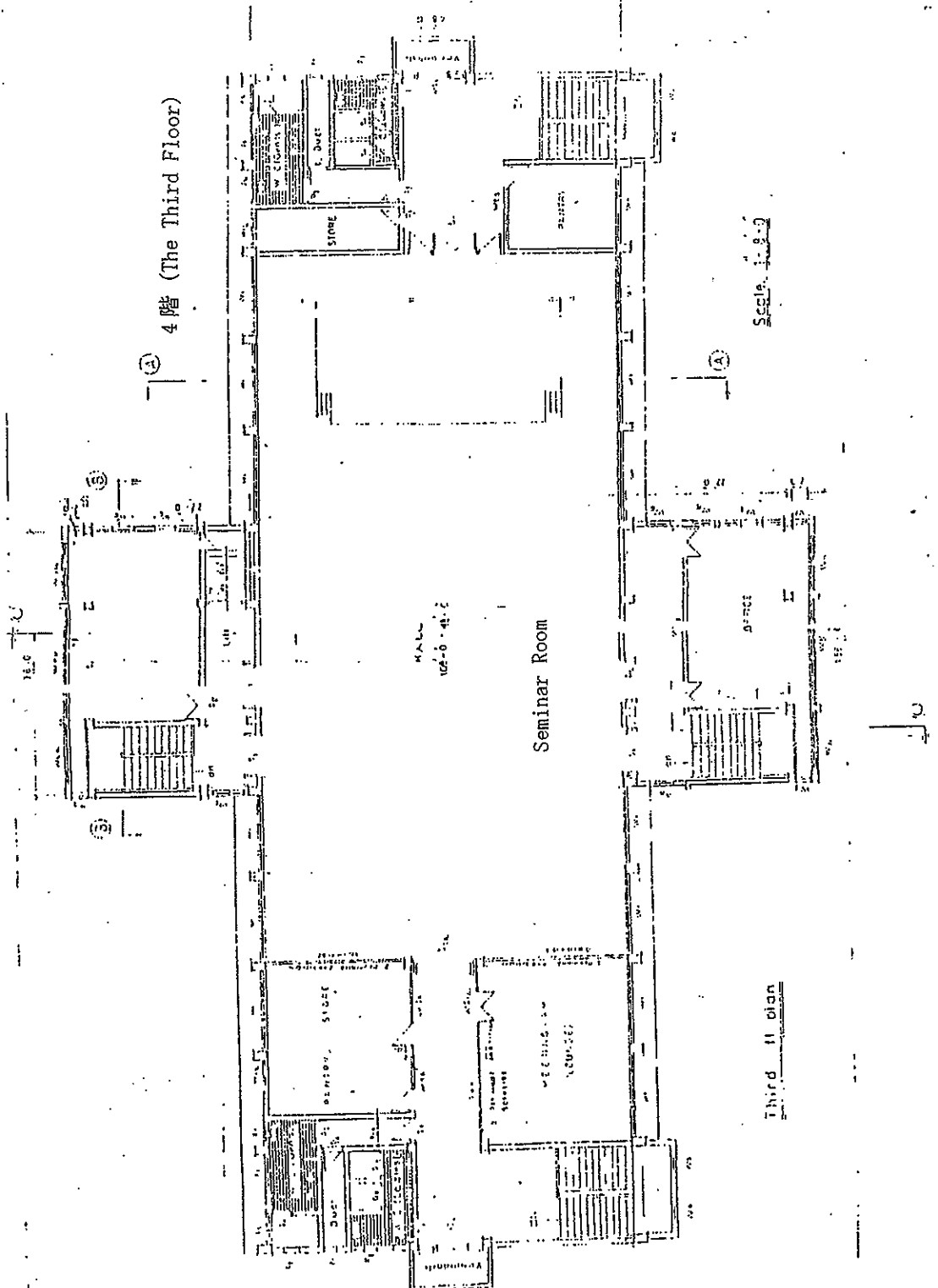
3階 (The Second Floor)



Scale: 1:800

PROJECT	EDUCATION RESERVE
ESTIMATE / ADDRESS	
TITLE	SECOND FLOOR PLAN
SCALE	1:800
DATE	1982.11.10
DESIGNER	...
APPROVER	...
REVISIONS	...

4階 (The Third Floor)



Scale 1:800

Third floor plan

PLANT	RESEARCH RESOURCE CENTER (LABORATORY)
FLOOR	THIRD FLOOR PLAN
SCALE	1:800
DATE	1978.10.20
DESIGNER	...
APPROVED	...

別添資料3. 活動計画案（和文・英文）

(1) 和文

PDM上の「成果」	期待される成果	活動	実施予定時期												責任者	実施者	投入項目	金額	費用負担	
			Year 0			Year 1			Year 2			Year 3								
			2003 Oct	2004 Jan	2004 Apr	2004 July	2004 Oct	2005 Jan	2005 Apr	2005 July	2005 Oct	2006 Jan	2006 Apr	2006 July						2006 Oct
1	BERDCがDEPTの予算で設立される	1-1 センター長を任命する。														DEPT局長	DEPT局長	N/A	N/A	
		1-2 技術スタッフを任命する。															DEPT局長	DEPT局長	人件費	DEPT
		1-3 スタッフの業務分掌を明文化する。															DEPT局長	DEPT局長	N/A	N/A
		1-4 必要なオフィス家具を設置する。															DEPT局長	DEPT局長	施設修繕・オフィス家具購入費	DEPT
2	BERDCが教育省の予算で設立される。	2-1 議会によってBERDCが承認される。														DEPT局長	DEPT局長	N/A	N/A	
		2-2 財務省よりBERDC予算が割り当てられる。															DEPT局長	DEPT局長	N/A	N/A
		2-3 管理スタッフを任命する。															DEPT局長	DEPT局長	人件費	MOE
		2-4 追加の技術スタッフを任命する。															DEPT局長	DEPT局長	人件費	MOE
3	プロジェクトチーム/委員会が設立される。	3-1 合同調整委員会を組織する。														DEPT局長	PM	会議費	DEPT	
		3-2 プロジェクト実施委員会を組織する。															DEPT局長	PM	会議費	DEPT
		3-3 各活動毎にワーキンググループを組織する。															DEPT局長	PM	会議費	DEPT
		3-4 調整委員会を開催する。															PM	BERDCフルタイムスタッフ	会議費	DEPT
2	4	新教師用指導書が認可される。	4-1 新教師用指導書をミャンマー語に翻訳する。													DEPT	BERDCスタッフ	N/A	N/A	
			4-2 新教師用指導書が教育省に認可される。															DEPT局長	カリキュラム委員会	N/A
5	小学校教師を対象としたCCA研修プログラムが開発される。	5-1 小学校教師に対する研修ニーズ（CCAおよび評価）の分析を行う。														PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A	
		5-2 研修カリキュラム（内容、手法、期間）を決定する。															PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A
		5-3 新教師用指導書に沿って、各単元毎にサンプル単元テストと評価法を開発する。															現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	教材開発費	JICA
		5-4 研修資料（参加者用ワークブック、ビデオテープ、その他必要な教材）を開発する。															現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	教材開発費	JICA
		5-5 バイロット小学校に配布するための教材キットを準備する。															現職教員研修担当チーフ	専門家/JICA	教材キット開発費	JICA
		5-6 バイロット研修のために新教師用指導書を必要部数印刷する。															PM	専門家/JICA	印刷費	JICA
		5-7 研修者用の研修を開発する。															現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	研修教材費	JICA
		5-8 研修の効果測定方法を検討する。															PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A
		5-9 研修者の選定を行う。															PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A
		5-10 研修者用の研修を実施する。															現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	研修費	JICA
		5-11 バイロット地域で小学校教師を対象に研修を実施する。															PM	BERDCスタッフ/研修担当者	研修費	JICA
		5-12 研修実施地域で、研修後のCCA実践に関するモニタリングを行う。（各学校、クラスターにおける継続的な教師の質向上の活動を提案する。）															現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	モニタリング費	JICA/C/P
		5-13 研修プログラムの有効性を評価する。															PM	BERDCスタッフ/専門家	インパクト調査費	JICA
		5-14 評価結果を基に、研修プログラムおよび研修資料の改善を行う。															現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	印刷費	JICA
		5-15 評価結果を基に、研修者用研修プログラムの改善を行う。															現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	印刷費	JICA
6	管理者（校長および教育行政官）を対象としたCCA研修プログラムが開発される。	6-1 管理者に対する研修ニーズ（CCAおよび評価）の分析を行う。														PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A	
		6-2 研修カリキュラム（内容、手法、期間）を決定する。															PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A
		6-3 研修資料（参加者用ワークブック、ビデオテープ、その他必要な教材）を開発する。															現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	研修教材費	JICA
		6-4 研修者用の研修を開発する。															現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	研修教材費	JICA
		6-5 研修の効果測定方法を検討する。															PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A
		6-6 研修者の選定を行う。															PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A
		6-7 研修者用の研修を実施する。															現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	研修費	JICA
		6-8 バイロット地域で管理者を対象に研修を実施する。															PM	BERDCスタッフ/研修担当者	研修費	JICA
		6-9 研修実施地域で、研修後のCCA実践に関するモニタリングを行う。（各学校、クラスターにおけるCCA実践に関する指導管理、コミュニティへの働きかけに関する活動を提案する。）															現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/研修担当者	モニタリング費	JICA/C/P

PDM上の「成果」	期待される成果	活動	実施予定時期												責任者	実施者	投入項目	金額	費用負担
			Year 0			Year 1			Year 2			Year 3							
			2003 Oct	2004 Jan	2004 Apr	2004 July	2005 Oct	2005 Jan	2005 Apr	2005 July	2006 Oct	2006 Jan	2006 Apr	2006 July					
		6-10 研修プログラムの有効性を評価する。													PM	BERDCスタッフ/専門家	インパクト調査費	JICA	
		6-11 評価結果を基に、研修プログラムおよび研修資料の改善を行う。													現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	印刷費	JICA	
		6-12 評価結果を基に、研修者用研修プログラムの改善を行う。													現職教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	印刷費	JICA	
	7 全国展開のためのCCA普及プログラムが開発される。	7-1 CCA普及計画に必要な予算の見積もりを行う。(教師対象研修、管理者対象研修、研修資料、研修者用研修、教材キット、新教師用指導書印刷等)													PM	現職教員研修担当チーフ / PM / 専門家	N/A	N/A	
		7-2 CCA普及計画のスケジュールを決定する。													PM	現職教員研修担当チーフ / PM / 専門家	N/A	N/A	
		7-3 新教師用指導書の配布スケジュールを決定する。													PM	現職教員研修担当チーフ / PM / 専門家	N/A	N/A	
		7-4 CCA普及計画に沿った新教師用指導書の印刷および教材キットの開発を実施する。													PM	専門家 / JICA	印刷費	JICA	
3	8 教育大学スタッフのCCAに関する能力が向上する。	8-1 教育大学教官に対するCCA研修ニーズの分析を行う。													PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A	
		8-2 研修カリキュラム(内容、手法、期間)を決定する。													PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A	
		8-3 研修資料(参加者用ワークブック、ビデオテープ、その他必要な教材)を開発する。													事前教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	研修教材費	JICA	
		8-4 教育大学に配布すべき必要な参考資料を決定し、購入する。													事前教員研修担当チーフ	専門家 / JICA	書籍購入費	JICA	
		8-5 移動研修チーム(Mobile training team)を組織する。													PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A	
		8-6 研修チームに対して研修を実施する。													事前教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/専門家	研修費	JICA	
		8-7 研修の効果測定方法を検討する。													PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A	
		8-8 すべての教育大学で研修を実施する。													事前教員研修担当チーフ	BERDCスタッフ/移動研修チーム	研修費	JICA	
		8-9 参考書および教育大学教官の能力向上に必要な教材を各教育大学に配布する。													PM	専門家 / JICA	通信費	JICA	
		8-10 研修プログラムの有効性を評価する。													PM	事前教員研修担当チーフ / PM / 専門家	インパクト調査費	JICA	
		8-11 評価結果に基づき、必要な事後活動を実施する。													PM	BERDCスタッフ/専門家	追加事業費	JICA	
		8-12 教育大学教官の継続的な専門性向上のための活動提案を行う。													PM	事前教員研修担当チーフ / PM / 専門家	N/A	N/A	
4	9 教育大学におけるCCA普及プログラムが開発される。	9-1 カリキュラム検討委員会を設置する。													PM	DEPT	N/A	N/A	
		9-2 教科書改訂について、科目別のワーキンググループを組織する。(教育理論、理科教育法、総合学習科教育法、社会科教育法)													PM	BERDCスタッフ/専門家	N/A	N/A	
		9-3 教育大学教科書に含まれるべき内容の検討を行う。													教科グループチーフ	教科グループメンバー / 専門家	N/A	N/A	
		9-4 教育大学教科書の見直しおよび必要な改訂を行う。													教科グループチーフ	教科グループメンバー / 専門家	印刷費	JICA	
		9-5 改訂済教科書が教育省に認可される。													DEPT局長	教育省カリキュラム委員会	N/A	N/A	
		9-6 改訂済教科書の印刷を行う。													DEPT局長	DEPT	印刷費	DEPT	
		9-7 改訂済教科書の配布スケジュールを決定する。													PM	DEPT	通信費	DEPT	
		9-8 関連科目の教官を対象に新教科書に関するオリエンテーションを実施する。													PM	教科グループメンバー / PM / 専門家	ワークショップ費	JICA	
		9-9 すべての教育大学スタッフを対象に新カリキュラムに関するオリエンテーションを実施する。													PM	教科グループメンバー / PM / 専門家	ワークショップ費	JICA	
		9-10 評価結果に基づき、必要な事後活動を実施する。													PM	教科グループメンバー / PM / 専門家	追加事業費	JICA	

(2) 英文

Outputs of PDM	Expected Outcomes	Activities	Project Implementation Period												Responsible person/ party	Person in charge of implementation	Necessary inputs	Budgets	Party responsible of inputs	
			Year 0			Year 1			Year 2			Year 3								
			2003 Oct	2004 Jan	2004 Apr	2004 July	2004 Oct	2005 Jan	2005 Apr	2005 July	2005 Oct	2006 Jan	2006 Apr	2006 July						2006 Oct
1	BERDC is set up under DEPT budget.	1-1 Director is appointed.														DG DEPT	DG DEPT	N/A	N/A	
		1-2 Technical staffs are appointed.															DG DEPT	DG DEPT	Expense for additional staff	DEPT
		1-3 Responsibilities of each staff is defined.															DG DEPT	DG DEPT	N/A	N/A
		1-4 Necessary office furniture is equipped.															DG DEPT	DG DEPT	Expense for maintenance and office equipment	DEPT
2	BERDC is set up under MOE budget.	2-1 BERDC is approved by cabinet.														DG DEPT	DG DEPT	N/A	N/A	
		2-2 BERDC budget is allocated by the Ministry of Finance.															DG DEPT	DG DEPT	N/A	N/A
		2-3 Administrative staffs are appointed.															DG DEPT	DG DEPT	Expense for additional staff	MOE
		2-4 Additional technical staff are appointed.															DG DEPT	DG DEPT	Expense for additional staff	MOE
3	Project team/ committees are formed.	3-1 Joint Coordination Committee is organized.														DG DEPT	PM	Meeting expense	DEPT	
		3-2 Project Implementation Committee is organized.															DG DEPT	PM	Meeting expense	DEPT
		3-3 Working group is organized for each activity.															DG DEPT	PM	Meeting expense	DEPT
		3-4 Coordination meeting is held.															PM	Full time staff of BERDC	Meeting expense	DEPT
4	New teachers' guides are finalized.	4-1 New teachers' guides are translated in Myanmar language.														DEPT	BERDC staff	N/A	N/A	
		4-2 New teachers' guides are approved by the MOE.															DG DEPT	Curriculum committee	N/A	N/A
5	Training program for primary school teachers on CCA is developed.	5-1 Training needs on CCA and assessment for primary school teachers are analyzed.															PM	BERDC staff/ Expert	N/A	N/A
		5-2 Training curriculum (contents, method, length) is determined.															PM	BERDC staff/ Expert	N/A	N/A
		5-3 Sample chapter-end tests and evaluation method for each chapter based on the new teachers' guides are developed.															Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for material development	JICA
		5-4 Training materials (participants' workbook, video tapes, and other teaching materials) are developed.															Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for training materials	JICA
		5-5 Necessary teaching aids kits are prepared for distribution in pilot schools.															Chief of in-service teacher training	Expert / JICA	Expense for teaching aids kits	JICA
		5-6 Necessary number of new teachers' guide for pilot training are printed.															PM	Expert / JICA	Expense for printing	JICA
		5-7 Trainers' training program are developed.															Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for training materials	JICA
		5-8 Evaluation method of the impacts of training is designed.															PM	BERDC staff/ Expert	N/A	N/A
		5-9 Trainers of training are selected.															PM	BERDC staff/ Expert	N/A	N/A
		5-10 Training for trainers is conducted.															Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for training	JICA
		5-11 Training for primary school teachers in pilot townships is conducted.															PM	BERDC staff/ Trainers of training	Expense for training	JICA
		5-12 Training participants' practice in primary schools is monitored. (Continuous professional development activities such as school/cluster/township based activities can be introduced to ensure CCA implementation in primary schools.)															Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for monitoring	JICA/ C/P
		5-13 Effectiveness of training programs is evaluated.															PM	BERDC staff/ Expert	Expense for survey	JICA
		5-14 Training materials and curriculum are reviewed based on the analysis of evaluation and necessary revisions are made.															Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for printing	JICA
		5-15 Trainers' training programs are reviewed and revised based on the analysis of impact evaluation.															Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for printing	JICA

Outputs of PDM	Expected Outcomes	Activities	Project Implementation Period												Responsible person/ party	Person in charge of implementation	Necessary inputs	Budgets	Party responsible of inputs				
			Year 0			Year 1			Year 2			Year 3											
			2003 Oct	2004 Jan	2004 Apr	2004 July	2004 Oct	2005 Jan	2005 Apr	2005 July	2005 Oct	2006 Jan	2006 Apr	2006 July						2006 Oct	2007 Jan		
6	Training program for headmasters and supervisors on CCA is developed.	6-1 Training needs on CCA and assessment for supervisors are analyzed.															PM	BERDC staff/ Expert	N/A		N/A		
		6-2 Training curriculum (contents, method, length) is determined.																PM	BERDC staff/ Expert	N/A		N/A	
		6-3 Training materials (participants' workbook, video tapes, and other teaching materials) are developed.																Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for training materials		JICA	
		6-4 Trainers' training program are developed.																Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for training materials		JICA	
		6-5 Evaluation method of the impacts of training is designed.																PM	BERDC staff/ Expert	N/A		N/A	
		6-6 Trainers of training are selected.																PM	BERDC staff/ Expert	N/A		N/A	
		6-7 Training for trainers is conducted.																Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for training		JICA	
		6-8 Training for headmasters and supervisors in pilot townships is conducted.																PM	BERDC staff/ Trainers of training	Expense for training		JICA	
		6-9 Training participants' practice (supervision and CCA promotion to parents) in primary schools is monitored.																Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for monitoring		JICA / C/P	
		6-10 Effectiveness of training programs is evaluated.																PM	BERDC staff/ Expert	Expense for survey		JICA	
		6-11 Training materials and curriculum are reviewed based on the analysis of evaluation and necessary revisions are made.																Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for printing		JICA	
		6-12 Trainers' training programs are reviewed and revised based on the analysis of impact evaluation.																Chief of in-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for printing		JICA	
7	Nation-wide CCA extension program is developed.	7-1 Necessary budget for CCA extension program (training for primary school teachers, training for headmasters and supervisors, material development, trainers' training, monitoring, teaching aids kit, new teachers' guides) is estimated.															PM	Chief of in-service teacher training / PM / Expert	N/A		N/A		
		7-2 Schedule for CCA extension program is determined.																PM	Chief of in-service teacher training / PM / Expert	N/A		N/A	
		7-3 The distribution process of the new teachers' guide is determined.																PM	Chief of in-service teacher training / PM / Expert	N/A		N/A	
		7-4 Necessary number of teachers' guide is printed based on the nation-wide CCA extension program.																PM	Expert / JICA	Expense for printing		JICA	
3	Teacher educators' knowledge on CCA is updated.	8-1 Training needs on CCA for teacher educators are analyzed.																PM	BERDC staff/ Expert	N/A		N/A	
		8-2 Training curriculum (contents, method, length) is determined.																	PM	BERDC staff/ Expert	N/A		N/A
		8-3 Training materials (participants' workbook, video tapes, and other teaching materials) are developed.																Chief of pre-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for training materials		JICA	
		8-4 Necessary reference books are determined and purchased for distribution to education colleges.																Chief of pre-service teacher training	Expert / JICA	Expense for reference books		JICA	
		8-5 Mobile training team is formed.																PM	BERDC staff/ Expert	N/A		N/A	
		8-6 Trainers' training is conducted.																Chief of pre-service teacher training	BERDC staff/ Expert	Expense for training		JICA	
		8-7 Evaluation method of the impacts of training is designed.																PM	BERDC staff/ Expert	N/A		N/A	
		8-8 Training for teacher educators are conducted in all education colleges.																Chief of pre-service teacher training	BERDC staff/ Mobile training team	Expense for travel and training		JICA	
		8-9 Reference books and other necessary materials to upgrade the knowledge of teacher educators are distributed to education colleges.																PM	Expert / JICA	Shipping expense		JICA	
		8-10 Impacts of training programs are analyzed.																PM	Chief of pre-service teacher training / PM / Expert	Expense for impact survey		JICA	
		8-11 Necessary follow-up activities are conducted based on the analysis of evaluation.																PM	BERDC staff/ Expert	Expense for additional activities		JICA	
		8-12 Suggestions for continuous professional development for teacher educators are developed.																PM	Chief of pre-service teacher training / PM / Expert	N/A		N/A	

NO:

Survey for TEO/ATEO

Identity (filled in by a surveyor):

i. Township :.....

ii. Date of Survey :.....

iii. Name of Surveyor :.....

A. Information about your background

1. Are you a TEO or ATEO?

1. TEO
2. ATEO

2. What is your highest educational background?

1. Matriculation pass
2. Matriculation pass + PAT
3. Matriculation pass + JAT
4. Bachelor Degree
5. Master Degree

3. How long have you worked as a teacher? (if no experience, please write "0")

..... years

4. How long have you worked as a school head? (if no experience, please write "0")

..... years

5. How long have you worked as TEO/ATEO?

..... years

6. Do you conduct the following activities? Please choose the most appropriate number that represents your response.

	<u>Never</u>	<u>Seldom</u>	<u>Some- times</u>	<u>Often</u>	<u>Always</u>
a. I observe classrooms when teachers are teaching and give comments after class.	1	2	3	4	5
b. I check lesson plans of the teachers and give comments.	1	2	3	4	5
c. I encourage schools to hold meetings where teachers discuss about teaching.	1	2	3	4	5
d. I encourage teachers to develop teaching aids.	1	2	3	4	5
e. I encourage teachers to introduce a variety of activities in the lesson, such as observation, discussion, experiments, etc.	1	2	3	4	5
f. I discuss how to improve teaching with other school heads.	1	2	3	4	5
g. My colleagues and I hold workshops to improve teachers' quality at the township level.	1	2	3	4	5
h. My colleagues and I develop teaching-learning materials at the township level.	1	2	3	4	5

B. Information about your opinions on teaching

7. Do you agree or disagree about the following statements? Please circle the number that most represents your response.

	<u>Strongly disagree</u>	<u>Disagree</u>	<u>Not sure</u>	<u>Agree</u>	<u>Strongly Agree</u>
1. Teachers have to read a textbook (and a teacher's guide) carefully before class.	1	2	3	4	5
2. Teachers have to understand the focal points of the topic before class.	1	2	3	4	5
3. Teachers have to understand the relationship between today's topic and previous topics, and between today's topic and the proceeding topics.	1	2	3	4	5
4. Teachers do not always have to prepare lesson plans before class.	1	2	3	4	5
5. When teachers make lesson plans, they have to deal with all the issues in a textbook equally.	1	2	3	4	5
6. Teachers can design lesson plans without taking into account students' backgrounds, interests, and development stages.	1	2	3	4	5
7. Teachers do not necessarily have to design lesson plans in the following structured manner: introduction; core; and conclusion.	1	2	3	4	5
8. Teachers should design lesson plans that include students' activities such as observation, group discussion, experiment, presentation, etc.	1	2	3	4	5
9. Teachers do not necessarily have to try out experiments or any other activities before class if they already know how to conduct them.	1	2	3	4	5
10. Teachers have to understand clearly the educational effects of each teaching aid to be used in class.	1	2	3	4	5
11. Teachers can use any teaching aids that make students happy and make class enjoyable.	1	2	3	4	5
12. Teachers have to prepare teaching aids, such as handouts, models, and charts, carefully before class.	1	2	3	4	5
13. Teachers can think about how to assess students after class.	1	2	3	4	5
14. Teachers can use outside resources, such as parents, experts, librarians, etc. in preparing lesson plans.	1	2	3	4	5
15. Teachers have to plan the physical layout of classroom before class to create a successful lesson.	1	2	3	4	5
16. Teachers should start lessons with an issue incorporating students' prior knowledge.	1	2	3	4	5
17. Teachers should raise students' interests and curiosities at the beginning of class.	1	2	3	4	5
18. Teachers have to create an atmosphere in which students always concentrate at the beginning of class.	1	2	3	4	5
19. Teachers can start lessons with any way they like.	1	2	3	4	5
20. Students have to listen carefully when a teacher is talking.	1	2	3	4	5

	<u>Strongly disagree</u>	<u>Disagree</u>	<u>Not sure</u>	<u>Agree</u>	<u>Strongly Agree</u>
21. It is not good for students to express their ideas freely one after another when the teacher asks questions.	1	2	3	4	5
22. It is good if students actively discuss when the teacher gives them a discussion topic.	1	2	3	4	5
23. Students have to focus their attention on their studies in order to solve assignments.	1	2	3	4	5
24. Students and a teacher can feel that time passes quickly when the teacher conducts a good lesson.	1	2	3	4	5
25. Teachers have to encourage all students to participate actively and express their opinions during class.	1	2	3	4	5
26. Teachers do not have to pay attention to all students during class.	1	2	3	4	5
27. Teachers do not have to accept all ideas of students, nor have to caution the students who have mistakes.	1	2	3	4	5
28. Students have to listen carefully to the other students' opinions.	1	2	3	4	5
29. Good lessons can help students realize that they lack knowledge about some topics. At the same time they can provide new knowledge.	1	2	3	4	5
30. Teachers should ask students questions that pique their interest.	1	2	3	4	5
31. Teachers have to include students' activities such as observation, experiments, group discussions and presentations, so that students feel satisfaction with their study.	1	2	3	4	5
32. Teachers have to check student's level of understanding during class.	1	2	3	4	5
33. Teachers must not change the speed of lessons during class.	1	2	3	4	5
34. Teachers always have to conduct lessons by following lesson plans strictly.	1	2	3	4	5
35. Teachers have to use teaching aids effectively in the appropriate stage.	1	2	3	4	5
36. Teachers have to have the necessary supplies and materials ready for the lesson so that time is not wasted looking for them during the class.	1	2	3	4	5
37. Teachers have to review how the lesson went and what might have been "unclear" or "clear."	1	2	3	4	5
38. Teachers should make notes to themselves for follow-up lesson.	1	2	3	4	5
39. Teachers should teach some or all portions of a lesson again if it was "unclear."	1	2	3	4	5
40. Teachers should give remedial teaching to students who did not understand the lessons.	1	2	3	4	5

*This is the end of the questionnaire.
Thank you very much for your cooperation.*

別添資料 5. ベースライン調査 調査票 (校長対象)

NO:

Survey for Headmasters

Identity (filled in by a surveyor):

- i. Township :
- ii. School ID No. :
- iii. School Name :
- iv. Date of Survey :
- v. Name of Surveyor :

A. Information about school

1. Enrollment: Please fill in the boxes with the appropriate numbers.

	KG	G1	G2	G3	G4	Total
a. Number of male students (2003-2004)						
b. Number of female students (2003-2004)						

2. Is your school two-shifts school?

- 1. One-shift school
- 2. Two-shifts school

3. Drop-out: How many dropped out students were there last year?

	KG	G1	G2	G3	G4	Total
a. Number of drop-out students (2002-2003)						

4. Number of teachers: Please fill in the boxes with the appropriate numbers.

	Number of teachers	Number of assistant teachers (Supported by community)	Total
a. Number of male teachers			
b. Number of female teachers			

5. School facilities and equipment: Please fill in a. with the numbers, and describe the condition for each facility and equipment by circling the appropriate number in b.

	a. Number	b. Condition				
1. Classroom		1. Very poor	2. Poor	3. Fair	4. Good	5. Very good
2. School library		1. Very poor	2. Poor	3. Fair	4. Good	5. Very good
3. Science laboratory		1. Very poor	2. Poor	3. Fair	4. Good	5. Very good
4. Teachers' room		1. Very poor	2. Poor	3. Fair	4. Good	5. Very good
5. Sport field		1. Very poor	2. Poor	3. Fair	4. Good	5. Very good
6. Toilet for students		1. Very poor	2. Poor	3. Fair	4. Good	5. Very good

6. Please check the appropriate box for a. availability. If your answer is 2 or 3, please check the b. condition as well.

	a. Availability			b. Condition				
1. Running water	1. Not available	2. Available, but not sufficient	3. Sufficient	1. Very poor	2. Poor	3. Fair	4. Good	5. Very good
2. Electricity	1. Not available	2. Available, but not sufficient	3. Sufficient	1. Very poor	2. Poor	3. Fair	4. Good	5. Very good
3. Desks and chairs for students	1. Not available	2. Available, but not sufficient	3. Sufficient	1. Very poor	2. Poor	3. Fair	4. Good	5. Very good

7. How much do you receive fund from parents and/or community for last one year (June 2002-May 2003) ?

- a. Contribution from PTA kyat
- b. Contingency budget received from government kyat
- c. Construction and small maintenance budget received from government..... kyat
- d. Contribution from board of trustees kyat
- e. Others : Please specify () kyat

B. Information about yourself

8. Are you a male or a female?

1. Male
2. Female

9. What is your highest educational background?

1. 7th Standard Pass + PAT
2. High School Final Pass + PAT
3. High School Final Pass + JAT
4. Matriculation pass + PAT
5. Matriculation pass + JAT
6. Bachelor degree + PAT
7. Bachelor degree + JAT

10. How long have you been teaching?

..... years

11. How long have you been headmaster/headmistress?

..... years

12. Do you conduct the following activities? Please choose the most appropriate number that represents your response.

	<u>Never</u> 1	<u>About once a year</u> 2	<u>At least once a month</u> 3	<u>At least once a week</u> 4	<u>Every day</u> 5
a. I observe classrooms when teachers are teaching and give comments after class.					
b. I check lesson plans of the teachers and give comments.	1	2	3	4	5
c. I hold meetings where teachers discuss about teaching.	1	2	3	4	5
d. I encourage teachers to develop teaching aids.	1	2	3	4	5
e. I encourage teachers to introduce a variety of activities in the lesson, such as observation, discussion, experiments, etc.	1	2	3	4	5
f. I discuss how to improve teaching with other school heads.	1	2	3	4	5

C. Please answer the questions 13-18, if you teach some classes.

13. Which Grade do you teach? If you teach multi-grade class, please circle all grades that you teach.

1. KG
2. G1
3. G2
4. G3
5. G4
6. Other please specify ()

14. Do you have the following books for your own use? Please circle YES or NO.

	a. Textbooks		b. Teachers' guide		c. Other reference books	
	Yes	No	Yes	No	Yes	No
1. Myanmar						
2. English						
3. Math						
4. Basic Science						
5. Social Studies						

15. How many times did you visit students' houses for the last one year?

..... times

16. How many parents visited you or your classroom for the last one year?

..... parents

17. On a regular school day, on average how many students are absent from your class for any reason?

.....students out of totalstudents

18. Please read each of the following statements and circle the most appropriate number that represents your response.

	<u>Never</u>	<u>Seldom</u>	<u>Some- times</u>	<u>Often</u>	<u>Always</u>
1. I read textbooks (and teacher's guides) carefully before class.	1	2	3	4	5
2. I understand the focal points of the topic before class.	1	2	3	4	5
3. I know the learning objectives of the topics I teach today.	1	2	3	4	5
4. I understand the relationship between today's topic and the previous topics, and between today's topic and the preceding topics.	1	2	3	4	5
5. I prepare lesson plans before class.	1	2	3	4	5
6. I plan students or other physical activities before class to make sure they can be implemented well in class.	1	2	3	4	5
7. I practice experiments or other physical activities before class to make sure they can be implemented well in class.	1	2	3	4	5
8. I bring whatever teaching aids available to class and think how to use them during the lesson.	1	2	3	4	5
9. I think about how to assess students only after class.	1	2	3	4	5
10. I arrange the physical layout of the classroom before class in order to create a successful lesson.	1	2	3	4	5
11. I try to start lessons with interesting issues to motivate students.	1	2	3	4	5
12. I try to make an atmosphere in which students can express their opinions freely.	1	2	3	4	5
13. I make sure students are quiet and listen carefully to me when I am explaining something.	1	2	3	4	5
14. I keep students quiet during class and do not allow them to express their ideas.	1	2	3	4	5
15. I give students enough time to think about some issues deeply during class.	1	2	3	4	5
16. I follow textbooks strictly.	1	2	3	4	5
17. I spend most of the class time explaining the contents of the textbooks.	1	2	3	4	5
18. I feel that 35 (or 30) minutes is quite long for one lesson.	1	2	3	4	5
19. I pay attention to all students during class.	1	2	3	4	5
20. I accept all opinions from students during class and help them develop their ideas.	1	2	3	4	5
21. I punish students strictly when they express incorrect answers in class.	1	2	3	4	5
22. I use teaching aids effectively during class.	1	2	3	4	5
23. I try to check the levels of comprehension of all students during class and support those who are having difficulties.	1	2	3	4	5

	<u>Never</u>	<u>Seldom</u>	<u>Some- times</u>	<u>Often</u>	<u>Always</u>
24. I conduct any lessons in keeping the same speed, the same order of the contents to show, etc.	1	2	3	4	5
25. I pay more attention to students who are active and cheerful during class.	1	2	3	4	5
26. I prepare the necessary supplies and materials ready for the lesson and time is not wasted looking for them once the lesson has begun.	1	2	3	4	5
27. I review how the lesson went and what might have been "unclear" or "clear."	1	2	3	4	5
28. I make notes for myself for follow-up lessons.	1	2	3	4	5
29. I teach some or all portions of a lesson again if students were "unclear" about the meanings.	1	2	3	4	5
30. I give remedial classes to students who did not understand the lessons.	1	2	3	4	5
31. Students pay attention to me and listen carefully to my explanations when I am talking.	1	2	3	4	5
32. Students express their opinions and talk about the question enthusiastically when I ask a question.	1	2	3	4	5
33. All students concentrate carefully when I give them time to think deeply about some issues in class.	1	2	3	4	5
34. Students start to talk about other things that are not related to the topic during group discussions.	1	2	3	4	5
35. Students show various facial expressions during class such as smiling, laughing, happy, disappointed, etc.	1	2	3	4	5
36. Only a few students express opinions actively, and the others keep quiet.	1	2	3	4	5
37. Students listen to the opinions of their classmate during class and admit their good points each other.	1	2	3	4	5
38. I teach all the issues in the textbooks equally during class.	1	2	3	4	5
39. I try to make students recall the previous lessons and let them find solutions to problems using knowledge gained during previous class.	1	2	3	4	5
40. Students achieve the objectives of the lessons.	1	2	3	4	5
41. Students realize after class that their previous knowledge was neither complete nor correct, and they feel satisfaction after gaining new knowledge.	1	2	3	4	5
42. I introduce topics by asking questions in the way that they stimulate students' interest.	1	2	3	4	5
43. I have knowledge about CCA.	1	2	3	4	5
44. I implement CCA in my class.	1	2	3	4	5
45. I enjoy teaching.	1	2	3	4	5

	<u>Strongly disagree</u>	<u>Disagree</u>	<u>Not sure</u>	<u>Agree</u>	<u>Strongly Agree</u>
46. I feel satisfaction after class.	1	2	3	4	5
47. I think that "teaching" is a creative (or productive) work.	1	2	3	4	5
48. I think that I will continue this job (teaching) until retirement.	1	2	3	4	5

D. Please answer the questions 19, if you do not teach any classes.

19. Do you agree or disagree about the following statements? Please circle the number that most represents your response.

	<u>Strongly disagree</u>	<u>Disagree</u>	<u>Not sure</u>	<u>Agree</u>	<u>Strongly Agree</u>
1. Teachers have to read a textbook (and a teacher's guide) carefully before class.	1	2	3	4	5
2. Teachers have to understand the focal points of the topic before class.	1	2	3	4	5
3. Teachers have to understand the relationship between today's topic and previous topics, and between today's topic and the proceeding topics.	1	2	3	4	5
4. Teachers do not always have to prepare lesson plans before class.	1	2	3	4	5
5. When teachers make lesson plans, they have to deal with all the issues in a textbook equally.	1	2	3	4	5
6. Teachers can design lesson plans without taking into account students' backgrounds, interests, and development stages.	1	2	3	4	5
7. Teachers do not necessarily have to design lesson plans in the following structured manner: introduction; core; and conclusion.	1	2	3	4	5
8. Teachers should design lesson plans that include students' activities such as observation, group discussion, experiment, presentation, etc.	1	2	3	4	5
9. Teachers do not necessarily have to try out experiments or any other activities before class if they already know how to conduct them.	1	2	3	4	5
10. Teachers have to understand clearly the educational effects of each teaching aid to be used in class.	1	2	3	4	5
11. Teachers can use any teaching aids that make students happy and make class enjoyable.	1	2	3	4	5
12. Teachers have to prepare teaching aids, such as handouts, models, and charts, carefully before class.	1	2	3	4	5
13. Teachers can think about how to assess students after class.	1	2	3	4	5
14. Teachers can use outside resources, such as parents, experts, librarians, etc. in preparing lesson plans.	1	2	3	4	5
15. Teachers have to plan the physical layout of classroom before class to create a successful lesson.	1	2	3	4	5
16. Teachers should start lessons with an issue incorporating students' prior knowledge.	1	2	3	4	5
17. Teachers should raise students' interests and curiosities at the beginning of class.	1	2	3	4	5

	<u>Strongly disagree</u>	<u>Disagree</u>	<u>Not sure</u>	<u>Agree</u>	<u>Strongly Agree</u>
18. Teachers have to create an atmosphere in which students always concentrate at the beginning of class.	1	2	3	4	5
19. Teachers can start lessons with any way they like.	1	2	3	4	5
20. Students have to listen carefully when a teacher is talking.	1	2	3	4	5
21. It is not good for students to express their ideas freely one after another when the teacher asks questions.	1	2	3	4	5
22. It is good if students actively discuss when the teacher gives them a discussion topic.	1	2	3	4	5
23. Students have to focus their attention on their studies in order to solve assignments.	1	2	3	4	5
24. Students and a teacher can feel that time passes quickly when the teacher conducts a good lesson.	1	2	3	4	5
25. Teachers have to encourage all students to participate actively and express their opinions during class.	1	2	3	4	5
26. Teachers do not have to pay attention to all students during class.	1	2	3	4	5
27. Teachers do not have to accept all ideas of students, nor have to caution the students who have mistakes.	1	2	3	4	5
28. Students have to listen carefully to the other students' opinions.	1	2	3	4	5
29. Good lessons can help students realize that they lack knowledge about some topics. At the same time they can provide new knowledge.	1	2	3	4	5
30. Teachers should ask students questions that pique their interest.	1	2	3	4	5
31. Teachers have to include students' activities such as observation, experiments, group discussions and presentations, so that students feel satisfaction with their study.	1	2	3	4	5
32. Teachers have to check student's level of understanding during class.	1	2	3	4	5
33. Teachers must not change the speed of lessons during class.	1	2	3	4	5
34. Teachers always have to conduct lessons by following lesson plans strictly.	1	2	3	4	5
35. Teachers have to use teaching aids effectively in the appropriate stage.	1	2	3	4	5
36. Teachers have to have the necessary supplies and materials ready for the lesson so that time is not wasted looking for them during the class.	1	2	3	4	5
37. Teachers have to review how the lesson went and what might have been "unclear" or "clear."	1	2	3	4	5
38. Teachers should make notes to themselves for follow-up lesson.	1	2	3	4	5
39. Teachers should teach some or all portions of a lesson again if it was "unclear."	1	2	3	4	5
40. Teachers should give remedial teaching to students who did not understand the lessons.	1	2	3	4	5

*This is the end of the questionnaire.
Thank you very much for your cooperation.*

NO:

Survey for Teachers

Identity (filled in by a surveyor):		
i.	Township	:.....
ii.	School ID No.	:.....
iii.	School Name	:.....
iv.	Date of Survey	:.....
v.	Name of Surveyor	:.....

A. Information about your background

Please circle appropriate numbers or fill in blanks with numbers.

1. Are you a male or a female teacher?

- 1. Male
- 2. Female

2. Which Grade do you teach? If you teach multi-grade class, please circle all grades that you teach.

- 6. KG
- 2. G1
- 3. G2
- 4. G3
- 5. G4
- 6. Other: please specify ()

3. What is your highest educational background?

- 4. 7th Standard Pass + PAT
- 5. High School Final Pass + PAT
- 6. High School Final Pass + JAT
- 4. Matriculation pass + PAT
- 5. Matriculation pass + JAT
- 6. Bachelor degree + PAT
- 7. Bachelor degree + JAT

4. How long have you been a teacher?

..... years

5. How long have you been teaching in this school?

..... years

B. Information about school climate and environment

6. Do you have the following books? Please circle YES or NO.

	a. Textbooks		b. Teachers' guide		c. Other reference books	
1. Myanmar	Yes	No	Yes	No	Yes	No
2. English	Yes	No	Yes	No	Yes	No
3. Math	Yes	No	Yes	No	Yes	No
4. Basic Science	Yes	No	Yes	No	Yes	No
5. Social Studies	Yes	No	Yes	No	Yes	No

7. How many times did you visit students' houses for the last one year?

..... times

8. How many parents visited you or your classroom for the last one year?

..... parents

9. On a regular school day, on average how many students are absent from your class for any reason?

.....students out of total
.....students

10. Do you meet regularly with your colleagues to discuss about lessons?

- 1. Yes
- 2. No

11. If answered Yes in Q10, please answer how often you and your colleagues meet?

- 1. More than once a week
- 2. Once a week
- 3. Once a month
- 4. Once every 2 or 3 months
- 5. Once a year

12. Do you have a chance to observe other teacher's class or to be observed by other teachers?

- 1. Yes
- 2. No

13. If answered Yes in Q12, please answer how often you have such chances?

- 1. More than once a week
- 2. Once a week
- 3. Once a month
- 4. Once every 2 or 3 months
- 5. Once a year

14. Please read each of the following statements and circle the most appropriate number that represents your response.

	<u>Strongly disagree</u>	<u>Disagree</u>	<u>Not sure</u>	<u>Agree</u>	<u>Strongly Agree</u>
a. I am satisfied with the academic support I receive from my co-workers.	1	2	3	4	5
b. I am satisfied with the academic support I receive from my headmaster.	1	2	3	4	5
c. The headmaster sets high expectation for teacher performance.	1	2	3	4	5
d. I have access to relevant professional development opportunities.	1	2	3	4	5
e. I feel that I am encouraged to conduct creative lessons by the headmaster and other teachers.	1	2	3	4	5
f. Teachers share and discuss instructional ideas and materials.	1	2	3	4	5
g. Teachers meet regularly to discuss instructional goals and issues.	1	2	3	4	5

C. Information about your teaching

15. Please read each of the following statements and circle the most appropriate number that represents your response.

	<u>Never</u>	<u>Seldom</u>	<u>Some-times</u>	<u>Often</u>	<u>Always</u>
1. I read textbooks (and teacher's guides) carefully before class.	1	2	3	4	5
2. I understand the focal points of the topic before class.	1	2	3	4	5
3. I know the learning objectives of the topics I teach today.	1	2	3	4	5
4. I understand the relationship between today's topic and the previous topics, and between today's topic and the preceding topics.	1	2	3	4	5
5. I prepare lesson plans before class.	1	2	3	4	5
6. I plan students' activities in class such as observation, group discussion, experiment, presentation, etc.	1	2	3	4	5
7. I practice experiments or other physical activities before class to make sure they can be implemented well in class.	1	2	3	4	5
8. I bring whatever teaching aids available to class and think how use them during the lesson.	1	2	3	4	5
9. I think about how to assess students only after class.	1	2	3	4	5
10. I arrange the physical layout of the classroom before class in order to create a successful lesson.	1	2	3	4	5
11. I try to start lessons with interesting issues to motivate students.	1	2	3	4	5
12. I try to make an atmosphere in which students can express their opinions freely.	1	2	3	4	5
13. I make sure students are quiet and listen carefully to me when I am explaining something.	1	2	3	4	5
14. I keep students quiet during class and do not allow them to express their ideas.	1	2	3	4	5

	<u>Never</u>	<u>Seldom</u>	<u>Some- times</u>	<u>Often</u>	<u>Always</u>
15. I give students enough time to think about some issues deeply during class.	1	2	3	4	5
16. I follow textbooks strictly.	1	2	3	4	5
17. I spend most of the class time explaining the contents of the textbooks.	1	2	3	4	5
18. I feel that 35 (or 30) minutes is quite long for one lesson.	1	2	3	4	5
I pay attention to all students during class.	1	2	3	4	5
20. I accept all opinions from students during class and help them develop their ideas.	1	2	3	4	5
21. I punish students strictly when they express incorrect answers in class.	1	2	3	4	5
22. I use teaching aids effectively during class.	1	2	3	4	5
23. I try to check the levels of comprehension of all students during class and support those who are having difficulties.	1	2	3	4	5
24. I conduct any lessons in keeping the same speed, the same order of the contents to show, etc.	1	2	3	4	5
25. I pay more attention to students who are active and cheerful during class.	1	2	3	4	5
26. I prepare the necessary supplies and materials ready for the lesson and time is not wasted looking for them once the lesson has begun.	1	2	3	4	5
27. I reflect on how the lesson went and what might have been "unclear" or "clear."	1	2	3	4	5
28. I make notes to myself for follow-up lessons.	1	2	3	4	5
29. I teach some or all portions of a lesson again if students were "unclear" about the meanings.	1	2	3	4	5
30. I give remedial classes to students who did not understand the lessons.	1	2	3	4	5
31. Students pay attention to me and listen carefully to my explanations when I am talking.	1	2	3	4	5
32. Students express their opinions and talk enthusiastically about the question when I ask a question.	1	2	3	4	5
33. All students concentrate carefully when I give them time to think deeply about some issues in class.	1	2	3	4	5
34. Students start to talk about other things that are not related to the topic during group discussions.	1	2	3	4	5
35. Students show various facial expressions during class such as smiling, laughing, happy, disappointed, etc.	1	2	3	4	5
36. Only a few students express opinions actively, and the others keep quiet.	1	2	3	4	5
37. Students listen to the opinions of their classmate during class and admit their good points each other.	1	2	3	4	5
38. I teach all the issues in the textbooks equally during class.	1	2	3	4	5
39. I try to make students recall the previous lessons and let them find solutions to problems using knowledge gained during previous class.	1	2	3	4	5

	<u>Never</u>	<u>Seldom</u>	<u>Some- times</u>	<u>Often</u>	<u>Always</u>
40. Students achieve the objectives of the lessons.	1	2	3	4	5
41. Students realize after class that their previous knowledge was neither complete nor correct, and they feel satisfaction after gaining new knowledge.	1	2	3	4	5
42. I ask questions and introduce topics in the way that surprises students and stimulates their interest.	1	2	3	4	5
	<u>Strongly disagree</u>	<u>Disagree</u>	<u>Not sure</u>	<u>Agree</u>	<u>Strongly Agree</u>
43. I have knowledge about CCA.	1	2	3	4	5
44. I implement CCA in my class.	1	2	3	4	5
45. I enjoy teaching.	1	2	3	4	5
46. I feel satisfaction after class.	1	2	3	4	5
47. I think that "teaching" is a creative (or productive) work.	1	2	3	4	5
48. I think that I will continue this job (teaching) until retirement.	1	2	3	4	5

*This is the end of the questionnaire.
Thank you very much for your cooperation.*

NO:

Survey for Parents

Identity (filled in by a surveyor):

- i. Township :
- ii. School ID No. :
- iii. School Name :
- iv. Date of Survey :
- v. Name of Surveyor :

About yourself

1. You are parents of Grade student.
2. What is your educational background? Circle the appropriate number.
1. No education
 2. No grade but can read and write
 3. Not completed G4
 4. Completed G6
 5. Completed G8
 6. Completed G10
 7. Bachelor Degree and higher

3. Do you have a following position? Circle Yes or No.

	<u>Yes</u>	<u>No</u>
1. PTA representative	1	2
2. Member of Board of Trustees	1	2

Information about your ideas towards education and school

4. During the last school year how often did you do the followings? Please circle the most appropriate number.

	<u>Never</u>	<u>Seldom</u>	<u>Some- times</u>	<u>Often</u>	<u>Always</u>
a. Helped and encouraged your child with homework.	1	2	3	4	5
b. Discussed school activities or events with your child.	1	2	3	4	5
c. Discussed what your child studies at school with your child.	1	2	3	4	5
d. Discussed achievement (grade) with your child.	1	2	3	4	5
e. Attended school events/ meetings.	1	2	3	4	5
f. Spoke with a teacher or a headmaster.	1	2	3	4	5
g. Observed your child's classroom during the school hours.	1	2	3	4	5
h. Acted as a volunteer at your school.	1	2	3	4	5
i. Participated in planning school programs.	1	2	3	4	5

5. Do you agree with the following statements? Choose and circle the most appropriate number.

	<u>Strongly disagree</u>	Disagree	Hard to tell	Agree	<u>Strongly agree</u>
a. I am satisfied with the quality of education at school.	1	2	3	4	5
b. I am satisfied with the attitudes that my child develops at school.	1	2	3	4	5
c. I am satisfied with the subjects and contents that are taught in school.	1	2	3	4	5
d. It is very important that my child scores high in the exams.	1	2	3	4	5
e. It is very important that my child memorizes the contents of textbooks.	1	2	3	4	5
f. It is very important that the classroom is always quiet.	1	2	3	4	5
g. It is very important that my child develops his/her own ideas.	1	2	3	4	5
h. I feel free to visit school at any time.	1	2	3	4	5
i. I welcome school staff to visit my home at any time.	1	2	3	4	5
J. I prepare all learning environment that is necessary for my child.	1	2	3	4	5

Information about your community

6. Please read each of the following statements. Choose the most appropriate number that represents your response.

	<u>Never</u>	<u>Seldom</u>	<u>Sometimes</u>	<u>Often</u>	<u>Always</u>
a. The community is aware of the school situation in the village.	1	2	3	4	5
b. The community is interested in school events such as school festivals or sport festival.	1	2	3	4	5
c. The community pays attention to students' achievement.	1	2	3	4	5
d. The school communicates with community organizations through newsletters, publications, or announcements.	1	2	3	4	5
e. The community supports the school by providing funds.	1	2	3	4	5
f. The community supports the school by providing land, facility, or equipment.	1	2	3	4	5

*This is the end of the questionnaire.
Thank you very much for your cooperation.*

NO:

Survey for Students

Identity (filled in by a surveyor):

- i. Township :
- ii. School ID No. :
- iii. School Name :
- iv. Class : Grade Section
- v. Date of Survey :
- vi. Name of Surveyor :

1. Please answer the following questions and circle the appropriate number.

1-1 Are you a boy or a girl?

1: Boy

2: Girl

1-2 Which subject do you like most?

- 1: Myanmar
2: English
3: Mathematics
4: Basic Science
5: Social Studies
6: Art
7: Music
8: Physical Education

2. Please read the following statements and mark whether you agree or disagree the sentence.

- | | | |
|--|-------|----------|
| 1. I like to study. | Agree | Disagree |
| 2. I hesitate to express my opinions in the class. | Agree | Disagree |
| 3. I cooperate with my classmates in the class. | Agree | Disagree |
| 4. I participate in the class actively. | Agree | Disagree |
| 5. I show leadership in class, especially in classroom discussions and classroom activities. | Agree | Disagree |
| 6. I am sure what I understand and what I do not understand in the class. | Agree | Disagree |
| 7. I try to find out why I made mistakes in the class. | Agree | Disagree |
| 8. I ask my classmates questions when I do not understand in the class. | Agree | Disagree |
| 9. I ask the teacher when I do not understand something. | Agree | Disagree |

10. I do not know what to do when I make a mistake in the class.	Agree	Disagree
11. I know what the most important point is among many issues learned in class.	Agree	Disagree
12. I can follow classes easily.	Agree	Disagree
13. I think the teacher teaches too fast.	Agree	Disagree
14. Classmates and teachers have told me that I have unique ideas.	Agree	Disagree
15. I often have a question ("Why?...") about the topic I learned in the class.	Agree	Disagree
16. I have my own style for studying, such as reading out loud, writing many times, etc.	Agree	Disagree
17. I always concentrate in the class.	Agree	Disagree
18. I listen to the teacher very carefully.	Agree	Disagree
19. I seldom take notes in class.	Agree	Disagree
20. I always think about other things during class that are not related to class.	Agree	Disagree
21. I try to listen to teacher carefully even when the lesson is not interesting to me.	Agree	Disagree
22. I cannot keep my concentration by the end of class.	Agree	Disagree
23. I listen to my classmates' opinions carefully during discussion.	Agree	Disagree
24. I have never given comments to classmates after listening to their opinion.	Agree	Disagree
25. I talk to my parents (or siblings) about what I learned in school.	Agree	Disagree
26. I continue my studies at home to deepen my understanding.	Agree	Disagree
27. I want to know more about what I learned in class.	Agree	Disagree
28. I do extra research at home about what I learned in the class.	Agree	Disagree
29. I do not review at home what I learned in school.	Agree	Disagree
30. I prepare for the next day's classes at home.	Agree	Disagree

*This is the end of the questionnaire.
Thank you very much.*

ベースライン調査 回答数

Gyobingauk Township														
No	Name of School	No: To be Surveyed				No:Actual Survey				No. of Difference				Remark Only for Teacher
		TEO/ ATEO	Principa	Teacher	Parent	TEO/ ATEO	Principa	Teacher	Parent	TEO/ ATEO	Principa	Teacher	Parent	
1	B.E.P.S Kyaung Kone	2	1	7	5	2	1	7	5	0	0	0	0	
2	B.E.P.S Ywa Thit		1	4	5		1	4	5		0	0	0	
3	B.E.P.S Kywe De Kone		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
4	B.E.P.S Bu Gyi		1	5	5		1	4	5		0	1	0	Attach to other school
5	B.E.P.S Chan Thar Yar		1	9	5		1	7	5		0	2	0	Training and TEO Office
6	SMS Kyun Kone Gyi		1	6	5		1	6	5		0	0	0	
7	B.E.P.S Kan Ka Lay		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
8	B.E.P.S Upper Sein Gyi		1	3	5		1	3	5		0	0	0	
9	B.E.P.S Pan Tin		1	6	5		1	6	5		0	0	0	
10	B.E.P.S Lu That Kone		1	3	5		1	3	5		0	0	0	
11	B.E.P.S Mayin Chaung Khwa		1	4	5		1	3	5		0	1	0	Leave
12	B.E.P.S Ohn Taw		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
13	B.E.P.S Si Kauk Pin		1	4	5		1	3	5		0	1	0	Training
14	B.E.P.S Shan Kwin		1	5	5		1	6	5		0	1	0	one new teacher
15	B.E.P.S Kyauk Sayit Kone		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
16	B.E.P.S Sein Chaung		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
17	B.E.P.S Hmat Taing		1	3	5		1	3	5		0	0	0	
18	B.E.P.S West Sin Paik		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
19	B.E.P.S Tha Byu Bin		1	4	5		1	5	5		0	1	0	one new teacher
20	B.E.P.S Taman Se		1	1	5		1	1	5		0	0	0	
21	B.E.P.S Le De Kyun Kone		1	3	5		1	3	5		0	0	0	
22	B.E.P.S Sin Nin Pin		1	3	5		1	4	5		0	1	0	one new teacher
23	B.E.P.S Htauk Kyant Taw		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
24	B.E.P.S Gyobinwaing		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
25	B.E.P.S Nga Yit Sho		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
26	B.E.P.S Yone Bin		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
27	B.E.P.S Yauk Chaung		1	3	5		1	3	5		0	0	0	
28	B.E.P.S Let Pan Daw		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
29	B.E.P.S Kone Ywa		1	3	5		1	3	5		0	0	0	
30	B.E.P.S Ye Tho		1	2	5		1	2	5		0	0	0	
TOTAL		2	30	100	150	2	30	98	150	2	0	8	0	

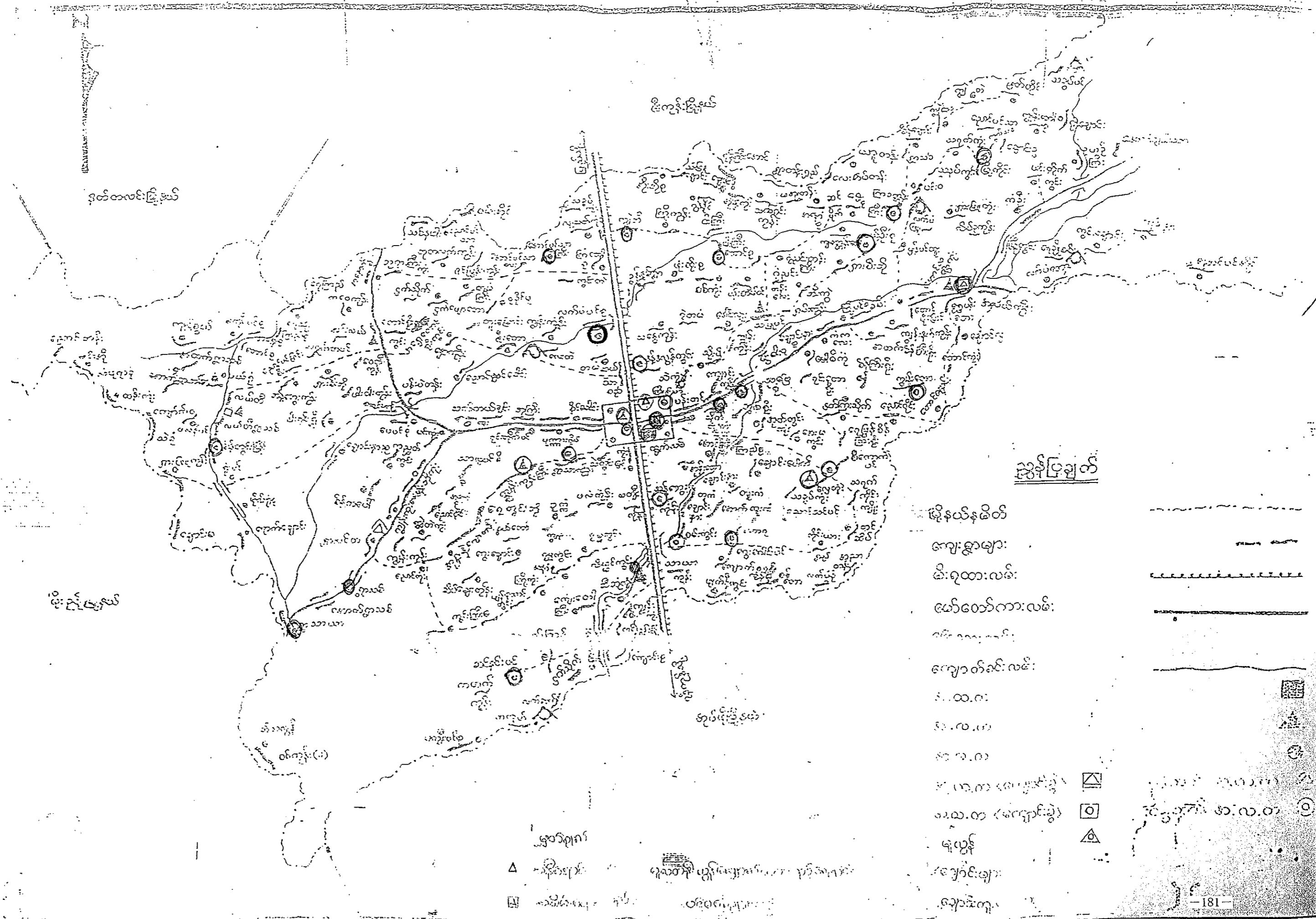
Chammyatharzi Township

No	Name of School	No: To be Surveyed			No:Actual Survey				No: of Difference				Remark	
		TEO/ATEO	Principle	Teacher	Parent	TEO/ATEO	Principle	Teacher	Parent	TEO/ATEO	Principle	Teacher		Parent
1	B.E.H.S-26	2	1	11	5	2	1	11	5	0	0	0	0	The school is going to close PS. Not Pilot school
2	B.E.M.S-5		1	15	5		1	10	5		0	-5	0	Only 10 Primary Level
3	B.E.M.S-13		1	9	5		1	10	5		0	1	0	More 1 (JAT to PAT)
4	B.E.M.S-17		1	22	5		1	27	5		0	5	0	Add Transfer 5
5	B.E.M.S-18		1	7	5		1	7	5		0	0	0	
6	B.E.M.S-20		1	28	5		1	27	5		0	-1	0	Transfer 1
7	B.E.M.S-21		1	27	5		1	23	5		0	-4	0	Medical L 1+ Transfer 3
8	B.E.P.S-1		1	14	5		1	13	5		0	-1	0	Medical Leave 1
9	B.E.P.S-2		1	13	5		1	12	5		0	-1	0	Training 1
10	B.E.P.S-3		1	10	5		1	8	5		0	-2	0	Long Leave 1+Medical 1
11	B.E.P.S-4		1	12	5		1	12	5		0	0	0	
12	B.E.P.S-5		1	7	5		1	5	5		0	-2	0	Vacant 1+ Leave 1
13	B.E.P.S-6		1	7	5		1	7	5		0	0	0	
14	B.E.P.S-7		1	8	5		1	6	5		0	-2	0	Not Report posting 2
15	B.E.P.S-8		1	10	5		1	8	5		0	-2	0	Transfer 2
16	B.E.P.S-9		1	6	5		1	5	5		0	-1	0	Without Leave 1
17	B.E.P.S-10		1	12	5		1	10	5		0	-2	0	Attached to P.16 , P.22
18	B.E.P.S-11		1	9	5		1	9	5		0	0	0	
19	B.E.P.S-12		1	7	5		1	7	5		0	0	0	
20	B.E.P.S-13		1	11	5		1	10	5		0	-1	0	Training 1
21	B.E.P.S-14		1	13	5		1	9	5		0	-4	0	JAT,3 Transfer 1
22	B.E.P.S-15		1	13	5		1	12	5		0	-1	0	Transfer 1
23	B.E.P.S-16		1	16	5		1	15	5		0	-1	0	Medical Leave 1
24	B.E.P.S-17		1	17	5		1	15	5		0	-2	0	Transfer 1,With Leave 1
25	B.E.P.S-18		1	7	5		1	6	5		0	-1	0	Transfer 1
26	B.E.P.S-19		1	16	5		1	13	5		0	-3	0	Training 1,ML 1,WL 1
27	B.E.P.S-20		1	35	5		1	24	5		0	-11	0	JAT 9, Tr.1 ML.1
28	B.E.P.S-21		1	21	5		1	19	5		0	-2	0	Train1,Tfr 2 Volunteer 1
29	B.E.P.S-22		1	9	5		1	10	5		0	1	0	Add Transfer 1
30	B.E.P.S-23		1	8	5		1	11	5		0	3	0	Add Transfer 3
31	B.E.P.S-24		1	3	5		1	4	5		0	1	0	Volunteer 1
	TOTAL	2	31	403	155	2	31	365	155	0	0	-38	0	

Dalla Township														
No	Name of School	No: To be Surveyed				No:Actual Survey				No: of Difference				Remark
		TEO/ATEO	Principle	Teacher	Parent	TEO/ATEO	Principle	Teacher	Parent	TEO	Principle	Teacher	Parent	
1	B.E.M.S-1	2	1	6	5	2	1	13	5	0	0	-7	0	TEO 1, ATEO 1
2	B.E.P.S-1		1	4	5		1	4	5		0	0	0	new Section
3	B.E.P.S-2		1	10	5		1	6	5		0	4	0	One is attached to P5, Leave 3
4	B.E.P.S-3		1	5	5		1	5	5		0	0	0	
5	B.E.P.S-4		1	3	5		1	3	5		0	0	0	new Section
6	B.E.P.S-5		1	4	5		1	5	5		0	-1	0	new Section
7	B.E.P.S-6		1	10	5		1	11	5		0	-1	0	new Section
8	B.E.P.S-7		1	10	5		1	14	5		0	-4	0	new Section
9	B.E.P.S-8		1	6	5		1	9	5		0	-3	0	new Section
10	B.E.P.S-9		1	20	5		1	19	5		0	1	0	Leave
11	B.E.P.S-10		1	5	5		1	10	5		0	-5	0	new Section
12	B.E.P.S-11		1	7	5		1	5	5		0	2	0	Leave
13	B.E.P.S-12		1	5	5		1	2	5		0	3	0	Leave 2, 1 attached to P22
14	B.E.P.S-13		1	4	5		1	4	5		0	0	0	
15	B.E.P.S-14		1	4	5		1	4	5		0	0	0	
16	B.E.P.S-15		1	7	5		1	10	5		0	-3	0	new Section
17	B.E.P.S-16		1	6	5		1	5	5		0	1	0	Leave
18	B.E.P.S-17		1	5	5		1	5	5		0	0	0	
19	B.E.P.S-18		1	5	5		1	5	5		0	0	0	Leave
20	B.E.P.S-19		1	15	5		1	14	5		0	1	0	Training
21	B.E.P.S-20		1	5	5		1	5	5		0	0	0	
22	B.E.P.S-21		1	10	5		1	8	5		0	2	0	1 Attached to DBE3, 1 Leave
23	B.E.P.S-22		1	3	5		1	3	5		0	0	0	new Section
24	B.E.P.S-23		1	5	5		1	4	5		0	1	0	1 Resign, 1 Leave
25	B.E.P.S-24		1	10	5		1	8	5		0	2	0	2 Leave
	Total	2	25	174	125	2	25	181	125	0	0	-7	0	

別添資料 10. ベースライン調査 授業撮影対象校

Gyobingauk Township									
No	Date	School Name	Video Taking					No of Students	
			Subject	Selected Class	No of Students	Assigned Teacher	Demonstration Lesson	Student Survey	Video Taking
1	30/8/03	B.E.P.S (Shan Kwin)	Basic Science	G - 3	21	Daw Cho Mar Lwin	Lesson No:(7)	16	16
			Social Studies	G - 4	26	Daw Khin Win Kyi	Lesson No:(12)	20	20
			General Studie	G - 2	28	U Khin Maung Kyi	Lesson No:()		18
2	31/8/03	B.E.P.S (Bu Gyi)	Basic Science	G - 4	11	Daw Khin Win Yu	Lesson No:(4)	10	10
			Social Studies	G - 3	17	Daw Kyi Lwin	Lesson No:(14)	16	16
			General Studie	G - 1	28	U Aye Myint	Lesson No:(3)		28
3	4/9/03	B.E.P.S (Chan Thar Yar)	Basic Science	G - 3	33	Daw Win Win Yee	Lesson No:(4)	33	33
			Social Studies	G - 4	32	Daw San San Myint	Lesson No:(5)	31	31
			General Studie	KG	35	Daw Soe Soe Kyi	Lesson No:()		34
4	1/9/03	B.E.M.S (Kyun Kone Gyi)	Basic Science	G - 3	28	Daw Khin Win Kyi	Lesson No:(5)	24	24
			Social Studies	G - 4	27	U Tin Win	Lesson No:(15)	22	22
			General Studie	KG	21	Daw Myint Myint Mar	Lesson No:(5)		16
5	5/9/03	B.E.P.S (Kyaung Kone)	Basic Science	G - 3	26	Daw Myint Htay New	Lesson No:(6)	22	22
			Social Studies	G - 4	27	Daw Cho Cho Pyone	Lesson No:(1)	23	23
			General Studie	G - 1	36	Daw Win Win Tin	Lesson No:()		30
Total					396			217	343
Chammyatharzi Township									
No	Date	School Name	Video Taking					No of Students	
			Subject	Selected Class	No of Students	Assigned Teacher	Demonstration Lesson	Student Survey	Video Taking
1	30/8/03	B.E.M.S (17)	Basic Science	G - 4 (F)	54	U Hla Min Swe	Lesson No:(4)	54	54
			Social Studies	G - 3 (E)	65	U Sein Win	Lesson No:(27)	63	63
			General Studie	G - 1 (A)	70	Daw Thaug Thaug Sint	Lesson No:(16)		70
2	31/8/03	B.E.P.S (4)	Basic Science	G - 3 (A)	44	Daw Kyawe Kyawe Latt	Lesson No:(5)	43	43
			Social Studies	G - 4	93	U Chit Swe	Lesson No:(6)	93	93
			General Studie	G - 2 (B)	37	Daw Mar Mar	Lesson No:(5)		37
3	4/9/03	B.E.P.S (14)	Basic Science	G - 4	147	Daw Phyu Phyu San	Lesson No:(6)	143	143
			Social Studies	G - 3 (A)	89	Daw Nan Mi Mi Kyi	Lesson No:(15)	86	86
			General Studie	G - 1 (A)	148	Daw Wai Wai Khaing	Lesson No:(16)		131
4	1/9/03	B.E.P.S (15)	Basic Science	G - 3 (A)	40	Daw New Ni Hla Thu	Lesson No:(5)	39	39
			Social Studies	G - 4 (B)	38	Daw Htwe Htwe Aung	Lesson No:(9)	38	38
			General Studie	G - 2 (B)	39	Daw Mya Mya Sein	Lesson No:(5)		39
5	5/9/03	B.E.P.S (10)	Basic Science	G - 4 (B)	29	Daw Sabai	Lesson No:(5)	29	29
			Social Studies	G - 3 (A)	40	Daw Than Than Nu	Lesson No:(4)	39	39
			General Studie	KG - (B)	47	Daw Hta Hta Shwe	Lesson No:(2)		45
Total					980			627	949
Dalla Township									
No	Date	School Name	Video Taking					No of Students	
			Subject	Selected Class	No of Students	Assigned Teacher	Demonstration Lesson	Student Survey	Video Taking
1	28/8/03	B.E.P.S (4)	Basic Science	G - 4 ()	30	Daw Phyu Phyu Aung	Lesson No:(4)	30	30
			Social Studies	G - 3 ()	38	Daw Tin Tin Myint	Lesson No:(5)	38	38
			General Studie	G - 0 ()	53	Daw Khin Khin Yi	Lesson No:()		53
2	29/8/03	B.E.P.S (1)	Basic Science	G - 3 ()	112	Daw Thein Thein	Lesson No:(3)	111	111
			Social Studies	G - 4	59	Daw San San New	Lesson No:(9)	52	52
			General Studie	G - 1 ()	103	Daw Wa Wa Htwe	Lesson No:()		103
3	30/8/03	B.E.P.S (18)	Basic Science	G - 4	25	Daw Win Myint	Lesson No:(5)	23	23
			Social Studies	G - 3 ()	30	Daw Ti	Lesson No:(17)	28	28
			General Studie	G - 2 ()	31	Daw San San Yu	Lesson No:()		31
4	1/9/03	B.E.P.S (23)	Basic Science	G - 3 ()	41	Daw Khin Khin Myint	Lesson No:(4)	38	38
			Social Studies	G - 4 ()	34	Daw Mone Kyi	Lesson No:(5)	33	33
			General Studie	G - 2 (B)	65	Daw Than Than Tint	Lesson No:(5)		65
5	2/9/03	B.E.P.S (19)	Basic Science	G - 3 (A)	73	Daw Yi Yi Khin	Lesson No:(5)	72	72
			Social Studies	G - 4 (A)	38	Daw Sein Sein Mar	Lesson No:(44)	36	36
			General Studie	GI - (B)	60	Daw Nilar Shwe	Lesson No:(3)		60
Total					792			461	773



ညွှန်ပြချက်

- မြို့နယ်နယ်နိမိတ်
- ကျေးရွာများ
- မီးရထားလမ်း
- ပေါ်တော်ကားလမ်း
- ရေလမ်း
- ကျောက်ခင်းလမ်း
- ၁.၀.၀
- ၁.၀.၀၀
- ၁.၀.၀၀
- ၁.၀.၀၀ (ရေကန်)
- ၁.၀.၀၀ (ရေကန်)
- ရေပျက်
- ကျွန်းကျေး
- ကျေးရွာ

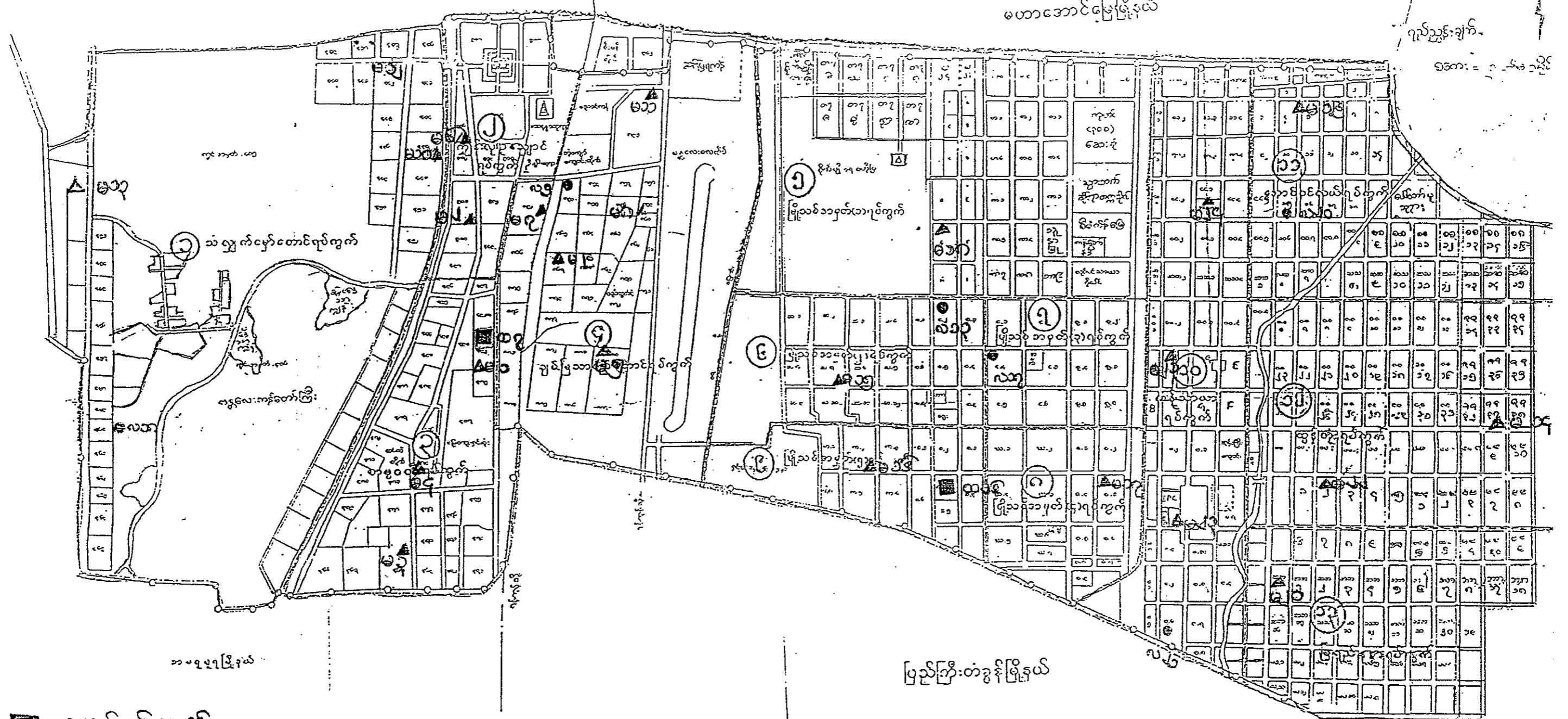
ရွာချက်
 △ မြို့နယ်နယ်နိမိတ်
 □ မြို့နယ်နယ်နိမိတ်

မန္တလေးခရိုင် ချမ်းမြသာစည်မြို့နယ်

တောင်ဘက်မြို့နယ်

ရှမ်းလူ့အဖွဲ့ချုပ်

စကေး = ၁ : ၅၀,၀၀၀



- အထက်တန်းကျောင်း
- စာမယ်တန်းကျောင်း
- ▲ မူလတန်းကျောင်း

Results of TEO/ATEO Survey

Number of Respondents

	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
TEO	1	1	1
ATEO	1	1	1
Total	2	2	2

C. Information about your background

2. What is your highest educational background?

Matriculation pass	0 (0.0%)
Matriculation pass + PAT	0 (0.0%)
Matriculation pass + JAT	0 (0.0%)
Bachelor Degree	6 (100%)
Master Degree	0 (0.0%)

3. How long have you worked as a teacher? (if no experience, please write "0")

Mean	17.2
SD	7.7

4. How long have you worked as a school head? (if no experience, please write "0")

Mean	5.3
SD	7.1

5. How long have you worked as TEO/ATEO?

Mean	6.7
SD	6.6

6. Do you conduct the following activities? Please choose the most appropriate number that represents your response.

		Mean	SD
a.	I observe classrooms when teachers are teaching and give comments after class.	4.0	0.6
b.	I check lesson plans of the teachers and give comments.	4.2	0.4
c.	I encourage schools to hold meetings where teachers discuss about teaching.	4.7	0.5
d.	I encourage teachers to develop teaching aids.	4.8	0.4
e.	I encourage teachers to introduce a variety of activities in the lesson, such as observation, discussion, experiments, etc.	4.5	0.8
f.	I discuss how to improve teaching with other school heads.	4.0	0.6
g.	My colleagues and I hold workshops to improve teachers' quality at the township level.	3.3	0.9
h.	My colleagues and I develop teaching-learning materials at the township level.	3.7	0.7

1:Never, 2:Seldom, 3:Some-times, 4:Often, 5:Always

D. Information about your opinions on teaching

7. Do you agree or disagree about the following statements? Please circle the number that most represents your response.

		Mean	SD
1.	Teachers have to read a textbook (and a teacher's guide) carefully before class.	4.8	0.4
2.	Teachers have to understand the focal points of the topic before class.	4.8	0.4
3.	Teachers have to understand the relationship between today's topic and previous topics, and between today's topic and the proceeding topics.	4.8	0.4
4.	Teachers do not always have to prepare lesson plans before class.	2.3	1.9
5.	When teachers make lesson plans, they have to deal with all the issues in a textbook equally.	4.3	0.7
6.	Teachers can design lesson plans without taking into account students' backgrounds, interests, and development stages.	1.8	0.9
7.	Teachers do not necessarily have to design lesson plans in the following structured manner: introduction; core; and conclusion.	1.7	0.7
8.	Teachers should design lesson plans that include students' activities such as observation, group discussion, experiment, presentation, etc.	4.7	0.5
9.	Teachers do not necessarily have to try out experiments or any other activities before class if they already know how to conduct them.	2.8	1.6
10.	Teachers have to understand clearly the educational effects of each teaching aid to be used in class.	4.7	0.5
11.	Teachers can use any teaching aids that make students happy and make class enjoyable.	4.3	0.7
12.	Teachers have to prepare teaching aids, such as handouts, models, and charts, carefully before class.	4.5	0.5
13.	Teachers can think about how to assess students after class.	3.5	1.8
14.	Teachers can use outside resources, such as parents, experts, librarians, etc. in preparing lesson plans.	4.3	0.7
15.	Teachers have to plan the physical layout of classroom before class to create a successful lesson.	3.5	1.8
16.	Teachers should start lessons with an issue incorporating students' prior knowledge.	4.3	0.7
17.	Teachers should raise students' interests and curiosities at the beginning of class.	4.5	0.5
18.	Teachers have to create an atmosphere in which students always concentrate at the beginning of class.	4.5	0.5
19.	Teachers can start lessons with any way they like.	3.8	1.3
20.	Students have to listen carefully when a teacher is talking.	4.2	0.7
21.	It is not good for students to express their ideas freely one after another when the teacher asks questions.	2.7	1.7
22.	It is good if students actively discuss when the teacher gives them a discussion topic.	4.0	1.4
23.	Students have to focus their attention on their studies in order to solve assignments.	4.7	0.5
24.	Students and a teacher can feel that time passes quickly when the teacher conducts a good lesson.	4.3	0.5
25.	Teachers have to encourage all students to participate actively and express their opinions during class.	4.5	0.5
26.	Teachers do not have to pay attention to all students during class.	2.2	1.7
27.	Teachers do not have to accept all ideas of students, nor have to caution the students who have mistakes.	2.8	1.6
28.	Students have to listen carefully to the other students' opinions.	4.2	1.1
29.	Good lessons can help students realize that they lack knowledge about some topics. At the same time they can provide new knowledge.	4.5	0.5

		Mean	SD
30.	Teachers should ask students questions that pique their interest.	4.7	0.5
31.	Teachers have to include students' activities such as observation, experiments, group discussions and presentations, so that students feel satisfaction with their study.	4.5	0.5
32.	Teachers have to check student's level of understanding during class.	3.5	1.8
33.	Teachers must not change the speed of lessons during class.	2.8	1.3
34.	Teachers always have to conduct lessons by following lesson plans strictly.	4.0	0.8
35.	Teachers have to use teaching aids effectively in the appropriate stage.	3.8	1.7
36.	Teachers have to have the necessary supplies and materials ready for the lesson so that time is not wasted looking for them during the class.	4.7	0.5
37.	Teachers have to review how the lesson went and what might have been "unclear" or "clear."	4.5	0.5
38.	Teachers should make notes to themselves for follow-up lesson.	4.7	0.5
39.	Teachers should teach some or all portions of a lesson again if it was "unclear."	4.5	0.5
40.	Teachers should give remedial teaching to students who did not understand the lessons.	4.7	0.5

1:Strongly disagree 2:Disagree 3:Not sure 4:Agree 5:Strongly Agree

Results of Headmasters Survey

Number of Respondents

Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
30	30	25

A. Information about school

1. Enrollment (2003-2004): Please fill in the boxes with the appropriate numbers.

			KG	G1	G2	G3	G4	Total
Gyobingauk	male students	Mean	7.0	9.3	9.2	8.8	7.3	41.7
	female students	Mean	7.3	9.8	8.6	7.7	7.1	40.5
Chammyatharzi	male students	Mean	71.4	72.0	72.7	63.8	56.0	335.9
	female students	Mean	66.7	65.7	65.9	61.9	53.8	313.9
Dalla	male students	Mean	57.7	48.2	47.1	38.9	39.6	231.4
	female students	Mean	59.4	41.0	41.7	37.6	36.2	215.9

2. Is your school two-shifts school?

			Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
One-shift school	N		30	29	17
Two-shifts school	N		0	1	8

3. Drop-out (2002-2003): How many dropped out students were there last year?

			KG	G1	G2	G3	G4	Total
Gyobingauk	Mean		0.2	0.4	0.2	0.3	5.6	6.6
	SD		0.6	1.2	0.4	0.6	7.0	7.0
Chammyatharzi	Mean		2.0	2.2	2.1	1.8	16.2	24.2
	SD		3.3	3.7	3.2	2.3	37.7	40.2
Dalla	Mean		3.9	2.4	1.8	1.6	2.7	12.3
	SD		9.1	3.8	2.7	3.2	9.6	20.0

4. Number of teachers: Please fill in the boxes with the appropriate numbers.

	Gyobingauk			Chammyatharzi			Dalla		
	Number of teachers	Number of assistant teachers	Total	Number of teachers	Number of assistant teachers	Total	Number of teachers	Number of assistant teachers	Total
Male	0.7	0.0	0.7	2.1	0.1	2.2	1.0	0.1	1.1
Female	3.1	0.0	3.1	15.9	0.3	16.2	9.1	0.5	9.6
Total	3.7	0.0	3.7	18.0	0.4	18.5	10.1	0.6	10.6

5. School facilities and equipment: Please fill in a. with the numbers, and describe the condition for each facility and equipment by circling the appropriate number in b.

	a. Number of facilities		
	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
1. Classroom	4.9	15.4	6.4
2. School library	0.3	0.8	0.3
3. Science laboratory	0.0	0.1	0.0
4. Teachers' room	0.3	0.9	0.8
5. Sport field	0.6	0.6	0.6
6. Toilet for students	2.3	8.1	5.4

Facility	Scale	Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		N	%	N	%	N	%
1. Classroom	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	1	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%
	2	1	3.3%	0	0.0%	2	8.0%
	3	25	83.3%	25	83.3%	16	64.0%
	4	4	13.3%	5	16.7%	6	24.0%
	5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
2. School library	0	22	73.3%	6	20.0%	18	72.0%
	1	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	3	8	26.7%	20	66.7%	6	24.0%
	4	0	0.0%	4	13.3%	1	4.0%
	5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
3. Science laboratory	0	30	100.0%	28	93.3%	25	100.0%
	1	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	3	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%
	4	0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%
	5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
4. Teachers' room	0	21	70.0%	8	26.7%	6	24.0%
	1	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%
	2	1	3.3%	0	0.0%	1	4.0%
	3	6	20.0%	18	60.0%	13	52.0%
	4	2	6.7%	4	13.3%	4	16.0%
	5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. Sport field	0	11	36.7%	11	36.7%	9	36.0%
	1	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%
	2	1	3.3%	1	3.3%	6	24.0%
	3	18	60.0%	15	50.0%	9	36.0%
	4	0	0.0%	3	10.0%	0	0.0%
	5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6. Toilet for students	0	1	3.3%	1	3.3%	0	0.0%
	1	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%
	2	2	6.7%	0	0.0%	1	4.0%
	3	24	80.0%	18	60.0%	9	36.0%
	4	3	10.0%	10	33.3%	11	44.0%
	5	0	0.0%	0	0.0%	3	12.0%

Condition : 0. Not Available 1. Very poor 2. Poor 3. Fair 4. Good 5. Very good

6. Please check the appropriate box for a. availability. If your answer is 2 or 3, please check the b. condition as well.

	Scale	a. Availability						b. Condition					
		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1. Running water	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	8.0%
	1	0	0.0%	0	0.0%	2	8.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2	11	36.7%	9	30.0%	8	32.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%
	3	19	63.3%	21	70.0%	15	60.0%	13	43.3%	11	36.7%	9	36.0%
	4							17	56.7%	18	60.0%	11	44.0%
	5							0	0.0%	1	3.3%	2	8.0%
2. Electricity	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	26	86.7%	0	0.0%	3	12.0%
	1	27	90.0%	0	0.0%	3	12.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2	3	10.0%	19	63.3%	15	60.0%	1	3.3%	2	6.7%	2	8.0%
	3	0	0.0%	11	36.7%	7	28.0%	3	10.0%	20	23.3%	17	68.0%
	4							0	0.0%	7	0	2	8.0%
	5							0	0.0%	1	3.3%	1	4.0%
3. Desks and chairs for students	0	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%
	1	0	0.0%	0	0.0%	1	4.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	2	15	50.0%	9	30.0%	18	72.0	1	3.3%	1	3.3%	4	16.0%
	3	15	50.0%	21	70.0%	6	24.0%	24	80.0%	19	63.3%	18	72.0%
	4							5	16.7%	9	30.0%	2	8.0%
	5							0	0.0%	1	3.3%	0	0.0%

Availability : 0: なし

Condition : 0. Not Available 1. Very poor 2. Poor 3. Fair 4. Good 5. Very good

7. How much do you receive fund from parents and/or community for last one year (June 2002-May 2003) ?

		Gyobingauk	Charmyatharzi	Dalla
Contribution from PTA	Mean	2,603.0	19,301.6	11,438.7
	SD	2,662.2	23,372.5	14,623.3
Contingency budget received from government	Mean	1,262.7	1,231.3	35,870.0
	SD	4,695.1	2,845.6	156,286.8
Construction and small maintenance budget received from government	Mean	196,000.0	100,000.0	32,000.0
	SD	520,221.7	538,516.5	137,753.4
Contribution from board of trustees	Mean	89,075.4	1,557,322.7	34,947.4
	SD	282,867.3	7,698,576.9	70,888.8
Others	Mean	2,266.7	0	52,000.0
	SD	9,433.7	0	154,428.0

B. Information about yourself

8. Are you a male or a female?

		Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
1. Male	N	19	15	8
2. Female	N	11	15	17

9. What is your highest educational background?

	Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
	N	%	N	%	N	%
7 th Standard Pass + PAT	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
High School Final Pass + PAT	2	6.7%	3	10.0%	4	16.0%
High School Final Pass + JAT	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
Matriculation pass + PAT	8	26.7%	6	20.0%	7	28.0%
Matriculation pass + JAT	1	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
Bachelor degree + PAT	7	23.3%	3	10.0%	6	24.0%
Bachelor degree + JAT	12	40.0%	15	50.0%	6	24.0%

10. How long have you been teaching?

	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
Mean	21.6	23.3	27.5
SD	7.8	9.2	9.0

11. How long have you been headmaster/headmistress?

	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
Mean	11.9	12.2	15.6
SD	8.6	8.5	8.2

12. Do you conduct the following activities? Please choose the most appropriate number that represents your response.

		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		Mean	SD	Mean	SD	Mean	SD
a.	I observe classrooms when teachers are teaching and give comments after class.	3.8	0.9	3.6	0.9	3.6	0.7
b.	I check lesson plans of the teachers and give comments.	3.6	1.0	3.6	0.6	3.5	0.8
c.	I hold meetings where teachers discuss about teaching	3.4	0.7	3.1	0.5	3.0	0.4
d.	I encourage teachers to develop teaching aids.	3.5	0.9	3.6	0.8	3.1	1.1
e.	I encourage teachers to introduce a variety of activities in the lesson, such as observation, discussion, experiments, etc.	3.8	0.8	3.6	1.0	3.4	0.9
f.	I discuss how to improve teaching with other school heads.	2.7	0.7	2.9	0.7	2.7	0.6

1:Never 2:Seldom 3:Some-times 4:Often 5:Always

C. Please answer the questions 13-18, if you teach some classes.

The data of this part is combined with that of Teachers. For the results, please refer to "Results of Teacher Survey."

D. Please answer the questions 19, if you do not teach any classes.

13. Do you agree or disagree about the following statements? Please circle the number that most represents your response.

		Gyobingauk (N=2)		Chammyatharzi (N=17)		Dalla (N=18)	
		Mean	SD	Mean	SD	Mean	SD
1.	Teachers have to read a textbook (and a teacher's guide) carefully before class.	5	0	4.6	0.5	4.6	0.5
2.	Teachers have to understand the focal points of the topic before class.	5	0	4.6	0.5	4.6	0.5
3.	Teachers have to understand the relationship between today's topic and previous topics, and between today's topic and the proceeding topics.	5	0	4.6	0.5	4.6	0.5
4.	Teachers do not always have to prepare lesson plans before class.	1.5	0.5	1.4	0.5	1.8	1.1
5.	When teachers make lesson plans, they have to deal with all the issues in a textbook equally.	4	0	4.3	0.6	4.3	0.5
6.	Teachers can design lesson plans without taking into account students' backgrounds, interests, and development stages.	1.5	0.5	1.6	0.8	2.2	1
7.	Teachers do not necessarily have to design lesson plans in the following structured manner: introduction; core; and conclusion.	1.5	0.5	1.5	0.6	1.8	0.5
8.	Teachers should design lesson plans that include students' activities such as observation, group discussion, experiment, presentation, etc.	5	0	4.6	0.5	4.4	0.5
9.	Teachers do not necessarily have to try out experiments or any other activities before class if they already know how to conduct them.	2	0	2.2	1.3	2.3	1.1
10.	Teachers have to understand clearly the educational effects of each teaching aid to be used in class.	5	0	4.7	0.5	4.6	0.5
11.	Teachers can use any teaching aids that make students happy and make class enjoyable.	4.5	0.5	4	1.1	4.5	0.6
12.	Teachers have to prepare teaching aids, such as handouts, models, and charts, carefully before class.	4	0	4.5	1	4.7	0.5
13.	Teachers can think about how to assess students after class.	3	1	3.4	1.2	3.7	1
14.	Teachers can use outside resources, such as parents, experts, librarians, etc. in preparing lesson plans.	4	0	4.2	0.7	3.8	0.9
15.	Teachers have to plan the physical layout of classroom before class to create a successful lesson.	4.5	0.5	4.5	0.6	4.4	0.5
16.	Teachers should start lessons with an issue incorporating students' prior knowledge.	5	0	4.8	0.4	4.5	0.5
17.	Teachers should raise students' interests and curiosities at the beginning of class.	5	0	4.8	0.4	4.7	0.5
18.	Teachers have to create an atmosphere in which students always concentrate at the beginning of class.	3.5	1.5	4.3	1	4.7	0.5
19.	Teachers can start lessons with any way they like.	4.5	0.5	3.6	1.2	3.8	1.1
20.	Students have to listen carefully when a teacher is talking.	4	1	4.6	0.5	4.7	0.4

		Gyobingauk (N=2)		Chammyatharzi (N=17)		Dalla (N=18)	
		Mean	SD	Mean	SD	Mean	SD
21.	It is not good for students to express their ideas freely one after another when the teacher asks questions.	1	0	2	1.4	1.9	1
22.	It is good if students actively discuss when the teacher gives them a discussion topic.	5	0	4.6	0.8	4.3	0.9
23.	Students have to focus their attention on their studies in order to solve assignments.	3	1	4.3	1	4.4	0.6
24.	Students and a teacher can feel that time passes quickly when the teacher conducts a good lesson.	4.5	0.5	3.9	1.3	4.6	0.6
25.	Teachers have to encourage all students to participate actively and express their opinions during class.	5	0	4.6	0.6	4.6	0.5
26.	Teachers do not have to pay attention to all students during class.	1	0	1.6	0.8	1.7	0.9
27.	Teachers do not have to accept all ideas of students, nor have to caution the students who have mistakes.	3	1	3.6	1.3	4	0.7
28.	Students have to listen carefully to the other students' opinions.	4.5	0.5	4.5	0.5	4.1	0.8
29.	Good lessons can help students realize that they lack knowledge about some topics. At the same time they can provide new knowledge.	5	0	4.5	0.5	4.4	0.5
30.	Teachers should ask students questions that pique their interest.	3.5	1.5	4.3	1	4.4	0.5
31.	Teachers have to include students' activities such as observation, experiments, group discussions and presentations, so that students feel satisfaction with their study.	5	0	4.7	0.5	4.5	0.5
32.	Teachers have to check student's level of understanding during class.	4.5	0.5	4.4	0.8	4.6	0.5
33.	Teachers must not change the speed of lessons during class.	2	0	2.7	1.3	3	1.1
34.	Teachers always have to conduct lessons by following lesson plans strictly.	1.5	0.5	3.3	1.2	3.8	0.5
35.	Teachers have to use teaching aids effectively in the appropriate stage.	5	0	4.7	0.5	4.4	0.5
36.	Teachers have to have the necessary supplies and materials ready for the lesson so that time is not wasted looking for them during the class.	4.5	0.5	4.6	0.5	4.4	0.5
37.	Teachers have to review how the lesson went and what might have been "unclear" or "clear."	4.5	0.5	4.6	0.5	4.6	0.5
38.	Teachers should make notes to themselves for follow-up lesson.	4.5	0.5	4.3	1	4.6	0.5
39.	Teachers should teach some or all portions of a lesson again if it was "unclear."	5	0	4.6	0.5	4.6	0.5
40.	Teachers should give remedial teaching to students who did not understand the lessons.	5	0	4.8	0.4	4.7	0.4

1:Strongly disagree 2:Disagree 3:Not sure 4:Agree 5:Strongly Agree

別添資料 16. ベースライン調査 教師回答結果

Results of Teacher Survey

Number of Respondents

	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
Teachers	98	142	183
Headmasters who are also teaching	28	30	4
Total	125	173	187

B. Information about your background

Please circle appropriate numbers or fill in blanks with numbers.

1. Are you a male or a female teacher?

Gyobingauk		Charmyatharzi		Dalla	
Male	Female	Male	Female	Male	Female
13	85	9	133	7	176

NOTE: Teacher Data Only.

2. Which Grade do you teach? If you teach multi-grade class, please circle all grades that you teach.

	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
	N	N	N
KG	30	37	36
G1	32	32	43
G2	33	30	38
G3	31	29	39
G4	34	27	39

NOTE: Data of Headmasters who are teaching (C-13) is combined.

Answer all that apply.

3. What is your highest educational background?

	Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
	N	%	N	%	N	%
7 th Standard Pass + PAT	1	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
High School Final Pass + PAT	0	0.0%	0	0.0%	2	1.1%
High School Final Pass + JAT	19	19.4%	0	0.0%	11	6.0%
Matriculation pass + PAT	7	7.1%	1	0.7%	5	2.7%
Matriculation pass + JAT	65	66.3%	72	50.7%	87	47.5%
Bachelor degree + PAT	6	6.1%	57	40.1%	63	34.4%
Bachelor degree + JAT	0	1.0%	11	7.7%	12	6.6%

NOTE: Teacher Data Only.

4. How long have you been a teacher?

	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
Mean	12.1	13.1	14.4
SD	7.2	4.6	6.0

NOTE: Teacher Data Only.

5. How long have you been teaching in this school?

	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
Mean	8.2	7.7	10.1
SD	5.5	5.5	6.4

NOTE: Teacher Data Only.

B. Information about school climate and environment

6. Do you have the following books? Please circle YES or NO.

		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		N: Yes	%	N	%	N	%
Textbook	1. Myanmar	126	98.4%	145	91.8%	329	93.7%
	2. English	123	96.1%	143	90.5%	326	92.9%
	3. Math	125	97.7%	143	90.5%	325	92.6%
	4. Basic Science	124	96.9%	144	91.1%	325	92.6%
	5. Social Studies	123	96.1%	114	72.2%	264	75.2%
Teachers' Manual	1. Myanmar	93	72.7%	83	52.5%	190	54.1%
	2. English	85	66.4%	79	50.0%	185	52.7%
	3. Math	85	66.4%	77	48.7%	188	53.6%
	4. Basic Science	110	85.9%	100	63.3%	232	66.1%
	5. Social Studies	113	88.3%	92	58.2%	211	60.1%
Other reference books	1. Myanmar	73	57.0%	81	51.3%	165	47.0%
	2. English	65	50.8%	84	53.2%	184	52.4%
	3. Math	58	45.3%	73	46.2%	157	44.7%
	4. Basic Science	62	48.4%	81	51.3%	163	46.4%
	5. Social Studies	63	49.2%	76	48.1%	147	41.9%

NOTE: Data of Headmasters who are teaching (C-14) is combined.

7. How many times did you visit students' houses for the last one year?

		Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
Teachers' Responses	Mean	6.1	6.2	3.6
	SD	8.1	8.2	3.8
Headmasters' Responses	Mean	15.0	15.3	10.3
	SD	17.2	23.7	16.7

NOTE: Data of Headmasters (C-15)

8. How many parents visited you or your classroom for the last one year?

		Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
Teachers' Responses	Mean	9.0	14.1	11.2
	SD	9.6	16.3	12.1
Headmasters' Responses	Mean	19.8	71.9	97.3
	SD	16.9	127.8	166.6

NOTE: Data of Headmasters (C-16)

9. On a regular school day, on average how many students are absent from your class for any reason?

Teachers

				out of total			
	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla		Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
Mean	1.9	2.2	4.8		20.1	51.6	57.3
SD	1.9	1.4	4.9		10.4	17.7	21.5

Headmasters

				out of total			
	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla		Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
Mean	2.6	4.7	4.7		19.2	N/A	64.7
SD	3.1	6.0	3.7		15.5	N/A	36.3

NOTE: Data of Headmasters who are teachers (C-17)
Data of Chammyatharzi is not valid.

10. Do you meet regularly with your colleagues to discuss about lessons?

Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
N (YES)	%	N (YES)	%	N (YES)	%
95	96.9%	139	97.2%	153	83.6%

NOTE: Teacher Data Only.

11. If answered Yes in Q10, please answer how often you and your colleagues meet?

	Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
	N	%	N	%	N	%
More than once a week	44	46.3%	77	55.4%	61	39.9%
Once a week	33	34.7%	47	33.8%	49	32.0%
Once a month	13	13.7%	12	8.6%	39	26.9%
Once every 2 or 3 months	5	5.3%	3	2.2%	4	2.7%
Once a year	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

NOTE: Teacher Data Only.

12. Do you have a chance to observe other teacher's class or to be observed by other teachers?

Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
N (YES)	%	N (YES)	%	N (YES)	%
94	95.9%	134	93.7%	149	81.4%

NOTE: Teacher Data Only.

13. If answered Yes in Q12, please answer how often you have such chances?

	Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
	N	%	N	%	N	%
More than once a week	45	47.4%	70	52.2%	43	28.9%
Once a week	28	29.5%	36	26.9%	61	40.9%
Once a month	20	21.1%	20	14.9%	27	18.1%
Once every 2 or 3 months	1	1.1%	8	6.0%	12	8.1%
Once a year	0	0.0%	0	0.0%	6	4.0%

NOTE: Teacher Data Only.

14. Please read each of the following statements and circle the most appropriate number that represents your response.

		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		Mean	SD	Mean	SD	Mean	SD
a.	I am satisfied with the academic support I receive from my co-workers.	4.1	0.5	4.0	0.6	4.0	0.6
b.	I am satisfied with the academic support I receive from my headmaster.	4.2	0.5	3.8	0.8	3.9	0.7
c.	The headmaster sets high expectation for teacher performance.	4.3	0.5	4.0	0.9	4.1	0.8
d.	I have access to relevant professional development opportunities.	3.8	1.0	3.9	0.8	3.8	0.8
e.	I feel that I am encouraged to conduct creative lessons by the headmaster and other teachers.	4.2	0.6	4.0	0.6	3.9	0.7
f.	Teachers share and discuss instructional ideas and materials.	4.3	0.6	4.2	0.6	4.1	0.6
g.	Teachers meet regularly to discuss instructional goals and issues.	4.2	0.5	4.1	0.8	4.0	0.7

1:Strongly disagree 2:Disagree 3:Not sure 4:Agree 5:Strongly Agree

NOTE: Teacher Data Only.

C. Information about your teaching

Please read each of the following statements and circle the most appropriate number that represents your response.

		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		Mean	SD	Mean	SD	Mean	SD
1.	I read textbooks (and teacher's guides) carefully before class.	4.6	0.6	4.7	0.6	4.6	0.7
2.	I understand the focal points of the topic before class.	4.8	0.5	4.9	0.3	4.9	0.4
3.	I know the learning objectives of the topics I teach today.	4.9	0.4	4.9	0.2	4.9	0.4
4.	I understand the relationship between today's topic and the previous topics, and between today's topic and the preceding topics.	4.8	0.6	4.8	0.4	4.9	0.4
5.	I prepare lesson plans before class.	4.8	0.5	4.8	0.5	4.6	0.7
6.	I plan students' activities in class such as observation, group discussion, experiment, presentation, etc.	4.4	0.7	4.1	0.8	3.8	0.9
7.	I practice experiments or other physical activities before class to make sure they can be implemented well in class.	4.3	0.8	4.0	0.9	3.5	1.0
8.	I bring whatever teaching aids available to class and think how use them during the lesson.	4.1	1.2	4.1	0.9	3.7	1.1
9.	I think about how to assess students only after class.	3.6	1.7	4.1	1.3	3.9	1.5
10.	I arrange the physical layout of the classroom before class in order to create a successful lesson.	4.3	0.9	4.0	1.1	3.7	1.2
11.	I try to start lessons with interesting issues to motivate students.	4.7	0.6	4.8	0.4	4.6	0.7
12.	I try to make an atmosphere in which students can express their opinions freely.	4.6	0.6	4.4	0.8	4.1	1.0
13.	I make sure students are quiet and listen carefully to me when I am explaining something.	4.6	0.9	4.9	0.4	4.8	0.6
14.	I keep students quiet during class and do not allow them to express their ideas.	1.6	1.1	1.7	1.2	1.9	1.2
15.	I give students enough time to think about some issues deeply during class.	4.4	0.9	4.3	0.9	4.1	0.9
16.	I follow textbooks strictly.	4.8	0.7	4.8	0.5	4.7	0.7
17.	I spend most of the class time explaining the contents of the textbooks.	3.3	1.6	3.2	1.4	3.4	1.3
18.	I feel that 35 (or 30) minutes is quite long for one lesson.	1.5	1.1	1.4	1.0	1.6	1.0
19.	I pay attention to all students during class.	4.9	0.4	4.9	0.4	4.9	0.5
20.	I accept all opinions from students during class and help them develop their ideas.	4.7	0.7	4.6	0.9	4.4	0.9
21.	I punish students strictly when they express incorrect answers in class.	1.2	0.7	1.3	0.8	1.2	0.6
22.	I use teaching aids effectively during class.	4.3	0.8	4.2	0.7	3.6	1.0
23.	I try to check the levels of comprehension of all students during class and support those who are having difficulties.	4.7	0.5	4.7	0.5	4.6	0.6
24.	I conduct any lessons in keeping the same speed, the same order of the contents to show, etc.	3.2	1.6	2.8	1.4	2.8	1.5
25.	I pay more attention to students who are active and cheerful during class.	3.0	1.6	3.2	1.4	3.4	1.5
26.	I prepare the necessary supplies and materials ready for the lesson and time is not wasted looking for them once the lesson has begun.	2.8	1.8	3.6	1.6	3.0	1.7
27.	I reflect on how the lesson went and what might have been "unclear" or "clear."	4.7	0.6	4.8	0.5	4.7	0.6

		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
28.	I make notes to myself for follow-up lessons.	4.6	0.8	4.7	0.7	4.3	1.0
29.	I teach some or all portions of a lesson again if students were "unclear" about the meanings.	4.5	0.8	4.5	0.7	4.5	0.7
30.	I give remedial classes to students who did not understand the lessons.	4.6	0.8	4.6	0.7	4.3	0.8
31.	Students pay attention to me and listen carefully to my explanations when I am talking.	4.7	0.7	4.7	0.6	4.6	0.7
32.	Students express their opinions and talk enthusiastically about the question when I ask a question.	4.7	0.6	4.7	0.5	4.4	0.8
33.	All students concentrate carefully when I give them time to think deeply about some issues in class.	4.6	0.8	4.4	0.7	4.1	1.0
34.	Students start to talk about other things that are not related to the topic during group discussions.	2.4	1.2	2.3	1.1	2.3	1.1
35.	Students show various facial expressions during class such as smiling, laughing, happy, disappointed, etc.	4.0	1.1	3.7	1.1	3.9	1.1
36.	Only a few students express opinions actively, and the others keep quiet.	2.6	1.3	3.3	1.2	3.4	1.1
37.	Students listen to the opinions of their classmate during class and admit their good points each other.	4.6	0.6	4.4	0.8	4.1	1.1
38.	I teach all the issues in the textbooks equally during class.	4.9	0.6	4.9	0.4	4.8	0.6
39.	I try to make students recall the previous lessons and let them find solutions to problems using knowledge gained during previous class.	4.5	0.7	4.5	0.6	4.3	0.9
40.	Students achieve the objectives of the lessons.	4.7	0.6	4.6	0.6	4.5	0.8
41.	Students realize after class that their previous knowledge was neither complete nor correct, and they feel satisfaction after gaining new knowledge.	4.6	0.7	4.5	0.7	4.4	0.8
42.	I ask questions and introduce topics in the way that surprises students and stimulates their interest.	4.7	0.6	4.8	0.6	4.7	0.6
43.	I have knowledge about CCA.	4.3	0.6	4.4	0.6	4.2	0.6
44.	I implement CCA in my class.	4.2	0.6	4.3	0.5	4.1	0.8
45.	I enjoy teaching.	4.4	0.6	4.7	0.5	4.6	0.5
46.	I feel satisfaction after class.	4.2	0.7	4.5	0.5	4.3	0.8
47.	I think that "teaching" is a creative (or productive) work.	4.4	0.6	4.6	0.5	4.6	0.5
48.	I think that I will continue this job (teaching) until retirement.	4.2	0.8	4.4	0.7	4.2	0.8

1-42 1:Never 2:Seldom 3:Sometimes 4:Often 5:Always

43-48 1:Strongly disagree 2:Disagree 3:Not sure 4:Agree 5:Strongly Agree

NOTE: Data of Headmasters who are teaching (C-18) is combined.

Results of Parent Survey

Number of Respondents

Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
150	155	125

About yourself

1. You are parents of Grade student.

	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
KG	32	25	23
G1	23	19	19
G2	23	29	21
G3	33	38	24
G4	35	43	29

NOTE: Marked all that apply

2. What is your educational background? Circle the appropriate number.

	Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
	N	%	N	%	N	%
No education	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%
No grade but can read and write	7	4.7%	2	1.3%	1	0.8%
Not completed G4	53	35.3%	14	9.0%	22	17.6%
Completed G6	39	26.0%	25	16.1%	31	24.8%
Completed G8	45	30.0%	47	30.3%	39	31.2%
Completed G10	1	0.7%	29	18.7%	22	17.6%
Bachelor Degree and higher	5	3.3%	37	23.9%	9	7.2%
Others	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

3. Do you have a following position? Circle Yes or No.

	Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
	N	%	N	%	N	%
PTA representative	60	40.0%	33	21.3%	19	15.2%
Member of Board of Trustees	66	44.0%	43	27.7%	31	24.8%

Information about your ideas towards education and school

4. During the last school year how often did you do the followings? Please circle the most appropriate number.

		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		Mean	SD	Mean	SD	Mean	SD
a.	Helped and encouraged your child with homework.	4.4	1.0	4.7	0.6	4.5	1.0
b.	Discussed school activities or events with your child.	3.8	1.1	4.0	1.0	4.0	1.2
c.	Discussed what your child studies at school with your child.	4.2	1.0	4.3	0.9	4.4	1.2
d.	Discussed achievement (grade) with your child.	4.3	0.9	4.5	0.8	4.5	1.0
e.	Attended school events/ meetings.	4.4	0.9	4.0	1.2	3.8	1.4
f.	Spoke with a teacher or a headmaster.	3.0	1.4	3.6	1.2	3.0	1.5
g.	Observed your child's classroom during the school hours.	2.5	1.3	3.5	1.3	3.1	1.5
h.	Acted as a volunteer at your school.	4.3	1.1	3.7	1.2	3.3	1.5
i.	Participated in planning school programs.	1.7	1.4	2.6	1.6	1.7	1.3

1:Never 2: seldom 3: Sometimes 4: Often 5: Always

5. Do you agree with the following statements? Choose and circle the most appropriate number.

		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		Mean	SD	Mean	SD	SD	Mean
a	I am satisfied with the quality of education at school.	4.1	0.4	4.3	0.7	4.4	0.9
b	I am satisfied with the attitudes that my child develops at school.	4.1	0.4	4.6	3.3	4.5	0.8
c	I am satisfied with the subjects and contents that are taught in school.	4.1	0.4	4.3	0.6	4.5	0.7
d	It is very important that my child scores high in the exams.	3.3	1.1	4.6	0.7	4.7	0.7
e	It is very important that my child memorizes the contents of textbooks.	3.5	1.1	4.6	0.5	4.9	0.4
f.	It is very important that the classroom is always quiet.	2.2	1.1	3.9	1.1	3.3	1.3
g	It is very important that my child develops his/her own ideas.	4.3	0.5	4.6	0.6	4.9	0.4
h	I feel free to visit school at any time.	3.8	0.7	3.7	1.2	3.9	1.4
i.	I welcome school staff to visit my home at any time.	4.0	0.7	4.3	0.8	4.7	0.5
J	I prepare all learning environment that is necessary for my child.	4.2	0.4	4.6	0.6	4.8	0.6

1: Strongly disagree 2: Disagree 3: Not sure 4: Agree 5: Strongly Agree

Information about your community

6. Please read each of the following statements. Choose the most appropriate number that represents your response.

		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		Mean	SD	Mean	SD	SD	Mean
a.	The community is aware of the school situation in the village.	4.6	0.6	4.2	0.8	3.7	1.1
b.	The community is interested in school events such as school festivals or sport festival.	4.8	0.5	4.4	0.9	3.9	1.1
c.	The community pays attention to students' achievement.	4.7	0.6	4.5	0.7	3.9	1.2
d.	The school communicates with community organizations through newsletters, publications, or	3.7	1.6	3.6	1.3	2.6	1.7
e.	The community supports the school by providing funds.	4.2	0.9	3.5	1.1	2.6	1.2
f.	The community supports the school by providing land, facility, or equipment.	3.9	1.0	3.4	1.2	2.5	1.2

1:Strongly disagree 2:Disagree 3:Not sure 4:Agree 5:Strongly Agree

別添資料 18. ベースライン調査 児童回答結果

Results of Student Survey

Number of Respondents

	Gyobingauk	Chammyatharzi	Dalla
Boy	117	292	252
Girl	100	333	209
Total	217	625	461

1. Please answer the following questions and circle the appropriate number.

1-1 Are you a boy or a girl?

	Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
	N	%	N	%	N	%
Boy	117	53.9%	292	46.7%	252	54.7%
Girl	100	46.1%	333	53.3%	209	45.3%

1-2 Which subject do you like most?

	Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
	N	%	N	%	N	%
Myanmar	98	45.2%	193	30.8%	155	33.7%
English	13	6.0%	88	14.1%	41	8.9%
Mathematics	41	18.9%	142	22.7%	112	24.3%
Basic Science	22	10.1%	25	4.0%	28	6.1%
Social Studies	2	0.9%	19	3.0%	31	6.7%
Art	30	13.8%	123	19.6%	75	16.3%
Music	4	1.8%	12	1.9%	9	2.0%
Physical Education	7	3.2%	24	3.8%	9	2.0%

2. Please read the following statements and mark whether you agree or disagree the sentence.

		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		N (Yes)	%	N (Yes)	%	N (Yes)	%
1.	I like to study.	216	99.5%	616	98.4%	459	99.6%
2.	I hesitate to express my opinions in the class.	116	53.5%	297	47.5%	258	56.1%
3.	I cooperate with my classmates in the class.	204	94.0%	541	86.4%	432	93.7%

		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		N (Yes)	%	N (Yes)	%	N (Yes)	%
4.	I participate in the class actively.	209	96.3%	602	96.2%	424	92.0%
5.	I show leadership in class, especially in classroom discussions and classroom activities.	185	85.3%	559	89.3%	369	80.0%
6.	I am sure what I understand and what I do not understand in the class.	201	92.6%	597	95.4%	421	91.3%
7.	I try to find out why I made mistakes in the class.	190	87.6%	498	79.6%	411	89.2%
8.	I ask my classmates questions when I do not understand in the class.	185	85.3%	545	87.1%	350	75.9%
9.	I ask the teacher when I do not understand something.	182	83.9%	505	80.7%	364	79.0%
10.	I do not know what to do when I make a mistake in the class.	115	53.0%	272	43.5%	143	31.0%
11.	I know what the most important point is among many issues learned in class.	172	79.3%	592	94.6%	417	90.5%
12.	I can follow classes easily.	201	92.6%	566	90.4%	406	88.1%
13.	I think the teacher teaches too fast.	91	41.9%	324	51.8%	295	64.0%
14.	Classmates and teachers have told me that I have unique ideas.	106	48.8%	357	57.0%	215	46.6%
15.	I often have a question ("Why?...") about the topic I learned in the class.	179	82.5%	554	88.5%	380	82.4%
16.	I have my own style for studying, such as reading out loud, writing many times, etc.	203	93.5%	561	89.6%	398	86.3%
17.	I always concentrate in the class.	215	99.1%	585	93.5%	438	95.0%
18.	I listen to the teacher very carefully.	212	97.7%	599	95.7%	452	98.0%
19.	I seldom take notes in class.	80	36.9%	256	40.9%	204	44.2%
20.	I always think about other things during class that are not related to class.	86	39.6%	174	27.8%	175	38.0%
21.	I try to listen to teacher carefully even when the lesson is not interesting to me.	198	91.2%	548	87.5%	423	91.8%
22.	I cannot keep my concentration by the end of class.	64	29.5%	166	26.5%	122	26.5%
23.	I listen to my classmates' opinions carefully during discussion.	199	91.7%	463	74.0%	397	86.1%
24.	I have never given comments to classmates after listening to their opinion.	91	41.9%	288	46.0%	205	44.5%
25.	I talk to my parents (or siblings) about what I learned in school.	187	86.2%	578	92.3%	412	89.4%
26.	I continue my studies at home to deepen my understanding.	204	94.0%	576	92.0%	417	90.5%
27.	I want to know more about what I learned in class.	205	94.5%	561	89.6%	439	95.2%

		Gyobingauk		Chammyatharzi		Dalla	
		N (Yes)	%	N (Yes)	%	N (Yes)	%
28.	I do extra research at home about what I learned in the class.	196	90.3%	500	79.9%	398	86.5%
29.	I do not review at home what I learned in school.	68	31.3%	341	54.5%	98	21.3%
30.	I prepare for the next day's classes at home.	199	91.7%	501	80.0%	358	77.7%

別添資料 19. 関係者との面談録

関係者との面談録

1. UNICEF

面会者：U Wing Aung (Project Officer of UNICEF, Chief of Child Friendly School Project)

日時：2003年6月2日 10:30-12:00

当方出席者：Daw Cho Cho Oo, 増田

面談目的：Child-Friendly School (CFS)プロジェクトは、CCA のコンセプトを含みつつ、学校環境や保護者の参加、inclusive 教育、ジェンダー・環境問題などにも視野に入れた包括的なプロジェクトである。SCCA が焦点をあてている teaching-learning process の向上の分野で CFS ではどのような活動が実施されており、教師教育がどのように取り扱われているのかについて、また、現場でプロジェクトを実施するにあたっての留意事項等の聞き取りをおこなった。

面談内容：

CFS の概要

- CFS は、これまで UNICEF が取り組んできた CAPS や SHAPE をふまえ、教室内の実践を越えたより包括的なプロジェクトである。Convention on Rights of the Child (子供の権利条約) に沿った活動が基本となる。
- プロジェクトの対象地区 (Area focused townships: AFTs) は 61 タウンシップ。2001 年度に 19 タウンシップ対象に開始し、2002 年度に 21、2003 年度に 21 タウンシップ追加している。

CFS の評価

- それぞれのタウンシップにおける readiness に差があるため、成果はまちまちである。
- プロジェクトの評価指標として、CFS criteria (どういう状態であれば child-friendly school かを定義したもの) を定めているが、これにすべて適合する学校はない。
- タウンシップごとに、学校の個別の状況に対応できるよう、より分権化した運営体制が必要だと考えている

CFS で対応している研修プログラム

● 教員研修

20 日間 (10 日間、5 日間、5 日間の研修を現場での実践をはさんで実施)。19 タウンシップで実施しているためカスケード方式のみ。トレーナーは校長、ATEO から選定。ヤンゴンでトレーナー研修を受け、各タウンシップで実施。評価の結果、教員の知識レベルは高いが、実践 (application) は非常に低いとの結果が出た。現在、これをどのように解決するか検討中。モニタリングや supportive supervision が必要か。スクールクラスターによる取り組みができないかも、検討している。

● PTA 研修

1 日間の研修。CFS のコンセプト、PTA の役割、未就学児や中退者に対するコミュニティの活性化等が主な研修内容。研修後、PTA による年間の活動計画をたててもらうことになっているが、学校運営における PTA の役割は非常に限られているため (省令で定義されている)、実際は PTA の参加の度合いは非常に限られている。教育への意識は確かに向上しているよう

である。

活動のモニタリング

- TEO/ATEO が、モニタリングの責任者。
- プロジェクトを実施しているタウンシップでは、TCDC (Township Child Development Committee)が組織化されており、この組織が活動の実施主体となる。(保健分野のプロジェクトも同じ対象地区で実施しているため、保健担当者も参加。(後日、UNICEF の活動に関わっていた MBESS のカウンターパートと議論した際、UNICEF のモニタリングは十分機能していないとの意見を得た。)

2. DEPT カリキュラムセクション

面会者：U Win Kyi (Director of Curriculum, DEPT)

日時：2003年6月2日 16:30-18:00

当方出席者：Daw Joanna, 増田

面談目的：CCAの現場での浸透を図るには、学習評価の視点をCCAに基づいたものに変更していく必要があることから、評価の担当部署に対して、現在の問題への認識、方向性、プロジェクトで検討すべき課題についてヒアリングをおこなった。

面談内容：

評価の現状

- 現在、評価はCPRとchapter-end testによってなされている。CPRは、児童の日常生活態度などによる評価。単元テストは、各教師が現在の指導書を参考にして作成している。現在の評価の問題は主に次のようにまとめられる。
 - 1) 評価の改訂が実施された98/99年までは、年に一度の学年テストのみの評価に基づいて評価がなされていた。大幅に評価方法が改訂されたため、多くの情報をもとにして成績簿付けを行う心構え、能力が教師に備わっていない。
 - 2) 単元テストは各教師が作成することになっているが、教師の能力不足のためテストの内容が知識を問うものに偏りがち。
 - 3) 児童の保護者が、児童のクラスおよび学校内での順位を非常に気にする。このため評価は段階ではなく、点数で示すことが求められ、その明確な根拠も求められる。
 - 4) 現在6年生までは自動進級制度が採用されているが、教師の作成するテストによる評価の信頼性が低いため、自動進級制度は問題であるとDEPTは感じている。

SCCA 事前評価調査の考え

- (ア)このフレームワーク自体については、プロジェクトで変更するつもりはなく、むしろその内容の向上を図ることに重点を置きたい。
- (イ)現在、新規開発中の教師用指導書の内容に沿った、単元テストのサンプルを開発することで対応できないか検討中。(すべての教師が質の高い単元テストを作成することは、困難であると考えられるため。)

DEPT カリキュラム局の考え

- CCAの導入は緊急の課題であり、そのためにも、評価の方法の再検討は緊急に必要であると認識している。教育セミナー(年に一回、関係者を集めて実施する情報提供のためのセミナー)においても、評価の方法を変えなければならないことを関係者に伝え、サンプルとして、CCA questionsなるものを幾つか提示した。(しかしこのCCA questionsは、各授業の中で子どもに考えさせる質問のしかたを例示したもので、子どもの学期ごと、あるいは学年ごとの評価に結びつくものではない。)
- 是非、プロジェクトの中で、CPRの内容・フォーマットの見直し(簡素化)、chapter-end testの検討を実施してほしい。

3. Pestalozzi Children's Foundation (PCF)

面会者：Ms. Sjoukje W. Zijlstra (Country Representative)

日時：2003年8月29日、9月10日

当方出席者：Daw Cho Cho Oo, 増田

面談目的：PCFは、2003年中に教育省とMOU (Memorandum of Understanding) を結び、協力を開始する予定である。授業改善も活動の主要な柱とする予定であることから、MBESS で作成している教師用指導書の活用方法、JICA との協調の可能性を探るために協議をもった。

面談内容：

PCF の活動内容 (予定)

- 基本的に国境地域、および少数民族を対象とする。
- 活動の方法は、既に当該地域で活動しているミャンマーの NGO を活動パートナー (operational partners) とし、彼らに対して技術的・財政的支援を行うやり方。PCF の財政面の支援は、徐々に活動パートナーの自己資金を増やしていく方法をとっている。9年間の支援期間を三つのフェーズに分け、第1フェーズは活動資金の7割の支援を行い、第2フェーズは活動資金の5割の支援、第3フェーズは活動資金の3割の支援とする。
- 活動の対象は政府の学校ではなく、community school とする⁴⁵。
- 現在検討している活動地域は、イラワディ、カチン、ヤンゴン、マンダレー。
- 既に教育分野で活動パートナーが実施している活動を支援していくのが基本的なスタンスであるため、活動パートナー毎に異なる活動を実施することになる。PCF としては、教材、学校家具の整備、教師の能力強化を活動の中心と考えている。
- ただ、各活動パートナーがばらばらに活動することを避けるため、パートナー間のネットワークを強化したい。

JICA の活動との協調の可能性

- MBESS で完成する予定の教師用指導書を活用してもらうのは、大歓迎である。
- もし PCF の方で新教師用指導書を活用するのであれば、現在の MBESS のカウンターパートを Trainers of trainers として参加してもらうことも可能かもしれない。もしそのような経験が積めれば、SCCA が始まった時にもその経験を活用できる上、PCF の活動の質を確保するという点でも意味があるのでないか。
- しかし、2004年3月までは指導書の開発・翻訳作業でカウンターパートは、忙しく、新たな活動にさける時間はほとんどない。活動をフルに開始できるのは、2004年4月以降。これも SCCA が予定通り開始されない場合である。もし SCCA が開始されれば、カウンターパートは忙しくなるため、PCF に対しては、リソースパーソンとして不定期に技術面での支援を行うことに限られるだろう。

⁴⁵ 学校の種類としては、コミュニティが自主的に立ち上げる Community self support school、コミュニティと政府の支援によって成り立つ Affiliated school、すべて (原則的には) 政府の資金で成り立っている政府の学校 Government school がある。Community self support school を数年続けた実績が認められれば、Affiliated school に格上げされ、さらにその実績を積んで児童数が一定以上であれば、Government school に格上げされることになっている。このため、実際には農村地域 (特に国境地域) には政府の学校が存在にしないのが現状である。

4. University for the Development of National Races (UDNR)

日時：2003年9月1日

当方出席者：Daw Cho Cho Oo, 増田

面談目的：UDNR は、教員養成機関であるにもかかわらず、管轄する省庁が異なるため、これまで実体が把握できず、MBESS や SCCA の活動に関する情報共有ができないでいた。このため、今後の活動の対象や協力の可能性を探るために協議を持った。

面談内容：

大学の沿革

- サガイン管区 (マングレーから 56KM) に位置し、381 エーカー (約 154 万平方メートル) という広大な敷地を有する。
- The Academy for the Development of National Groups (ADNG) として 1964 年 10 月 20 日に設立された。1991 年に機構改革が行われ、大学に格上げされた。The State Peace and Development Council の下部組織である the Civil Service Selection and Training Board (CSSTB) の中の University Council が大学の運営にあたっている。
- 国境地域の人材の教員養成がこの大学の主要な役割であるが、この地域の地域開発も視野にいれており、卒業生は地域に戻ってリーダーとして活躍することが期待されている。

教員養成課程

- 提供されているコースは以下の通り。

コース名	年数	対象者	2003-04 年度 在籍者数
1) Certificate in Education Course	3 年間	選抜試験で選ばれた、8 年修了生かつ 8 年生試験合格者 (15 歳～20 歳)。2002 年にこのコースは閉講された。	0
2) Special Primary Assistant Teachership Training Course	1 年間	8 年修了生が対象。選抜試験なし。毎年開講されない。	0
3) Junior Assistant Teachership Training Course	1 年間	2) のコース修了生。選抜試験なし。	48
4) Diploma in Teacher Education Course	1 年間	1) のコース修了生で 1 年間の教職経験を有する者。選抜試験なし。	158
5) Bachelor of Education Degree Course	4 年間	選抜試験で選ばれた、G10 卒業試験合格者 (16 歳～24 歳)。	780
6) Postgraduate Bachelor of Education Degree Course	1 年間	UDNR 出身者で、小学校校長あるいは中学校での教師経験を有するもの。	50
7) Master of Philosophy (Education) Degree Course	1 年間	UDNR の教員。	2
8) Master of Education Degree Course	2 年間	UDNR の教員。選抜試験あり。	8

- 5) の課程在籍者のうち優秀な学生は、専門大学 (Institute of Medicine, Institute of Technology, Institute of Agriculture 等) に編入することが可能になっている。2003 年現在、98 名がこれらの専門大学に編入している。

カリキュラム

- カリキュラムは他の教育大学 (Education College) と同様の専門科目、教職科目、実技科目に加えて、特別科目としてミャンマー語・文化、実践科目、公民教育などが追加されている。

スタッフ

- 131名のスタッフがあり、大部分が修士号保持者（この大学で取得）である。

今後の方向性

- 今後、国境地域での高校の設立が予定されており、そのための人材育成が必要とされている。また、今後、教師のみならず、より専門的な公務員の育成も視野にいれている。
- 当初は、国境地域には教育大学入学の条件に満たない生徒を対象に、その条件を下げて教員養成を行っていたが、1)のコースが終了したことによって、この大学の目的は、国境地域の教師不足を解消するためというよりも、むしろ、国境地域のエリートの養成になっている（調査団の感想）。後日、ここの卒業生は国境地域には戻らず、州都で働くケースが多いとの話も聞いた。現実には、国境地域の教師不足はまったく改善されておらず、ミャンマー語の通じない地域にミャンマー語しかできない教師が派遣される等のケースも多い。

SCCA との協力のあり方（調査団の感想）

- この大学は他の教育大学と比較にならない程、広大な施設、十分な設備・予算を有している。このため資金面での援助は必要ないと考えられる。一方で、この大学のスタッフはこの大学の敷地内に住居を構え、20～30年間、他の教育大学とほとんど交流をもたずにきた。このため情報の共有はまったくなされてこず、教育省が主催する研修に参加する機会もなかった。事前評価調査期間中に、近隣の Sagaing Education College で開催したワークショップに UDNR のスタッフを招待し、好評を得たため、今後は情報共有の面から、このような形での協力が望まれる。